

## 第6章 アンケート結果



### ※表の見方※

本文中にある図表について、参考までに見方を記載する。

下記の図のように、表の横列は選択肢、縦列は回答者属性となっており、数字を横に見ていくことで、回答者属性ごとの構成比が把握できる。

比率(%)は全て「調査数」を基数として算出している。表示は小数点第2位で四捨五入し、第1位までとなっている。そのため比率の合計が100%を上下する場合もある。

なお、回答者が2つ以上回答をすることができる設問の場合は、回答合計は100%を超える。

例) 勤務先

勤務先 在住ブロック		選択肢															
		千葉ブロック	印旛ブロック	葛南ブロック	東葛ブロック	香取ブロック	海匝ブロック	山武ブロック	長生ブロック	夷隅ブロック	安房ブロック	君津ブロック	東京都	神奈川県	埼玉県	茨城県	その他都道府県
全体	11.9	16.5	6.4	12.1	4.5	6.8	8.7	7.0	4.5	7.7	8.1	4.0	0.1	0.4	1.1	0.3	
千葉ブロック	84.4	2.3	5.5	0.1	-	-	0.1	0.3	-	-	0.2	6.3	0.1	0.2	-	0.5	
印旛ブロック	7.9	82.7	1.9	2.9	-	-	0.2	-	-	-	0.1	3.2	0.1	0.1	0.5	0.3	
葛南ブロック	5.1	1.1	71.4	5.0	-	-	-	-	-	-	-	16.0	0.5	0.1	-	0.7	
東葛ブロック	0.4	3.0	2.2	80.4	-	-	-	-	-	-	-	9.3	0.2	2.6	1.5	0.4	
香取ブロック	1.1	17.3	-	-	61.9	6.7	3.9	0.3	-	-	-	-	-	-	-	8.6	0.2
海匝ブロック	0.4	2.7	-	-	5.2	81.0	7.0	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4	0.3
山武ブロック	6.7	11.1	-	-	1.7	5.3	71.4	2.4	-	-	0.1	0.9	-	-	-	-	0.4
長生ブロック	7.5	-	0.3	-	-	-	5.9	80.4	4.2	0.3	0.4	1.1	-	-	-	-	-
夷隅ブロック	3.6	-	0.2	-	-	-	0.4	15.0	77.0	2.2	0.2	1.1	-	0.2	-	-	0.2
安房ブロック	0.2	-	-	-	-	-	-	0.2	1.2	95.2	2.8	0.1	-	-	-	-	0.1
君津ブロック	5.6	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1	0.3	92.3	1.4	0.1	-	-	-	-

「全体」は回答者全体

「-」は回答者なし

※「0.0」は小数第2位を四捨五入した結果、または単位未満の数値

「その他都道府県」には、選択肢「県内のその他の市町村」を含める

※調査票は、621ページ以降に掲載有り

# 1. 回答者属性

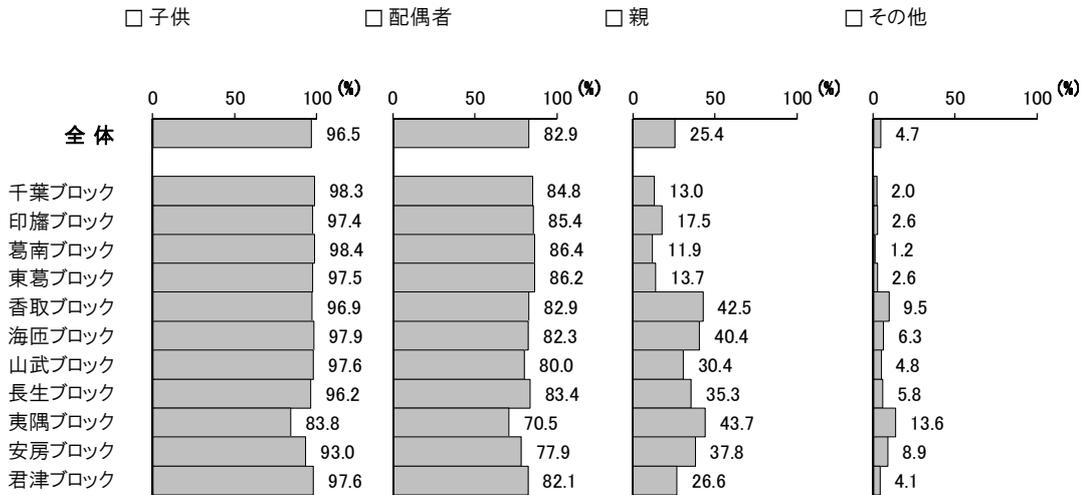
## (1) 同居の状況

### ア 県内中学生世帯

県内中学校世帯の同居状況は、県全体として「子供」が96.5%（前回平成24年調査97.3%）、「配偶者」が82.9%（前回調査83.7%）、「親」が25.4%（前回調査29.5%）となっている。

（※県内中学生世帯調査では、世帯の中で日頃買物をされる方に回答を依頼している。）

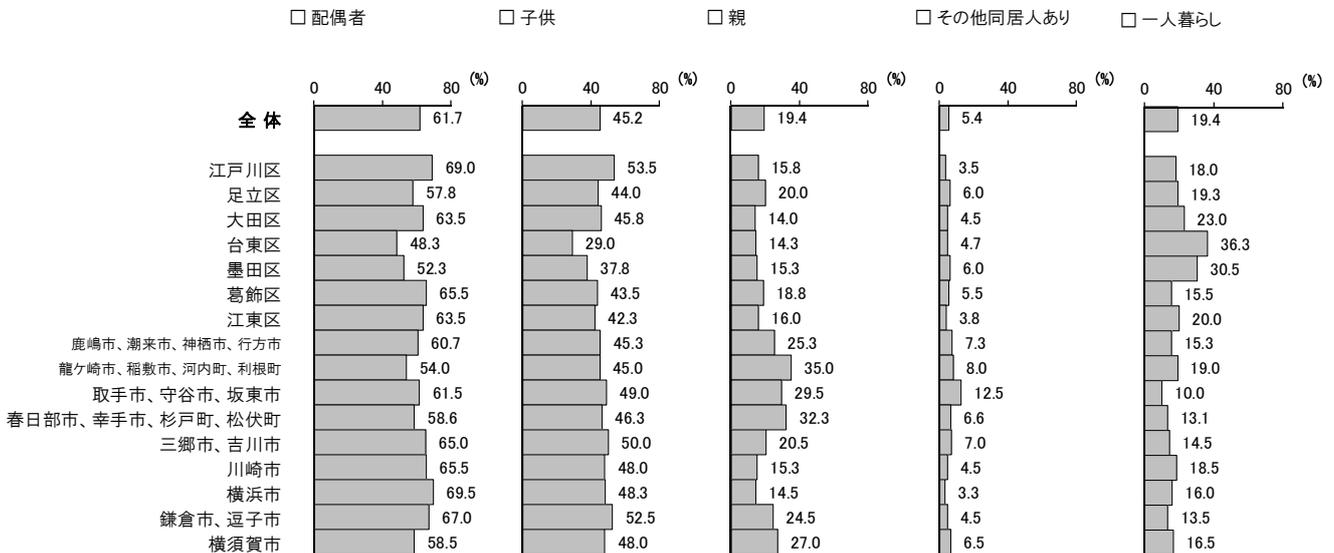
図表6-1-1 同居の状況（県内中学生世帯）



### イ 県外在住者

県外在住者の同居状況は、調査対象全体として「配偶者」が61.7%、「子供」が45.2%、「親」が19.4%となっている。

図表6-1-2 同居の状況（県外在住者）

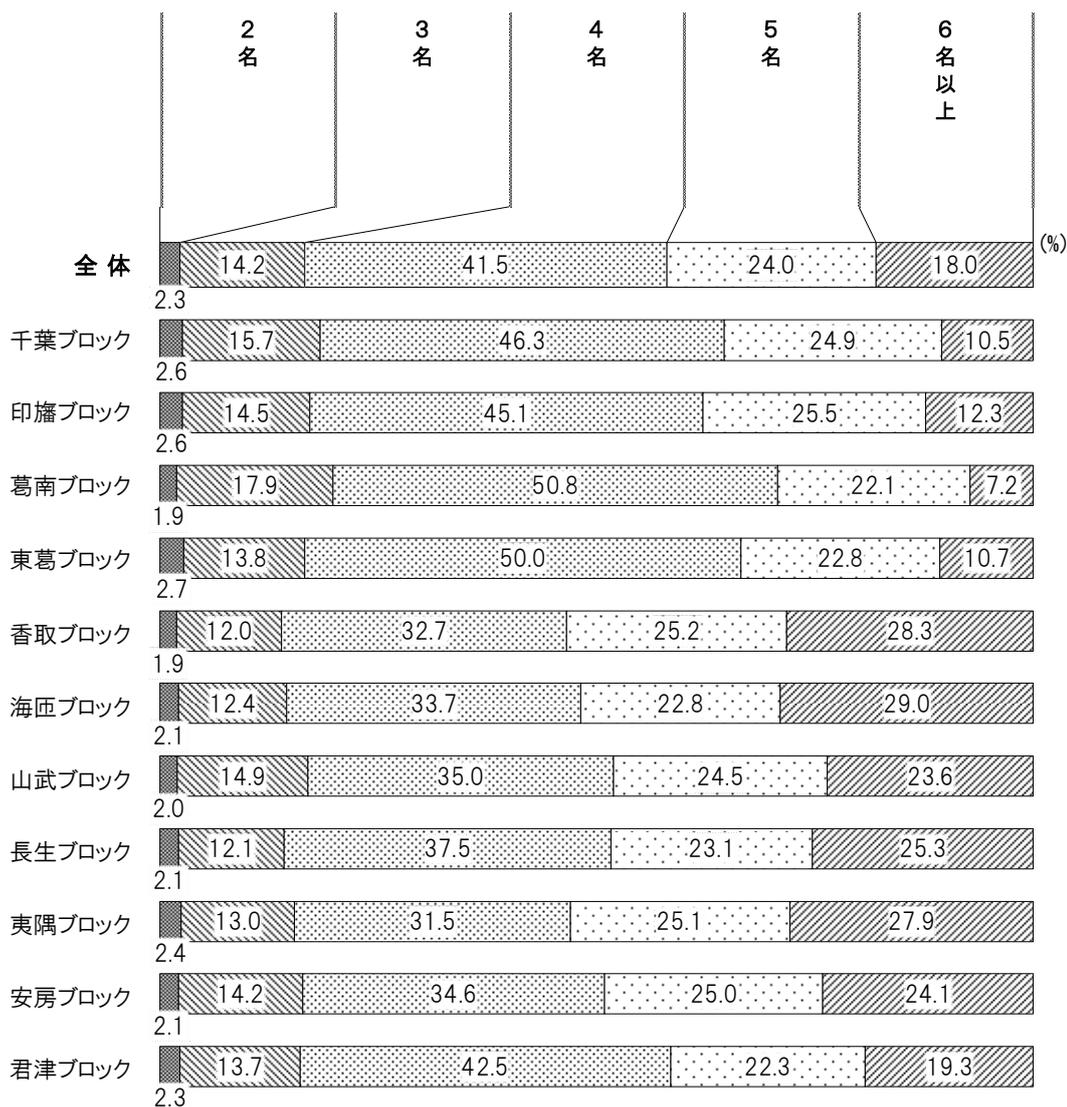


(2) 世帯人数

ア 県内中学生世帯

県内中学生世帯（県全体）の世帯人数を割合の高い順にみると、「4名」が41.5%、「5名」が24.0%、「6名以上」が18.0%となっている。

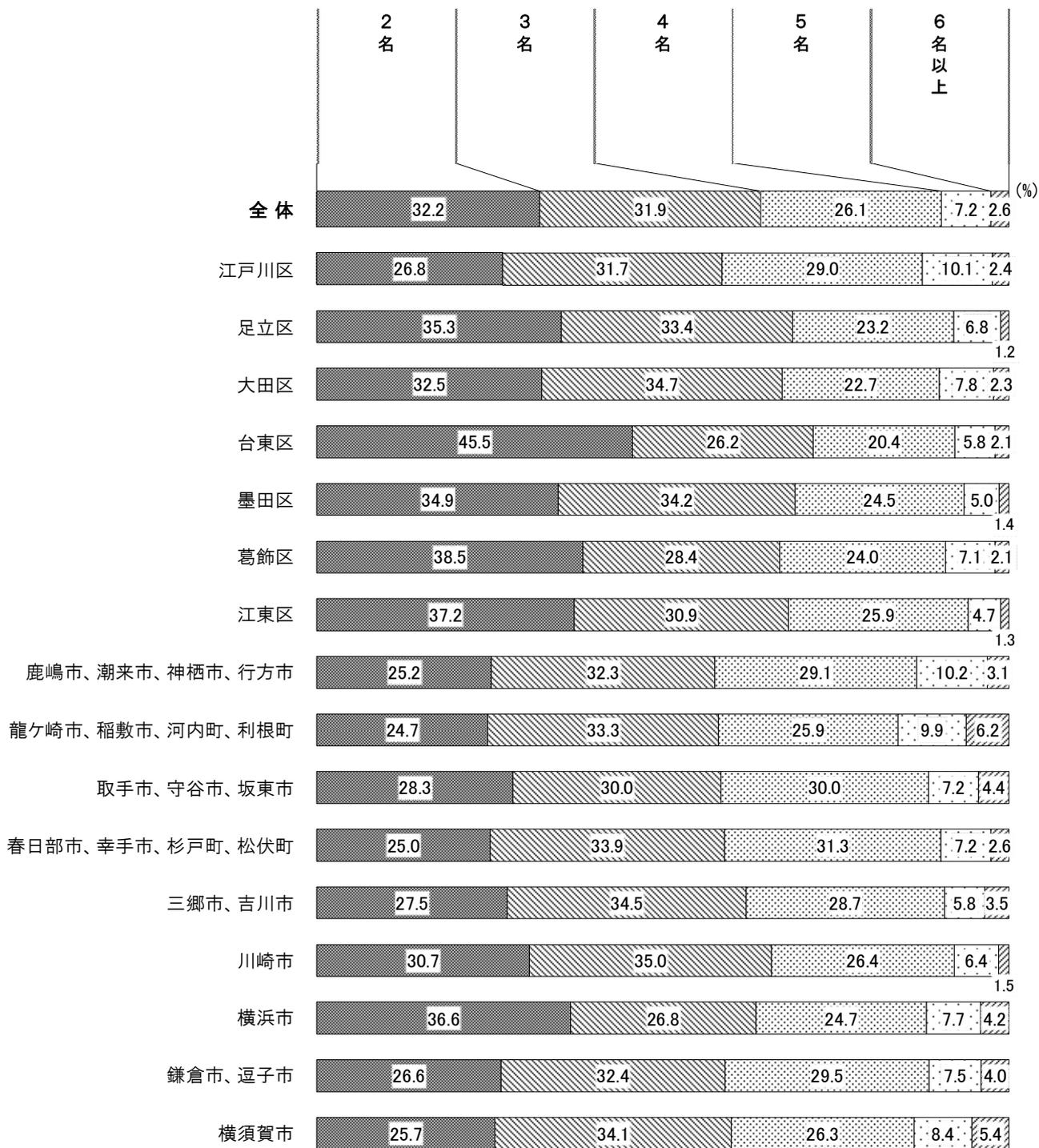
図表6-1-3 世帯人数（県内中学生世帯）



イ 県外在住者

世帯人数は、調査対象全体として「2名」が32.2%、「3名」が31.9%、「4名」が26.1%となっている。

図表6-1-4 世帯人数（県外在住者）

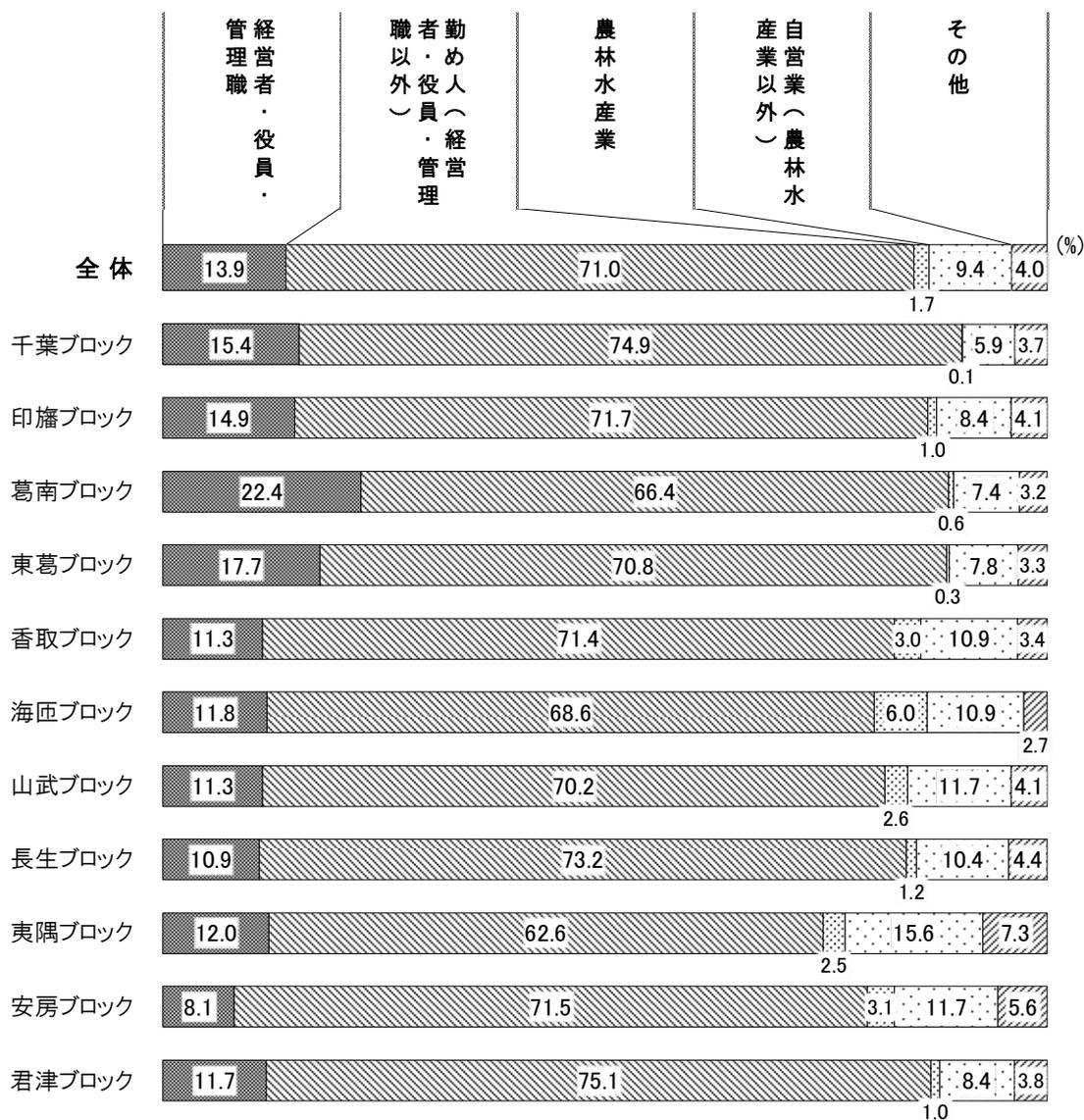


### (3) 家計を支えている人の職業

#### ア 県内中学生世帯

家計を支えている人の職業は、県全体として「勤め人（経営者・役員・管理職以外）」が71.0%、「経営者・役員・管理職」が13.9%、「自営業（農林水産業以外）」が9.4%となっている。

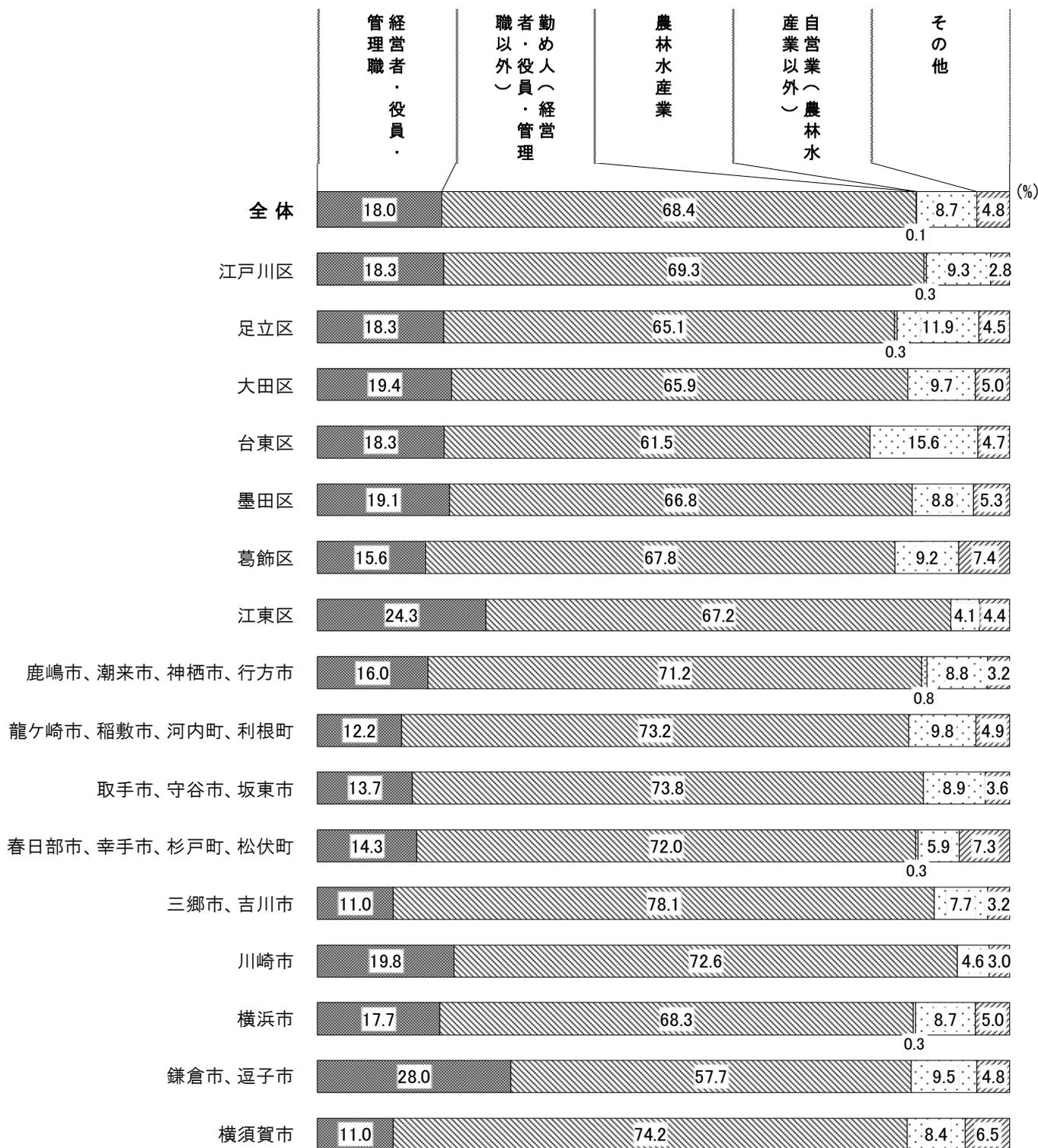
図表6-1-5 家計を支えている人の職業（県内中学生世帯）



イ 県外在住者

家計を支えている人の職業は、調査対象全体として「勤め人（経営者・役員・管理職以外）」が68.4%、「経営者・役員・管理職」が18.0%、「自営業（農林水産業以外）」が8.7%となっている。

図表6-1-6 家計を支えている人の職業（県外在住者）

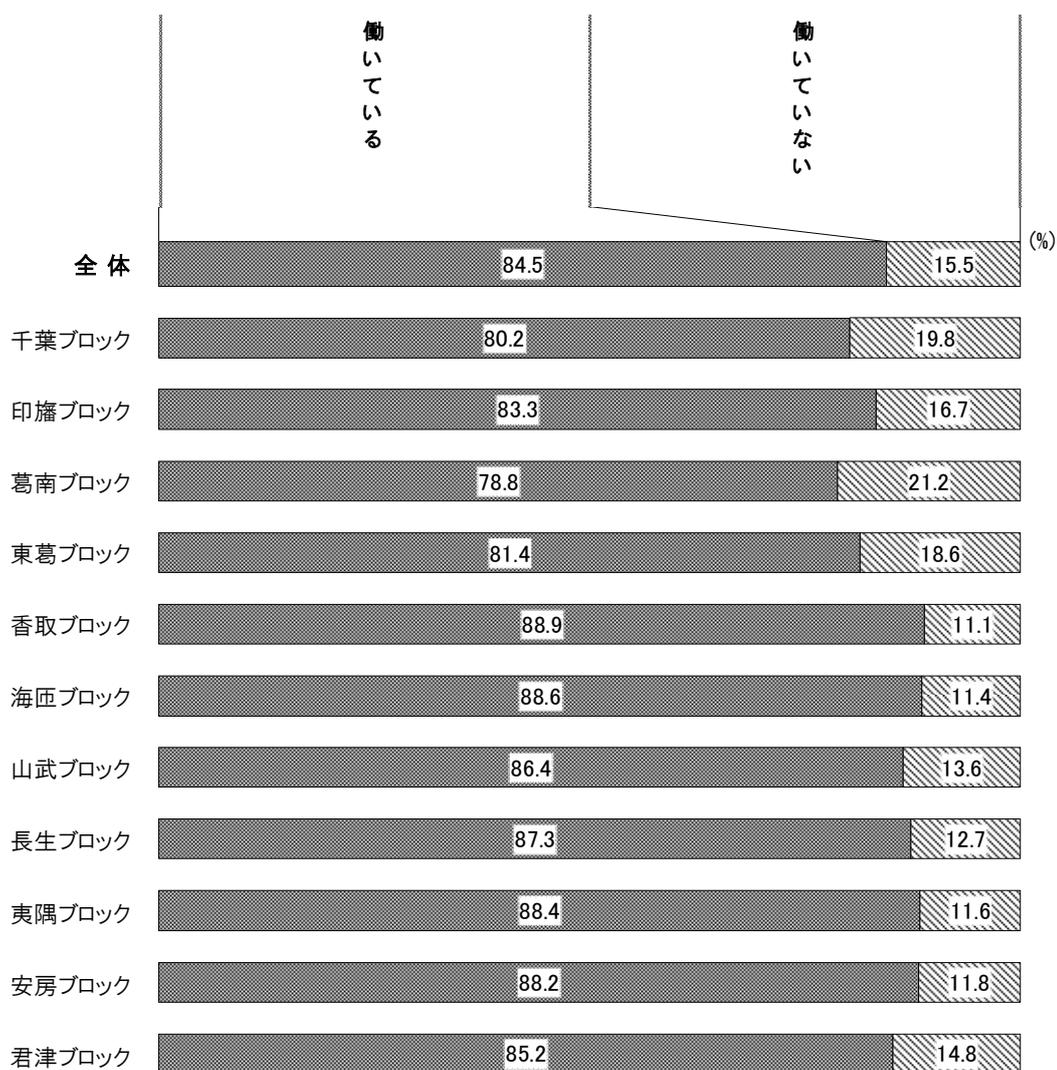


(4) 日頃、買物をされる方の就業状況

ア 県内中学生世帯

日頃、買物をされる方の就業状況は、県全体として「働いている」が84.5%となっている。

図表6-1-7 日頃、買物をされる方の就業状況（県内中学生世帯）

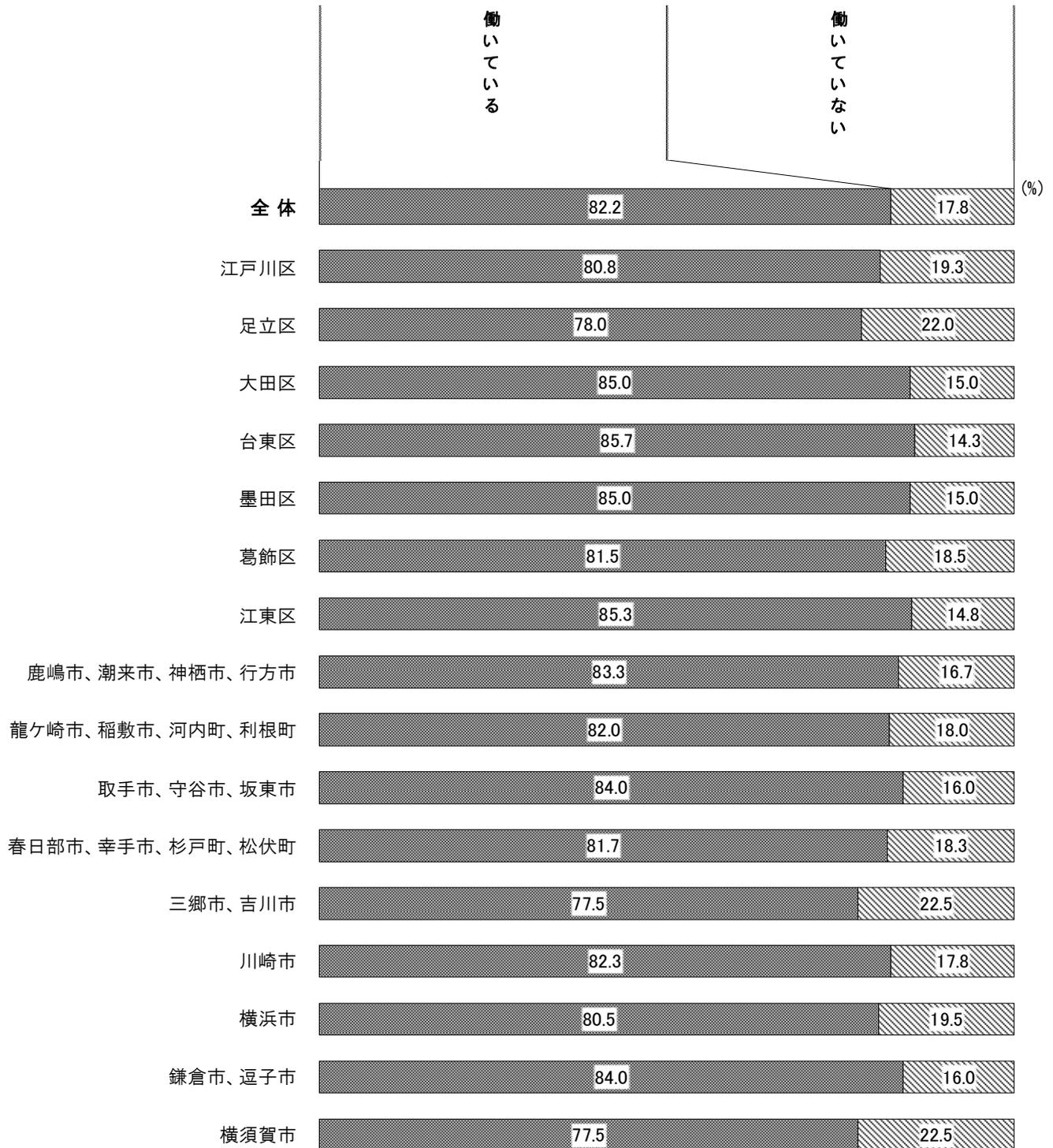


第6章 アンケート結果

イ 県外在住者

日頃、買物をされる方の就業状況は、調査対象全体として「働いている」が82.2%となっている。

図表6-1-8 日頃、買物をされる方の就業状況（県外在住者）



(5) 日頃、買物をされる方の勤務先

ア 県内中学生世帯

世帯の中で日頃買物をされる方のうち“働いている”人の勤務先を在住ブロック別にみると、他ブロックへの勤務者が比較的多いのは、香取ブロック・山武ブロック在住で印旛ブロック勤務、夷隅ブロック在住で長生ブロック勤務、葛南ブロック・東葛ブロック在住で東京都勤務、香取ブロック在住で茨城県勤務が比較的高くなっている。

一方、在住ブロックで勤務する人の割合をみると、香取ブロック在住で香取ブロック勤務の割合は、比較的低くなっている。

図表6-1-9 在住ブロック別/日頃、買物をされる方の勤務先（県内中学生世帯）

勤務先 在住 ブロック	（%）															
	千葉ブロック	印旛ブロック	葛南ブロック	東葛ブロック	香取ブロック	海匝ブロック	山武ブロック	長生ブロック	夷隅ブロック	安房ブロック	君津ブロック	東京都	神奈川県	埼玉県	茨城県	その他道府県
全体	11.8	16.3	6.3	12.0	4.4	6.7	8.6	6.9	4.4	7.6	8.0	3.9	0.1	0.4	1.1	1.5
千葉ブロック	83.0	2.3	5.4	0.1	-	-	0.1	0.3	-	-	0.2	6.2	0.1	0.2	-	2.2
印旛ブロック	7.7	80.7	1.9	2.8	-	-	0.2	-	-	0.1	3.1	0.1	0.1	0.5	2.7	
葛南ブロック	5.1	1.1	71.2	5.0	-	-	-	-	-	-	15.9	0.5	0.1	-	1.1	
東葛ブロック	0.4	3.0	2.2	80.0	-	-	-	-	-	-	9.2	0.2	2.6	1.5	1.0	
香取ブロック	1.1	17.1	-	-	61.2	6.6	3.9	0.3	-	-	-	-	-	8.5	1.4	
海匝ブロック	0.4	2.7	-	-	5.2	80.6	6.9	-	-	-	-	-	-	3.4	0.8	
山武ブロック	6.6	10.8	-	-	1.7	5.2	69.8	2.3	-	-	0.1	0.9	-	-	2.6	
長生ブロック	7.4	-	0.3	-	-	-	5.8	79.1	4.1	0.3	0.4	1.1	-	-	1.6	
夷隅ブロック	3.5	-	0.2	-	-	-	0.4	14.9	76.6	2.2	0.2	1.1	-	0.2	0.7	
安房ブロック	0.2	-	-	-	-	-	-	0.2	1.2	95.2	2.8	0.1	-	-	0.1	
君津ブロック	5.5	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1	0.3	91.8	1.4	0.1	-	0.6	

イ 県外在住者

“働いている”人の勤務先を県外在住ブロック別にみると、県内への勤務として「印旛ブロック」が龍ヶ崎市周辺から9.8%、「東葛ブロック」が取手市周辺から8.9%、三郷市周辺から5.2%と比較的高くなっている。

図表6-1-10 在住ブロック別/日頃、買物をされる方の勤務先（県外在住者）

勤務先 在住 ブロック	（%）															
	千葉ブロック	印旛ブロック	葛南ブロック	東葛ブロック	香取ブロック	海匝ブロック	山武ブロック	長生ブロック	夷隅ブロック	安房ブロック	君津ブロック	東京都	神奈川県	埼玉県	茨城県	その他道府県
全体	1.2	0.5	1.2	1.5	0.1	0.1	0.0	-	-	-	0.1	64.2	15.8	7.4	6.9	1.1
江戸川区	2.2	-	4.6	0.6	-	-	-	-	-	-	-	89.5	1.2	0.9	0.3	0.6
足立区	1.3	-	0.6	1.9	-	-	-	-	-	-	-	89.4	1.6	4.2	0.3	0.6
大田区	0.3	0.6	0.6	0.3	-	-	-	-	-	-	-	89.1	7.1	0.9	-	1.2
台東区	0.4	0.4	0.4	0.4	-	-	0.4	-	-	-	-	92.2	3.1	1.6	-	1.2
墨田区	2.4	0.3	0.6	0.6	-	-	-	-	-	-	-	89.1	2.9	2.1	-	2.1
葛飾区	2.8	0.6	3.1	2.8	-	-	-	-	-	-	0.3	88.3	0.6	0.6	-	0.9
江東区	1.5	0.6	2.3	0.9	-	-	-	-	-	-	-	91.2	1.5	0.6	0.3	1.2
鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市	-	2.4	0.8	-	0.8	4.0	-	-	-	-	-	2.4	-	-	89.6	-
龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町	1.2	9.8	-	2.4	1.2	-	-	-	-	-	-	11.0	2.4	1.2	69.5	1.2
取手市、守谷市、坂東市	0.6	-	-	8.9	-	-	-	-	-	-	-	28.0	1.2	1.8	59.5	-
春日部市、幸手市、杉戸町、松伏町	0.7	0.3	0.3	3.8	-	-	-	-	-	-	-	27.3	1.4	63.3	0.7	2.1
三郷市、吉川市	1.9	-	1.3	5.2	-	-	-	-	-	-	-	39.4	1.9	48.4	1.3	0.6
川崎市	0.6	0.3	0.6	-	0.3	-	-	-	-	-	0.3	53.8	43.5	-	-	0.6
横浜市	0.9	0.3	-	0.3	0.3	-	-	-	-	-	-	34.2	62.4	0.6	-	0.9
鎌倉市、逗子市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41.7	56.0	-	-	2.4
横須賀市	-	-	0.6	-	-	-	-	-	-	-	0.6	14.8	82.6	0.6	-	0.6

## 2. 購買意識・行動

### (1) 商品の買物（利用）場所

#### ア 個別品目別

商品の買物（利用）場所を、個別品目別に全品目の傾向と比較すると、②婦人服と③子供・ベビー服では「印旛ブロック」の割合が高い傾向がみられる。

同様に、⑤靴・カバン・時計・眼鏡では「千葉ブロック」、⑥レジャー・スポーツ用品・健康器具では「印旛ブロック」と「長生ブロック」、⑩家具・インテリア類・寝具類では「長生ブロック」、⑬生鮮食料品では「香取ブロック」、⑰飲食（外食）では「長生ブロック」の割合が高い傾向がみられる。

また、⑪クスリ・化粧品、⑫日用品雑貨・文具、⑬生鮮食料品、⑭その他の食料品のいずれも、「山武ブロック」の割合が高くなっている一方、「その他都道府県」と「店舗でほとんど購入しない」の割合が低い傾向がみられる。

⑯高級品（貴金属・宝飾品含む）では「千葉ブロック」と「その他都道府県」、⑲趣味（映画・コンサート・美術館等）では「千葉ブロック」「君津ブロック」「その他都道府県」、⑳行楽（遊園地・テーマパーク等）では「葛南ブロック」と「その他都道府県」の割合が高く、⑮贈答品と⑯高級品（貴金属・宝飾品含む）では「店舗でほとんど購入しない」の割合も高い傾向がみられる。

図表6-2-1 個別品目別／商品の買物（利用）場所

個別品目	買物場所 (%)												
	千葉ブロック	印旛ブロック	葛南ブロック	東葛ブロック	香取ブロック	海匝ブロック	山武ブロック	長生ブロック	夷隅ブロック	安房ブロック	君津ブロック	その他都道府県	店舗でほとんど購入しない
全体	13.1	17.4	7.7	11.5	2.2	5.6	5.5	6.7	2.1	5.5	8.2	7.2	7.3
①紳士服	13.0	19.3	7.9	10.9	1.3	4.8	4.4	6.9	1.0	4.6	8.9	6.5	10.5
②婦人服	14.6	20.4	9.4	11.2	1.4	4.7	4.6	5.9	1.3	4.6	9.4	5.6	7.0
③子供・ベビー服	13.5	20.5	9.7	11.7	1.4	4.8	4.8	7.0	1.2	4.9	9.6	4.2	6.8
④実用衣料(シャツ・下着・靴下等)	11.3	19.1	7.2	13.8	3.0	7.4	7.7	7.9	3.3	7.0	8.7	1.7	1.9
⑤靴・カバン・時計・眼鏡	17.0	20.2	8.7	10.9	1.0	4.4	3.6	5.5	1.0	4.5	9.3	6.7	7.2
⑥レジャー・スポーツ用品・健康器具	13.5	21.6	6.1	11.8	0.5	4.4	3.4	10.6	0.4	4.9	9.3	4.4	9.0
⑦DIY用品・園芸用品	10.4	18.5	6.4	11.4	3.2	7.6	6.2	8.8	3.1	6.9	7.9	1.7	7.9
⑧書籍・CD・DVD	10.6	17.4	6.6	12.2	2.2	5.9	6.7	8.4	2.4	6.5	7.8	2.2	11.0
⑨電化製品	10.8	18.3	6.7	12.3	0.7	7.4	8.0	8.4	2.5	7.0	8.2	3.6	6.2
⑩家具・インテリア類・寝具類	13.4	18.4	8.5	10.8	0.7	6.4	3.2	10.0	0.8	5.3	9.0	5.5	8.0
⑪クスリ・化粧品	10.7	17.1	7.5	14.0	4.7	6.9	9.1	7.2	4.4	7.5	8.3	0.6	2.1
⑫日用品雑貨・文具	10.9	17.9	7.6	13.9	4.4	7.2	8.7	7.7	3.9	7.7	8.4	0.8	0.9
⑬生鮮食料品	10.5	17.2	7.6	14.0	5.3	6.9	9.3	7.3	4.4	7.7	8.4	0.6	0.8
⑭その他の食料品	10.7	17.3	7.7	13.8	5.1	6.9	9.1	7.3	4.3	7.6	8.3	0.8	1.1
⑮贈答品	14.9	15.5	7.1	10.8	1.7	4.6	4.2	5.0	1.7	4.8	7.0	5.7	17.0
⑯高級品(貴金属・宝飾品含む)	19.9	10.9	5.2	7.1	0.3	1.8	1.0	1.5	0.2	1.9	4.5	15.5	30.3
⑰飲食(外食)	12.0	19.3	7.7	13.5	1.7	6.8	6.8	10.1	1.6	7.0	8.8	3.2	1.5
⑱理美容サービス	12.0	15.9	7.5	14.2	3.7	7.0	7.9	7.1	3.7	7.2	8.2	3.2	2.4
⑲趣味(映画・コンサート・美術館等)	23.5	19.2	7.5	7.7	0.5	5.4	0.4	0.7	0.2	0.6	11.7	16.2	6.4
⑳行楽(遊園地・テーマパーク等)	8.9	2.6	11.1	1.8	0.1	0.6	0.4	0.5	0.3	0.8	2.5	60.7	9.8

イ 在住ブロック別（全品目）

商品の買物（利用）場所を在住ブロック別（全品目合計）で見ると、千葉ブロック、君津ブロックで自ブロックで買物している割合が8割を超えている。

他ブロックへの買物としては、香取ブロック在住で「印旛ブロック」、山武ブロック在住で「千葉ブロック」、「印旛ブロック」、長生ブロック在住で「千葉ブロック」、夷隅ブロック在住で「千葉ブロック」、「長生ブロック」の割合が高くなっている。

また、香取ブロックでは「その他都道府県」が2割近く（18.5%）と高くなっている。

図表6-2-2 在住ブロック別／商品の買物（利用）場所（全品目合計）

(%)

買物場所 在住 ブロック	千葉 ブ ロ ッ ク	印 旛 ブ ロ ッ ク	葛 南 ブ ロ ッ ク	東 葛 ブ ロ ッ ク	香 取 ブ ロ ッ ク	海 匠 ブ ロ ッ ク	山 武 ブ ロ ッ ク	長 生 ブ ロ ッ ク	夷 隅 ブ ロ ッ ク	安 房 ブ ロ ッ ク	君 津 ブ ロ ッ ク	都 道 府 県 そ の 他	購 入 し な い ほ と ん ど 店 舗 で
全 体	13.1	17.4	7.7	11.5	2.2	5.6	5.5	6.7	2.1	5.5	8.2	7.2	7.3
千葉ブロック	81.9	1.5	5.3	0.1	-	-	-	0.1	-	-	0.4	4.8	6.0
印旛ブロック	6.0	77.9	1.5	1.9	-	-	0.4	0.0	-	-	0.1	5.5	6.6
葛南ブロック	2.8	1.0	76.2	2.3	-	-	-	-	-	-	0.0	9.7	8.1
東葛ブロック	0.3	4.4	2.8	76.9	-	-	-	-	-	-	0.0	9.2	6.5
香取ブロック	1.5	27.5	0.3	-	36.0	8.7	0.3	0.0	-	-	-	18.5	7.3
海匠ブロック	2.4	9.5	1.1	-	0.4	71.0	0.6	0.0	-	-	-	7.4	7.6
山武ブロック	10.1	14.1	1.2	-	0.2	3.4	52.9	3.6	-	-	0.3	5.8	8.4
長生ブロック	14.6	-	1.3	-	-	-	1.1	69.7	0.4	0.0	0.4	5.3	7.1
夷隅ブロック	12.3	-	1.1	-	-	-	0.1	27.0	41.0	1.4	1.7	5.6	9.8
安房ブロック	2.5	0.0	0.7	-	-	-	0.0	0.0	0.1	70.4	11.9	5.6	8.8
君津ブロック	3.2	-	0.6	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.3	84.9	4.9	6.2

第6章 アンケート結果

ウ 品目グループ・在住ブロック別

商品の買物（利用）場所を品目グループ（衣料品、食料品、贈答品、飲食）別かつ在住ブロック別にみると、衣料品では、君津ブロックの9割近くが自ブロックで購入している。また、香取ブロック、夷隅ブロックでは、最も割合が高い買物先ブロックが自ブロック以外となっており、贈答品と飲食でも同様の傾向がみられる。

食料品では、どのブロックも自ブロックでの買物が多くなっている。

贈答品では、葛南ブロック在住で「其他都道府県」（19.0%）、長生ブロック在住で「千葉ブロック」（24.2%）が多くなっている。

飲食では、香取ブロック在住で「印旛ブロック」（37.5%）、「其他都道府県」（22.2%）、夷隅ブロック在住で「長生ブロック」（57.1%）が多くなっている。

図表6-2-3 品目グループ・在住ブロック別／商品の買物（利用）場所

買物場所		(%)												
品目グループ毎 在住ブロック	千葉 ブロック	印 旛 ブロック	葛 南 ブロック	東 葛 ブロック	香 取 ブロック	海 匝 ブロック	山 武 ブロック	長 生 ブロック	夷 隅 ブロック	安 房 ブロック	君 津 ブロック	都 道 府 県 其 他	購 入 し な い ほ と ん ど 店 舗 で	
	全体	13.1	19.8	8.5	11.9	1.8	5.5	5.4	6.9	1.7	5.3	9.2	4.5	6.5
衣料品	千葉ブロック	82.1	2.0	8.4	0.1	-	-	0.2	-	-	0.6	1.5	5.1	
	印旛ブロック	5.1	81.7	2.7	2.6	-	0.6	-	-	-	0.1	2.0	5.3	
	葛南ブロック	3.5	1.1	75.6	2.9	-	-	-	-	-	-	10.6	6.4	
	東葛ブロック	0.2	4.3	2.0	78.3	-	-	-	-	-	0.0	9.1	6.0	
	香取ブロック	1.0	39.4	0.6	-	29.6	11.1	0.2	-	-	-	11.4	6.7	
	海匝ブロック	2.2	16.6	2.8	-	0.2	65.3	0.3	-	-	-	4.4	8.2	
	山武ブロック	10.1	19.3	2.6	-	0.1	4.2	51.0	2.1	-	-	0.6	2.5	7.5
	長生ブロック	16.8	-	3.2	-	-	-	1.7	68.0	0.2	-	0.7	2.3	7.0
	夷隅ブロック	12.4	-	2.1	-	-	-	0.2	35.4	32.9	1.1	3.6	2.7	9.4
	安房ブロック	2.2	0.1	1.5	-	-	-	0.0	0.0	-	68.4	17.4	2.9	7.6
	君津ブロック	2.7	-	0.9	-	-	-	-	0.0	-	0.2	89.1	1.7	5.4
全体	10.6	17.3	7.7	13.9	5.2	6.9	9.2	7.3	4.4	7.6	8.4	0.7	0.9	
食料品	千葉ブロック	96.3	1.2	1.7	-	-	-	0.0	-	-	0.0	0.2	0.5	
	印旛ブロック	1.4	96.1	0.1	0.6	-	0.3	-	-	-	0.0	0.7	0.6	
	葛南ブロック	1.5	0.9	93.9	1.6	-	-	-	-	-	-	0.6	1.6	
	東葛ブロック	0.1	2.2	0.3	95.5	-	-	-	-	-	-	0.9	0.9	
	香取ブロック	0.1	4.6	-	-	84.4	5.5	0.4	-	-	-	3.4	1.8	
	海匝ブロック	0.1	0.1	0.1	-	1.4	95.3	1.9	-	-	-	0.4	0.7	
	山武ブロック	1.3	6.6	0.1	-	1.3	0.9	87.8	0.6	-	-	0.5	0.8	
	長生ブロック	1.7	-	0.1	-	-	-	1.6	94.7	0.7	-	0.3	0.9	
	夷隅ブロック	0.6	-	-	-	-	-	0.2	10.2	85.8	1.4	0.4	1.1	
	安房ブロック	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	97.6	0.8	0.3	
	君津ブロック	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	98.5	0.2	
全体	14.9	15.5	7.1	10.8	1.7	4.6	4.2	5.0	1.7	4.8	7.0	5.7	17.0	
贈答品	千葉ブロック	67.8	0.8	11.2	0.2	-	-	-	-	-	0.2	3.9	15.8	
	印旛ブロック	12.2	60.9	3.1	3.9	-	0.2	-	-	-	-	3.4	16.1	
	葛南ブロック	2.3	0.4	58.6	1.2	-	-	-	-	-	-	19.0	18.6	
	東葛ブロック	0.3	2.2	3.7	69.7	-	-	-	-	-	-	9.2	14.8	
	香取ブロック	1.7	40.2	0.1	-	27.0	5.9	-	-	-	-	10.6	14.5	
	海匝ブロック	4.0	13.2	0.4	-	0.4	60.8	0.6	-	-	-	3.7	16.9	
	山武ブロック	18.1	16.6	1.1	-	0.3	1.6	40.1	0.6	-	-	0.2	2.4	
	長生ブロック	24.2	-	0.9	-	-	-	1.0	54.3	-	-	0.3	2.5	
	夷隅ブロック	17.5	-	0.8	-	-	-	-	20.9	34.1	0.8	0.8	2.1	
	安房ブロック	3.5	-	0.4	-	-	-	-	-	-	62.0	8.5	4.2	
	君津ブロック	7.2	-	0.6	-	-	-	-	-	-	0.5	74.8	2.4	
全体	12.0	19.3	7.7	13.5	1.7	6.8	6.8	10.1	1.6	7.0	8.8	3.2	1.5	
飲食（外食）	千葉ブロック	91.4	1.1	5.0	-	-	-	0.1	-	-	0.2	1.7	0.6	
	印旛ブロック	6.3	88.0	0.8	1.8	-	0.8	-	-	-	-	1.2	1.3	
	葛南ブロック	1.2	1.2	87.3	4.3	-	-	-	-	-	-	4.3	1.8	
	東葛ブロック	0.1	3.3	1.4	90.8	-	-	-	-	-	-	3.6	0.8	
	香取ブロック	0.4	37.5	-	-	28.4	9.6	-	-	-	-	22.2	1.8	
	海匝ブロック	0.9	7.9	-	-	0.2	85.6	0.1	-	-	-	4.1	1.1	
	山武ブロック	5.4	14.0	0.2	-	0.2	4.1	65.6	5.9	-	-	0.2	1.4	
	長生ブロック	4.7	-	-	-	-	-	1.4	91.0	-	-	-	1.0	
	夷隅ブロック	4.2	-	-	-	-	-	-	57.1	30.7	2.8	0.7	3.6	
	安房ブロック	1.0	-	0.1	-	-	-	-	0.1	-	86.7	9.2	1.2	
	君津ブロック	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	95.8	0.9	

## エ 勤務先別（全品目）

商品の買物（利用）場所を勤務先別にみると、いずれの県内ブロックでも、勤務先と同じブロックが買物場所である割合が高くなっており、「君津ブロック」（82.5%）、「東葛ブロック」（74.9%）、「印旛ブロック」（73.3%）などで多くなっている。また、自ブロック以外の買物で目立つものとしては、香取ブロック勤務者の「印旛ブロック」での買物（25.4%）、夷隅ブロック勤務者の「長生ブロック」での買物（28.6%）の割合が高くなっている。

図表6-2-4 勤務先ブロック別／商品の買物（利用）場所（全品目合計）

（%）

買物場所 勤務先ブロック	千葉 ブ ロ ッ ク	印 旛 ブ ロ ッ ク	葛 南 ブ ロ ッ ク	東 葛 ブ ロ ッ ク	香 取 ブ ロ ッ ク	海 匠 ブ ロ ッ ク	山 武 ブ ロ ッ ク	長 生 ブ ロ ッ ク	夷 隅 ブ ロ ッ ク	安 房 ブ ロ ッ ク	君 津 ブ ロ ッ ク	都 道 府 県 其 他	店 舗 で ほ と ん ど 購 入 し な い
全 体	12.7	17.7	7.2	11.2	2.3	6.0	5.6	6.9	2.1	5.6	8.2	7.2	7.2
千葉ブロック	63.7	7.6	5.5	0.4	0.2	0.3	3.3	3.5	0.6	0.2	3.7	4.8	6.4
印旛ブロック	4.7	73.3	1.5	2.7	2.1	1.1	2.1	0.0	-	-	0.1	5.8	6.5
葛南ブロック	7.6	4.9	67.1	4.1	-	-	-	0.3	0.0	-	0.0	8.7	7.3
東葛ブロック	0.3	6.0	4.2	74.9	-	-	-	-	-	-	0.0	8.0	6.6
香取ブロック	1.5	25.4	0.4	-	35.6	12.0	1.3	0.0	-	-	-	17.0	6.8
海匠ブロック	2.2	9.8	1.1	-	1.5	66.8	3.1	0.0	-	-	0.0	8.0	7.5
山武ブロック	9.7	11.5	1.2	-	1.0	6.4	49.8	6.3	0.1	-	0.3	5.5	8.2
長生ブロック	14.2	0.1	1.2	-	-	0.2	2.4	64.7	3.8	0.3	0.6	5.3	7.1
夷隅ブロック	11.5	-	1.2	-	-	-	0.1	28.6	39.4	2.4	2.1	5.2	9.6
安房ブロック	2.5	0.0	0.8	-	-	-	-	0.5	0.6	69.5	11.8	5.4	8.8
君津ブロック	3.1	0.2	0.7	-	-	-	0.0	0.3	0.1	1.8	82.5	4.8	6.4
東京都	14.4	9.2	22.9	25.4	-	0.0	1.6	1.5	0.3	0.2	2.4	14.0	8.1
神奈川県	11.4	15.7	28.1	20.0	-	-	-	-	-	-	4.3	8.6	11.9
埼玉県	4.0	3.0	3.9	59.2	-	-	-	-	0.5	0.7	-	23.4	5.2
茨城県	1.1	19.2	0.6	13.8	15.7	17.1	-	0.1	-	-	-	24.3	8.2
その他都道府県	16.5	26.2	4.7	7.9	0.7	3.9	10.7	6.5	0.5	0.3	3.0	9.7	9.4

(2) 買物で利用する店の種類

ア 個別品目別

商品の買物で利用する店の種類について、県全体では「ショッピングセンター・総合スーパー」(44.3%)が最も多く、次いで「大型専門店(家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア等)」(31.9%)となっている。

個別品目別に最も利用が多いものをみると、③子供・ベビー服、④実用衣料(シャツ・下着・靴下等)、⑧書籍・CD・DVD、⑮贈答品など9項目で「ショッピングセンター・総合スーパー」となっている。また、⑨電化製品、⑪クスリ・化粧品など4項目で「大型専門店(家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア等)」が最も多くなっている。

その他、⑬生鮮食料品、⑭その他の食料品で「食品スーパー」、⑯高級品(貴金属・宝飾品含む)で「百貨店」が最も多くなっている。

図表6-2-5 個別品目別/利用店の種類

(%)

	一般の商店 (個人商店)	大型専門店、 家電量販店、 ホームセンター、 ドラッグストア等	食品スーパー	ショッピング センター・ 総合スーパー	百貨店	コンビニエンス ストア	移動販売・ 訪問販売	その他
全体	2.5	31.9	10.2	44.3	7.0	0.3	0.0	3.8
①紳士服	3.1	15.1	0.6	63.9	9.0	0.3	0.0	7.9
②婦人服	2.1	9.9	0.6	73.1	7.9	0.1	0.0	6.3
③子供・ベビー服	2.0	11.3	0.5	75.7	4.8	0.1	0.0	5.6
④実用衣料(シャツ・下着・靴下等)	2.6	13.2	0.7	74.9	2.8	0.1	0.0	5.7
⑤靴・カバン・時計・眼鏡	3.0	12.0	0.5	68.5	10.8	0.1	0.0	5.0
⑥レジャー・スポーツ用品・健康器具	2.5	40.6	1.4	49.9	2.3	0.1	0.0	3.1
⑦DIY用品・園芸用品	1.1	73.2	2.7	20.9	0.6	0.1	0.0	1.4
⑧書籍・CD・DVD	5.5	29.4	1.1	54.2	2.5	0.4	0.0	7.0
⑨電化製品	1.3	82.9	2.0	11.8	0.5	0.1	-	1.3
⑩家具・インテリア類・寝具類	1.7	69.3	1.7	22.5	1.5	0.1	0.0	3.1
⑪クスリ・化粧品	1.6	78.4	2.0	15.7	0.8	0.1	0.1	1.2
⑫日用品雑貨・文具	2.7	42.2	5.0	46.9	1.3	0.2	0.0	1.8
⑬生鮮食料品	1.5	3.8	67.8	25.7	0.5	0.1	0.0	0.6
⑭その他の食料品	1.4	5.7	60.3	28.6	1.6	1.0	0.1	1.3
⑮贈答品	4.6	6.2	4.1	46.6	32.9	0.9	0.0	4.7
⑯高級品(貴金属・宝飾品含む)	3.6	5.7	1.2	30.5	50.8	1.0	0.1	7.1

## イ 在住ブロック別（全品目）

商品の買物（利用）をする店舗の種類を在住ブロック別（全品目合計）で見ると、「ショッピングセンター・総合スーパー」は葛南ブロックでは5割を超え、千葉ブロック、東葛ブロック、安房ブロック、君津ブロックで5割近くとなっている。また、「大型専門店（家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア等）」では、長生ブロックが唯一4割を超えており、山武ブロック、長生ブロック、夷隅ブロックでは「ショッピングセンター・総合スーパー」より「大型専門店（家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア等）」の割合が高くなっている。

「一般の商店（個人商店）」は海匝ブロック、夷隅ブロックの割合が比較的高くなっている。

図表6-2-6 在住ブロック別／利用店の種類（全品目合計）

（％）

	一般の商店 （個人商店）	大型専門店、 家電量販店、 ホームセンター、 ドラッグストア等	食品スーパー	ショッピング センター・ 総合スーパー	百貨店	コンビニエンス ストア	移動販売・ 訪問販売	その他
全体	2.5	31.9	10.2	44.3	7.0	0.3	0.0	3.8
千葉ブロック	2.0	29.3	9.4	48.1	7.8	0.1	0.0	3.2
印旛ブロック	1.8	31.5	10.3	45.7	7.0	0.2	0.0	3.3
葛南ブロック	1.4	27.0	9.6	51.3	8.1	0.2	0.0	2.3
東葛ブロック	1.5	29.9	10.5	47.1	8.1	0.2	0.0	2.7
香取ブロック	3.5	30.7	10.9	42.6	7.3	0.3	0.1	4.7
海匝ブロック	4.2	29.5	10.0	44.2	7.0	0.3	0.0	4.8
山武ブロック	3.5	37.0	10.8	35.4	7.4	0.4	0.0	5.4
長生ブロック	2.3	43.5	10.8	31.1	7.0	0.2	0.1	5.1
夷隅ブロック	4.4	37.8	8.4	35.4	6.4	0.8	0.1	6.9
安房ブロック	3.4	29.7	10.0	49.5	4.5	0.3	0.0	2.6
君津ブロック	1.8	29.7	10.6	48.4	5.2	0.2	0.0	4.0

ウ 品目グループ・在住ブロック別

商品の買物（利用）をする店舗の種類を品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別にみると、衣料品では「ショッピングセンター・総合スーパー」、食料品では「食品スーパー」、贈答品では「百貨店」の割合が比較的高くなっている。

品目グループ別かつ在住ブロック別にみると、衣料品では長生ブロック、夷隅ブロックで「ショッピングセンター・総合スーパー」の割合が5割台半ばと低くなっている一方、「大型専門店（家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア等）」の割合が2割以上と他ブロックより高くなっている。

食料品では、夷隅ブロックで「食品スーパー」が過半数を割り、代わって「ショッピングセンター・総合スーパー」の割合が他ブロックより高くなっている。

贈答品では、千葉ブロック、葛南ブロック、東葛ブロックで「百貨店」の割合が4割以上と高くなっている。また、葛南ブロック、東葛ブロック、長生ブロックでは「ショッピングセンター・総合スーパー」より「百貨店」の割合が高くなっている。

図表6-2-7 品目グループ・在住ブロック別／利用店の種類

		（個人商店） 一般の商店	大型専門店、 家電量販店、 ホームセンター、 ドラッグストア等	食品スーパー	ショッピング センター・ 総合スーパー	百貨店	コンビニエンス ストア	移動販売・ 訪問販売	その他
衣料品	全体	2.5	12.4	0.6	72.0	6.0	0.1	0.0	6.3
	千葉ブロック	2.7	9.7	0.7	76.0	6.2	0.0	0.0	4.6
	印旛ブロック	2.3	12.2	0.5	73.7	5.7	0.2	0.0	5.4
	葛南ブロック	1.0	9.1	0.4	80.9	5.3	0.0	0.1	3.2
	東葛ブロック	1.6	9.0	0.7	78.7	6.3	0.1	-	3.6
	香取ブロック	2.5	10.1	0.5	70.1	8.3	0.0	-	8.5
	海匝ブロック	2.8	11.2	0.6	67.7	8.1	0.3	-	9.3
	山武ブロック	4.5	17.4	0.5	60.0	7.1	0.3	0.1	10.2
	長生ブロック	2.6	25.1	0.7	56.3	5.3	0.1	-	9.8
	夷隅ブロック	4.2	20.0	0.8	56.8	6.1	0.4	-	11.8
	安房ブロック	2.8	9.3	0.6	79.6	4.0	0.2	0.0	3.6
	君津ブロック	1.3	9.4	0.6	77.5	4.8	0.2	0.0	6.1
食料品	全体	1.5	4.7	64.1	27.1	1.0	0.6	0.1	1.0
	千葉ブロック	1.5	4.9	61.3	30.1	0.9	0.5	0.0	0.9
	印旛ブロック	1.0	3.9	65.0	28.2	1.1	0.3	0.1	0.5
	葛南ブロック	1.1	3.3	59.7	33.6	0.9	0.4	-	1.0
	東葛ブロック	0.6	3.5	66.0	27.3	1.3	0.3	0.1	0.9
	香取ブロック	1.2	4.8	70.0	20.2	1.7	1.1	0.1	1.0
	海匝ブロック	4.4	5.5	62.2	25.3	1.2	0.8	0.1	0.5
	山武ブロック	1.6	5.9	68.1	21.4	0.9	0.7	-	1.4
	長生ブロック	0.9	7.6	69.5	19.4	0.7	0.5	0.2	1.1
	夷隅ブロック	4.3	5.8	49.1	35.3	1.1	1.5	0.1	2.9
	安房ブロック	1.3	4.7	62.4	29.8	0.5	0.5	0.2	0.7
	君津ブロック	1.1	4.8	64.9	26.9	0.9	0.4	0.1	1.0
贈答品	全体	4.6	6.2	4.1	46.6	32.9	0.9	0.0	4.7
	千葉ブロック	2.6	4.5	3.0	43.9	41.9	0.3	-	3.8
	印旛ブロック	2.8	6.1	3.7	48.2	34.9	0.9	-	3.4
	葛南ブロック	1.5	2.9	1.7	39.8	49.7	1.1	-	3.2
	東葛ブロック	2.4	2.6	3.3	41.0	46.0	1.5	-	3.3
	香取ブロック	6.4	5.0	5.5	56.2	21.3	0.7	-	5.0
	海匝ブロック	8.8	6.0	4.3	53.5	19.8	0.3	0.3	6.9
	山武ブロック	6.9	9.8	5.4	41.1	30.3	0.8	-	5.6
	長生ブロック	7.2	11.8	4.9	33.8	35.0	0.7	0.1	6.4
	夷隅ブロック	8.9	11.9	7.3	38.1	23.4	1.1	0.2	8.9
	安房ブロック	6.3	7.4	4.9	59.1	16.6	0.9	-	4.9
	君津ブロック	3.9	5.9	4.4	61.2	19.0	0.7	-	4.9

エ 在住ブロック別／県外在住者調査との比較

商品の買物（利用）をする店舗の種類について、在住ブロック別（全品目合計）に県外在住者調査結果と比較すると、県内中学生世帯全体では「ショッピングセンター・総合スーパー」が44.3%と最も高くなっているが、県外在住者全体では29.9%となっており、県内中学生世帯が14.4ポイント高くなっている。県外在住者全体では「大型専門店（家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア等）」が35.3%と最も高くなっている。

また、「百貨店」は、県内中学生世帯全てのブロックで1割未満なのに対し、県外在住者では1割以上が目立っている。

図表6-2-8 在住ブロック、地域別／利用店の種類（全品目合計）／県外在住者との比較

		(%)							
		一般の商店 (個人商店)	大型専門店、 家電量販店、 ホームセンター、 ドラッグストア等)	食品スーパー	ショッピング センター・ 総合スーパー	百貨店	コンビニエンス ストア	移動販売・ 訪問販売	その他
【県内中学生世帯】	全体	2.5	31.9	10.2	44.3	7.0	0.3	0.0	3.8
	千葉ブロック	2.0	29.3	9.4	48.1	7.8	0.1	0.0	3.2
	印旛ブロック	1.8	31.5	10.3	45.7	7.0	0.2	0.0	3.3
	葛南ブロック	1.4	27.0	9.6	51.3	8.1	0.2	0.0	2.3
	東葛ブロック	1.5	29.9	10.5	47.1	8.1	0.2	0.0	2.7
	香取ブロック	3.5	30.7	10.9	42.6	7.3	0.3	0.1	4.7
	海匝ブロック	4.2	29.5	10.0	44.2	7.0	0.3	0.0	4.8
	山武ブロック	3.5	37.0	10.8	35.4	7.4	0.4	0.0	5.4
	長生ブロック	2.3	43.5	10.8	31.1	7.0	0.2	0.1	5.1
	夷隅ブロック	4.4	37.8	8.4	35.4	6.4	0.8	0.1	6.9
	安房ブロック	3.4	29.7	10.0	49.5	4.5	0.3	0.0	2.6
	君津ブロック	1.8	29.7	10.6	48.4	5.2	0.2	0.0	4.0
【県外在住者】	全体	4.3	35.3	11.7	29.9	10.6	0.4	0.1	7.7
	江戸川区	4.4	34.5	10.8	32.0	8.7	0.3	0.1	9.2
	足立区	4.0	34.5	12.5	29.8	10.7	0.3	0.3	8.0
	大田区	4.5	35.3	12.0	25.6	12.2	0.5	0.0	9.9
	台東区	6.6	37.3	12.5	17.4	16.8	0.7	-	8.8
	墨田区	3.9	33.9	12.8	28.4	12.8	0.5	-	7.6
	葛飾区	4.3	35.1	11.6	29.8	10.2	0.5	0.1	8.4
	江東区	3.6	31.4	10.5	34.8	12.1	0.4	0.2	6.9
	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市	3.8	38.4	13.0	30.1	5.4	0.7	0.2	8.4
	龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町	3.0	37.1	11.7	33.2	7.1	0.4	-	7.4
	取手市、守谷市、坂東市	3.6	39.7	11.7	32.1	7.3	0.3	-	5.2
	春日部市、幸手市、杉戸町、松伏町	2.8	39.8	11.3	33.0	5.3	0.5	0.2	7.2
	三郷市、吉川市	2.5	35.1	11.7	39.7	6.4	0.3	-	4.4
	川崎市	5.1	35.1	11.7	29.8	11.3	0.2	0.0	6.6
	横浜市	4.0	33.4	11.6	29.4	13.7	0.3	0.1	7.6
	鎌倉市、逗子市	5.5	34.2	9.9	28.0	12.8	0.2	0.0	9.4
横須賀市	6.2	37.2	11.6	30.5	8.1	0.2	0.1	6.1	

オ 品目グループ別／県外在住者調査との比較

品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別に県外在住者調査結果との比較をみると、いずれの品目グループでも、県内中学生世帯の方が県外在住者よりも、「ショッピングセンター・総合スーパー」の割合が高く、「大型専門店（家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア等）」の割合が低くなっている。

なお、贈答品では「百貨店」で県外在住者の方が15.5ポイント多くなっている。

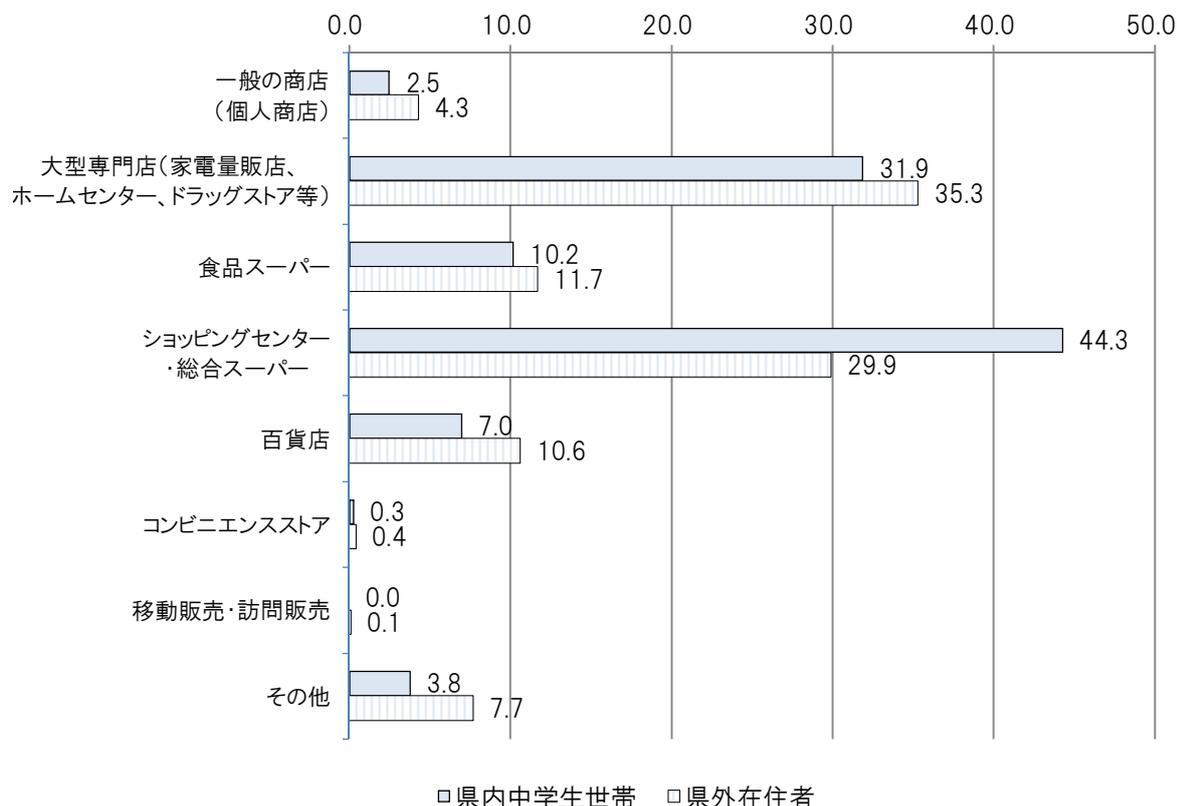
図表6-2-9 品目グループ別／利用店の種類／県外在住者との比較

(%)

		一般の商店 (個人商店)	大型専門店、 (家電量販店、 ホームセンター、 ドラッグストア等)	食品スーパー	ショッピング センター・ 総合スーパー	百貨店	コンビニエ ンスストア	移動販売・ 訪問販売	その他
全体	県内中学生世帯	2.5	31.9	10.2	44.3	7.0	0.3	0.0	3.8
	県外在住者	4.3	35.3	11.7	29.9	10.6	0.4	0.1	7.7
衣料品	県内中学生世帯	2.5	12.4	0.6	72.0	6.0	0.1	0.0	6.3
	県外在住者	4.8	21.0	0.5	50.4	13.0	0.1	0.1	10.2
食料品	県内中学生世帯	1.5	4.7	64.1	27.1	1.0	0.6	0.1	1.0
	県外在住者	2.6	6.5	65.6	20.6	1.0	1.2	0.0	2.5
贈答品	県内中学生世帯	4.6	6.2	4.1	46.6	32.9	0.9	0.0	4.7
	県外在住者	3.6	10.7	3.2	27.2	48.4	0.2	0.1	6.7

図表6-2-10 利用店の種類（全体）

(%)



## (3) その店を利用する理由 ※複数回答

## ア 個別品目別

前問で回答した店を利用する理由を、個別品目別にみると、⑥レジャー・スポーツ用品・健康器具、⑦DIY用品・園芸用品、⑩家具・インテリア類・寝具類など13項目で「品揃えが豊富だから」の割合が最も高くなっている。

また、⑬生鮮食料品、⑭その他の食料品では「アクセスが良い・自宅に近くて便利だから」、④実用衣料（シャツ・下着・靴下等）で「価格が安いから」の割合が最も高くなっている。

図表6-2-11 個別品目別/その店を利用する理由 ※複数回答

	品揃えが豊富だから	近くてアクセスが良いから・自宅に	価格が安いから	1力所で買えるから	1力所での買物や用事を	駐車場が利用しやすいから	会員特典があるから	魅力のある商品・サービスがあるから	商品の品質・鮮度が良いから	買い物をしていて楽しいから	アフターサービスが受けやすいから	店員の商品知識が豊富だから	その他
全体	43.3	28.1	27.8	17.3	16.4	9.6	9.2	6.8	5.8	3.4	2.2	2.5	
①紳士服	45.4	23.8	31.6	24.5	18.7	9.1	12.7	6.3	8.0	2.9	2.5	2.8	
②婦人服	47.4	24.1	34.2	27.5	19.7	9.4	15.3	4.4	14.3	1.5	1.1	1.9	
③子供・ベビー服	46.6	24.7	37.4	26.2	18.6	8.2	11.8	3.1	10.4	1.3	0.7	1.7	
④実用衣料(シャツ・下着・靴下等)	37.2	29.6	44.8	22.9	17.8	6.6	6.3	2.8	5.6	1.2	0.5	1.8	
⑤靴・カバン・時計・眼鏡	46.5	20.9	23.3	21.7	15.8	6.9	12.0	5.6	7.8	5.6	2.5	2.4	
⑥レジャー・スポーツ用品・健康器具	54.6	21.6	22.8	17.9	17.0	8.1	8.2	3.1	5.3	3.0	2.9	2.0	
⑦DIY用品・園芸用品	51.7	29.1	29.2	14.2	18.5	5.6	5.3	2.5	4.3	1.7	1.4	2.0	
⑧書籍・CD・DVD	47.3	30.5	10.9	17.0	16.0	9.8	4.7	1.6	4.7	1.2	1.1	3.0	
⑨電化製品	47.2	25.7	29.1	8.5	16.3	15.2	8.2	2.7	3.3	18.2	6.9	1.9	
⑩家具・インテリア類・寝具類	52.5	20.6	28.6	10.7	16.1	7.0	10.8	3.8	6.0	6.0	2.5	2.1	
⑪クスリ・化粧品	38.1	37.5	30.4	12.8	14.9	20.3	5.4	2.3	3.0	1.6	2.0	1.9	
⑫日用品雑貨・文具	39.3	36.5	27.0	18.0	15.7	11.4	4.6	2.5	4.1	1.2	0.9	1.9	
⑬生鮮食料品	28.3	43.4	33.9	14.4	18.0	12.4	5.0	23.6	3.3	1.4	0.9	2.0	
⑭その他の食料品	29.5	41.5	32.4	14.9	17.0	11.5	5.4	17.0	3.5	1.4	0.8	2.3	
⑮贈答品	43.7	17.6	10.5	13.8	11.0	5.4	16.0	13.5	4.4	1.5	3.0	5.2	
⑯高級品(貴金属・宝飾品含む)	41.4	11.1	8.5	9.8	8.7	3.5	20.7	16.9	6.4	5.8	7.0	6.0	

第6章 アンケート結果

イ 在住ブロック別（全品目）

前問で回答した店を利用する理由を在住ブロック別（全品目合計）で見ると、香取ブロックで「品揃えが豊富だから」が48.9%と比較的多くなっている。また、千葉ブロック、葛南ブロック、東葛ブロックでは「アクセスが良い・自宅に近くて便利だから」が3割台となっている。「価格が安いから」は山武ブロックで3割を超えている。

図表6-2-12 在住ブロック別／その店を利用する理由（全品目合計） ※複数回答

	品揃えが豊富だから	近くてアクセスが良いから・自宅に	価格が安いから	1力所で買物や用事を済ませられるから	駐車場が利用しやすいから	会員特典・ポイントサービスなどがあるから	魅力のある商品・サービスがあるから	商品の品質・鮮度が良いから	買い物をしていて楽しいから	アフターサービスが受けやすいから	店員の商品知識が豊富だから	その他
全体	43.3	28.1	27.8	17.3	16.4	9.6	9.2	6.8	5.8	3.4	2.2	2.5
千葉ブロック	44.0	30.5	28.8	20.2	20.7	10.9	9.2	7.9	6.4	3.3	2.4	1.9
印旛ブロック	43.4	28.8	27.9	17.7	17.8	8.7	9.1	6.9	6.0	3.2	2.1	2.0
葛南ブロック	41.8	33.2	26.2	20.0	18.6	11.7	10.6	7.5	6.2	3.1	2.3	1.5
東葛ブロック	42.0	33.0	26.3	17.8	19.8	10.9	9.7	7.0	5.9	3.1	2.2	1.8
香取ブロック	48.9	21.2	25.6	15.9	12.1	8.4	8.7	6.0	5.8	3.7	2.6	2.8
海匠ブロック	42.2	27.6	28.2	16.2	13.9	8.3	8.0	6.2	5.8	3.9	2.3	2.9
山武ブロック	43.7	24.6	31.3	14.5	14.4	9.8	9.0	6.5	6.2	4.0	2.3	2.9
長生ブロック	45.9	24.4	27.6	11.7	13.8	7.2	11.0	7.5	6.0	3.5	2.0	2.8
夷隅ブロック	44.7	21.9	29.2	14.0	11.3	7.8	9.1	6.9	5.7	3.2	1.9	4.4
安房ブロック	39.8	24.8	28.5	18.9	14.3	9.8	7.8	6.1	4.3	3.8	1.9	3.7
君津ブロック	42.5	28.9	26.7	19.7	14.7	10.4	7.9	6.0	5.3	3.2	2.0	2.6

ウ 品目グループ・在住ブロック別

前問で回答した店を利用する理由を品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別かつ在住ブロック別でみると、衣料品では「品揃えが豊富だから」の割合が全てのブロックで最も高くなっており、葛南ブロックを除く全てのブロックで「価格が安いから」が続いている。

食料品では、「アクセスが良い・自宅に近くて便利だから」が全てのブロックで最も高くなっている。

贈答品では「品揃えが豊富だから」が全てのブロックで最も高くなっており、香取ブロックでは過半数を超える。また、葛南ブロックと東葛ブロックでは「魅力のある商品・サービスがあるから」が2割を超えている。

図表6-2-13 品目グループ・在住ブロック別／その店を利用する理由 ※複数回答

		品揃えが豊富だから	アクセスが自宅から近くて便利だから	価格が安いから	1力所を済ませ物	駐車が利用し	会員特典・ポイントがあるから	魅力のある商品・サービスがあるから	商品の品質・鮮度が良いから	楽しい物をしてい	から受けるやすい	店員の商品知識が豊富だから	その他
衣料品	全体	44.0	25.6	37.2	25.3	18.7	8.3	11.4	4.1	9.5	1.7	1.2	2.0
	千葉ブロック	44.5	31.7	36.3	28.9	24.6	10.1	10.6	4.8	10.1	1.5	1.2	1.2
	印旛ブロック	43.6	27.1	37.7	26.0	20.2	7.7	10.6	4.3	9.7	1.5	1.0	1.9
	葛南ブロック	43.7	32.6	32.1	29.0	20.9	12.2	12.7	4.8	9.8	1.6	0.8	1.3
	東葛ブロック	41.9	33.2	34.5	28.0	23.4	10.3	12.3	3.8	9.5	1.7	1.2	1.4
	香取ブロック	50.1	15.4	34.7	24.8	13.4	7.5	11.6	3.9	10.0	1.9	1.5	1.6
	海匠ブロック	44.2	23.5	37.9	21.8	15.7	7.3	11.9	3.2	10.0	2.0	1.7	1.9
	山武ブロック	45.1	19.4	41.9	20.5	15.8	6.4	11.4	3.6	9.7	1.9	1.4	2.9
	長生ブロック	43.8	19.9	40.6	16.7	14.8	4.6	13.9	4.9	9.8	2.5	0.9	2.7
	夷隅ブロック	44.2	15.6	42.8	19.0	11.8	5.3	11.8	4.4	8.3	1.7	1.2	3.5
	安房ブロック	43.5	19.3	39.3	26.8	15.7	7.2	10.0	3.8	8.1	1.3	1.1	3.3
君津ブロック	43.0	27.9	34.6	28.9	17.3	9.0	9.7	3.6	8.8	1.6	0.9	2.1	
食料品	全体	28.9	42.5	33.2	14.6	17.5	12.0	5.2	20.3	3.4	1.4	0.8	2.2
	千葉ブロック	32.6	41.8	35.6	16.9	21.0	12.4	5.9	23.2	3.7	1.4	0.6	1.8
	印旛ブロック	28.6	43.6	33.6	14.2	18.8	11.1	5.8	20.3	3.4	1.7	0.9	1.5
	葛南ブロック	28.9	46.5	35.2	18.6	17.6	14.7	5.6	19.9	3.7	0.9	0.7	1.4
	東葛ブロック	28.4	45.5	33.4	13.8	19.9	14.2	5.5	19.0	3.6	1.2	0.8	1.5
	香取ブロック	29.5	40.5	33.5	10.9	14.6	7.9	5.6	20.5	4.0	1.7	1.2	3.3
	海匠ブロック	29.0	41.5	33.4	14.3	17.0	10.0	4.4	21.0	2.7	0.6	0.5	2.7
	山武ブロック	27.0	41.8	35.4	14.4	16.8	12.0	3.9	19.9	3.9	2.1	1.1	2.5
	長生ブロック	30.1	37.6	29.8	11.3	16.4	10.3	5.5	23.5	3.1	1.2	0.5	2.8
	夷隅ブロック	31.2	38.8	27.3	15.7	13.3	8.9	4.7	17.1	4.0	1.7	0.9	4.0
	安房ブロック	25.6	39.6	29.0	15.8	15.2	14.3	4.3	19.9	1.9	1.9	1.2	3.2
君津ブロック	27.9	43.9	33.8	14.4	14.6	12.4	4.4	19.0	3.3	0.8	0.7	1.9	
贈答品	全体	43.7	17.6	10.5	13.8	11.0	5.4	16.0	13.5	4.4	1.5	3.0	5.2
	千葉ブロック	45.3	17.6	8.8	14.8	12.6	7.3	17.1	16.6	5.3	2.2	3.7	5.1
	印旛ブロック	45.4	16.8	9.9	15.2	11.7	5.1	16.7	13.3	3.7	1.2	2.6	4.0
	葛南ブロック	38.5	18.8	8.7	13.6	11.3	5.7	23.6	21.1	5.2	1.6	3.5	3.0
	東葛ブロック	40.4	19.8	7.9	12.7	12.7	5.3	20.2	19.4	5.0	1.4	3.2	4.0
	香取ブロック	53.0	12.6	10.5	14.4	8.6	5.1	11.4	7.0	4.2	1.8	3.2	6.3
	海匠ブロック	43.7	18.1	12.8	13.9	9.5	4.8	11.5	10.1	3.7	1.7	2.7	5.5
	山武ブロック	46.1	16.2	12.7	11.2	10.4	6.6	14.6	12.2	4.0	1.3	3.2	5.5
	長生ブロック	43.2	15.4	12.3	8.1	8.4	2.5	18.4	11.4	6.0	1.2	3.0	6.4
	夷隅ブロック	42.7	14.9	13.5	11.0	7.5	4.9	10.7	11.9	4.2	1.4	1.9	9.3
	安房ブロック	40.3	19.8	14.6	16.2	11.6	5.2	11.6	8.0	3.6	1.6	2.7	7.1
君津ブロック	43.3	20.2	8.9	18.4	11.7	5.3	12.0	9.4	3.7	1.5	3.0	6.0	

第6章 アンケート結果

エ 在住ブロック別／県外在住者調査との比較

前問で回答した店を利用する理由を、在住ブロック別（全品目合計）に県外在住者調査結果と比較すると、「1カ所で買い物や用事を済ませられるから」は、県内中学生世帯全体で2割近くとなっているのに対して、県外在住者全体では1割以下となっている。

また、「駐車場が利用しやすいから」は県内中学生世帯全体で1割台半ばとなっているのに対して、県外在住者全体では1割以下となっており、東京都で特に低くなっている。

図表6-2-14 在住ブロック、地域別／その店を利用する理由（全品目合計）  
／県外在住者との比較 ※複数回答

		品揃えが豊富だから	近くて便利だから・自宅にアクセスが良い	価格が安いから	1カ所で買い物や用事を済ませられるから	駐車場が利用しやすいから	会員特典・ポイントサービスなどがあるから	魅力のある商品・サービスがあるから	商品の品質・鮮度が良いから	買い物をしていて楽しいから	アフターサービスが受けやすいから	店員の商品知識が豊富だから	その他
【県内中学生世帯】	全体	43.3	28.1	27.8	17.3	16.4	9.6	9.2	6.8	5.8	3.4	2.2	2.5
	千葉ブロック	44.0	30.5	28.8	20.2	20.7	10.9	9.2	7.9	6.4	3.3	2.4	1.9
	印旛ブロック	43.4	28.8	27.9	17.7	17.8	8.7	9.1	6.9	6.0	3.2	2.1	2.0
	葛南ブロック	41.8	33.2	26.2	20.0	18.6	11.7	10.6	7.5	6.2	3.1	2.3	1.5
	東葛ブロック	42.0	33.0	26.3	17.8	19.8	10.9	9.7	7.0	5.9	3.1	2.2	1.8
	香取ブロック	48.9	21.2	25.6	15.9	12.1	8.4	8.7	6.0	5.8	3.7	2.6	2.8
	海匝ブロック	42.2	27.6	28.2	16.2	13.9	8.3	8.0	6.2	5.8	3.9	2.3	2.9
	山武ブロック	43.7	24.6	31.3	14.5	14.4	9.8	9.0	6.5	6.2	4.0	2.3	2.9
	長生ブロック	45.9	24.4	27.6	11.7	13.8	7.2	11.0	7.5	6.0	3.5	2.0	2.8
	夷隅ブロック	44.7	21.9	29.2	14.0	11.3	7.8	9.1	6.9	5.7	3.2	1.9	4.4
	安房ブロック	39.8	24.8	28.5	18.9	14.3	9.8	7.8	6.1	4.3	3.8	1.9	3.7
君津ブロック	42.5	28.9	26.7	19.7	14.7	10.4	7.9	6.0	5.3	3.2	2.0	2.6	
【県外在住者】	全体	43.7	25.1	30.0	9.4	8.1	9.3	12.4	11.7	4.0	3.4	2.4	6.4
	江戸川区	45.8	20.8	30.3	8.6	9.5	8.7	11.6	11.1	5.0	2.5	2.2	8.8
	足立区	42.6	24.1	29.8	10.8	7.8	10.1	12.4	11.3	2.9	3.7	2.4	5.9
	大田区	46.6	18.9	29.3	5.7	4.1	9.1	12.1	14.5	2.9	2.7	2.4	8.9
	台東区	45.2	21.4	31.3	8.1	2.6	9.0	16.0	14.8	4.1	4.2	3.9	5.9
	墨田区	49.8	20.5	30.8	9.2	4.9	10.4	13.1	14.9	3.9	3.8	2.7	5.4
	葛飾区	46.6	23.7	26.6	8.5	7.7	8.7	10.9	11.7	4.2	3.7	2.4	6.9
	江東区	41.1	29.0	27.1	10.5	5.2	9.6	14.6	11.0	4.2	2.9	2.5	6.4
	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市	42.9	28.6	31.8	8.8	12.7	10.5	9.4	10.8	6.0	3.9	2.9	6.8
	龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町	36.4	25.1	31.2	10.0	11.8	5.3	8.4	5.6	2.1	3.4	1.5	5.5
	取手市、守谷市、坂東市	43.3	31.9	30.0	12.0	11.5	6.7	9.9	9.6	5.2	2.8	2.1	4.1
	春日部市、幸手市、杉戸町、松伏町	39.0	28.0	35.2	9.3	9.5	8.6	7.6	7.6	2.0	1.7	2.0	6.5
	三郷市、吉川市	41.4	43.1	24.7	11.7	13.1	8.3	11.5	6.7	4.8	2.6	1.2	3.2
	川崎市	43.9	25.2	27.2	10.5	6.0	9.7	12.3	11.6	3.7	3.7	1.9	4.5
	横浜市	39.1	25.5	31.4	8.1	7.8	9.7	12.5	13.5	4.4	3.8	1.8	7.6
	鎌倉市、逗子市	45.3	22.5	30.7	10.9	11.5	10.6	18.7	12.6	4.3	4.3	3.1	5.5
横須賀市	43.9	27.2	35.9	11.4	19.0	9.7	14.4	10.8	5.8	5.2	3.0	6.2	

オ 品目グループ別／県外在住者調査との比較

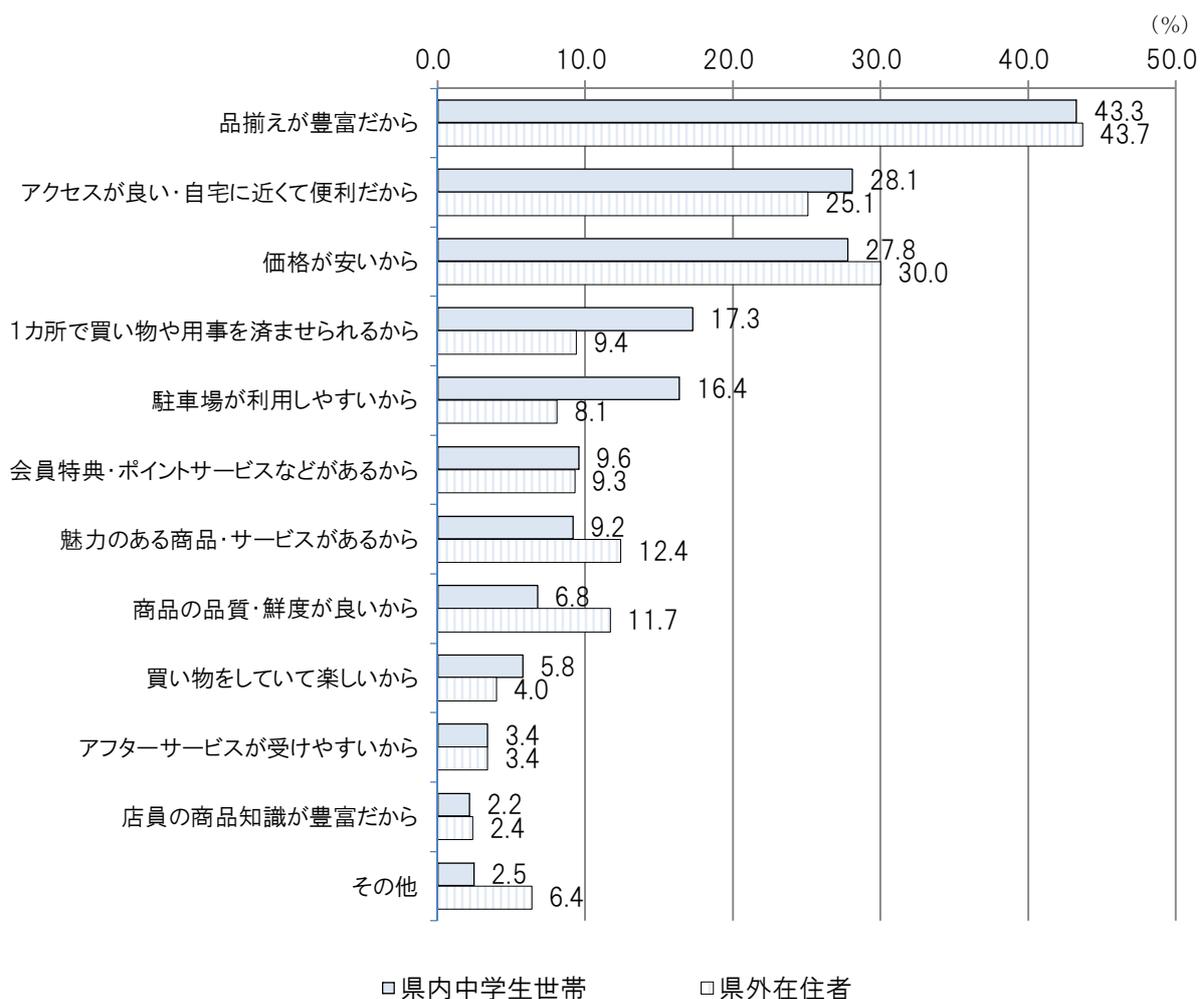
品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別に県外在住者調査結果との比較をみると、いずれの品目グループでも「1カ所で買い物や用事を済ませられるから」と「駐車場が利用しやすいから」で、県内中学生世帯の方が県外在住者よりも多くなっている。

食料品では「アクセスが良い・自宅に近くて便利だから」は、県内中学生世帯の方が県外在住者よりも多くなっているのに対して、「品揃えが豊富だから」、「価格が安いから」は、県外在住者の方が県内中学生世帯より多くなっている。

図表6-2-15 品目グループ別／その店を利用する理由／県外在住者との比較 ※複数回答

		品揃えが豊富だから	近くてアクセスが良い・自宅に	価格が安いから	1カ所で買い物や用事を済ませられるから	駐車場が利用しやすいから	会員特典があるから	魅力のある商品・サービスがあるから	商品の品質・鮮度が良いから	買い物をしていて楽しいから	アフターサービスが受けやすいから	店員の商品知識が豊富だから	その他
全体	県内中学生世帯	43.3	28.1	27.8	17.3	16.4	9.6	9.2	6.8	5.8	3.4	2.2	2.5
	県外在住者	43.7	25.1	30.0	9.4	8.1	9.3	12.4	11.7	4.0	3.4	2.4	6.4
衣料品	県内中学生世帯	44.0	25.6	37.2	25.3	18.7	8.3	11.4	4.1	9.5	1.7	1.2	2.0
	県外在住者	44.4	23.9	33.5	13.9	9.5	9.0	13.5	11.6	5.3	2.7	2.0	6.6
食料品	県内中学生世帯	28.9	42.5	33.2	14.6	17.5	12.0	5.2	20.3	3.4	1.4	0.8	2.2
	県外在住者	35.4	36.0	38.5	8.4	7.3	10.6	8.1	17.3	2.5	1.3	0.6	5.5
贈答品	県内中学生世帯	43.7	17.6	10.5	13.8	11.0	5.4	16.0	13.5	4.4	1.5	3.0	5.2
	県外在住者	41.2	15.9	11.4	7.3	4.4	6.5	20.9	21.7	4.1	2.7	4.5	7.9

図表6-2-16 その店を利用する理由（全体）



## (4) 店への交通手段

## ア 個別品目別

店への交通手段をみると、全ての品目で「自家用車」が8割以上となっており、全体としては88.0%を占めている。また、⑪クスリ・化粧品、⑫日用品雑貨・文具、⑬生鮮食料品、⑭その他の食料品で「自転車・オートバイ」が、⑯高級品（貴金属・宝飾品含む）で「鉄道」が、それぞれ1割前後となっており、他よりやや多くなっている。

図表6-2-17 個別品目別/店への交通手段

	徒歩	自転車・ オートバイ	バス	鉄道	自家用車	タクシー	その他
全体	2.1	6.5	0.5	2.2	88.0	0.2	0.5
①紳士服	1.2	4.9	0.4	2.8	90.1	0.2	0.3
②婦人服	1.2	5.8	0.7	3.6	88.2	0.2	0.3
③子供・ベビー服	1.3	6.0	0.6	2.1	89.4	0.2	0.4
④実用衣料(シャツ・下着・靴下等)	2.1	7.2	0.6	1.2	88.3	0.2	0.4
⑤靴・カバン・時計・眼鏡	1.2	5.2	0.6	3.3	88.9	0.2	0.4
⑥レジャー・スポーツ用品・健康器具	1.0	4.8	0.5	1.3	91.9	0.2	0.4
⑦DIY用品・園芸用品	1.0	5.6	0.3	0.6	92.0	0.2	0.4
⑧書籍・CD・DVD	2.5	6.8	0.6	1.5	87.8	0.2	0.5
⑨電化製品	1.0	4.6	0.4	0.9	92.4	0.3	0.5
⑩家具・インテリア類・寝具類	0.8	4.3	0.3	1.1	92.9	0.3	0.4
⑪クスリ・化粧品	4.4	9.9	0.3	0.6	84.2	0.2	0.4
⑫日用品雑貨・文具	3.8	9.2	0.4	0.5	85.6	0.2	0.2
⑬生鮮食料品	4.9	10.1	0.3	0.3	84.0	0.2	0.3
⑭その他の食料品	4.4	9.5	0.4	0.5	84.4	0.2	0.5
⑮贈答品	1.1	4.5	0.7	7.2	85.0	0.2	1.1
⑯高級品(貴金属・宝飾品含む)	0.6	3.4	1.1	11.8	81.6	0.3	1.2

## 第6章 アンケート結果

### イ 在住ブロック別（全品目）

店への交通手段を在住ブロック別（全品目合計）で見ると、多くのブロックで「自家用車」が9割台を占めているなか、葛南ブロックで約6割、千葉ブロック、東葛ブロックが8割前後と少なくなっており、それら3ブロックでは代わりに「自転車・オートバイ」が多くなっている。また、千葉ブロック、葛南ブロック、東葛ブロックでは「徒歩」、「鉄道」の割合も比較的高くなっている。

図表6-2-18 在住ブロック別／店への交通手段（全品目合計）

(%)

	徒歩	オート 自転車 バイ	バス	鉄道	自家用 車	タク シー	そ の 他
全 体	2.1	6.5	0.5	2.2	88.0	0.2	0.5
千葉ブロック	4.3	10.4	0.8	3.3	80.3	0.3	0.6
印旛ブロック	1.9	4.4	0.2	2.1	90.7	0.4	0.4
葛南ブロック	7.1	23.0	1.1	6.8	61.1	0.2	0.6
東葛ブロック	4.2	10.0	1.0	4.9	79.3	0.1	0.6
香取ブロック	0.4	2.7	0.1	0.2	95.6	0.6	0.3
海匝ブロック	0.4	2.3	0.2	0.3	96.1	0.1	0.6
山武ブロック	0.4	2.3	0.2	0.7	95.8	0.4	0.2
長生ブロック	0.1	2.4	0.2	1.2	95.5	0.0	0.6
夷隅ブロック	0.5	3.5	0.1	0.6	94.6	0.1	0.6
安房ブロック	0.2	3.5	0.6	0.1	95.0	0.1	0.5
君津ブロック	0.8	3.4	0.5	0.6	94.2	0.1	0.3

## ウ 品目グループ・在住ブロック別

店への交通手段を品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別かつ在住ブロック別でみると、いずれの品目グループでも葛南ブロックの「自転車・オートバイ」「徒歩」の割合はブロック別で最も高くなっている。

食料品では、全体として「徒歩」、「自転車・オートバイ」の割合が比較的高くなっている。

贈答品では、全体として「鉄道」の割合が比較的高くなっており、ブロック別にみると、千葉ブロック、葛南ブロック、東葛ブロックの「鉄道」の割合が高くなっている。

図表6-2-19 品目グループ・在住ブロック別／店への交通手段

(%)

		徒歩	オート バイ ・ 自転車	バス	鉄道	自家用 車	タク シー	そ の 他
衣料品	全体	1.5	6.0	0.6	2.4	89.0	0.2	0.4
	千葉ブロック	3.0	9.7	1.0	3.4	82.6	0.2	0.2
	印旛ブロック	1.1	4.2	0.2	2.1	91.9	0.2	0.2
	葛南ブロック	5.4	20.4	1.3	8.4	63.6	0.3	0.6
	東葛ブロック	3.2	8.7	1.0	5.3	81.3	0.0	0.4
	香取ブロック	0.2	2.8	0.2	0.0	95.7	0.6	0.4
	海匝ブロック	0.2	2.2	0.6	0.2	96.1	0.1	0.7
	山武ブロック	0.2	2.4	0.2	0.9	96.0	0.2	0.3
	長生ブロック	0.1	2.3	0.1	1.4	95.4	0.0	0.6
	夷隅ブロック	0.3	3.5	0.1	0.3	95.1	0.2	0.5
	安房ブロック	-	3.4	0.6	0.1	95.4	0.1	0.3
	君津ブロック	0.5	3.4	0.5	0.4	94.7	0.1	0.3
	食料品	全体	4.6	9.8	0.3	0.4	84.2	0.2
千葉ブロック		8.8	16.4	0.2	0.8	72.9	0.4	0.4
印旛ブロック		4.9	7.1	0.2	0.3	86.9	0.4	0.1
葛南ブロック		15.3	35.1	0.9	0.9	47.2	0.2	0.4
東葛ブロック		8.6	18.2	0.9	0.9	70.7	0.1	0.7
香取ブロック		1.0	3.4	-	0.1	94.4	0.7	0.4
海匝ブロック		0.7	2.4	-	-	96.3	0.1	0.4
山武ブロック		0.9	2.4	0.1	0.1	96.0	0.4	0.2
長生ブロック		0.1	2.7	0.2	0.4	96.0	-	0.7
夷隅ブロック		1.2	3.3	0.1	0.3	94.4	0.1	0.5
安房ブロック		0.8	4.1	0.2	-	94.4	0.1	0.3
君津ブロック		1.8	3.8	0.3	0.1	93.6	0.1	0.4
贈答品		全体	1.1	4.5	0.7	7.2	85.0	0.2
	千葉ブロック	2.2	7.1	1.0	11.8	76.3	0.4	1.2
	印旛ブロック	1.1	2.7	0.1	7.0	87.8	0.3	1.0
	葛南ブロック	3.7	17.5	1.4	20.5	56.0	0.1	0.8
	東葛ブロック	2.2	4.9	1.8	16.5	73.5	0.1	0.9
	香取ブロック	0.2	2.1	0.2	0.7	95.5	0.5	0.9
	海匝ブロック	0.2	2.2	-	0.8	95.5	0.2	1.2
	山武ブロック	0.1	2.0	0.2	2.1	94.2	0.2	1.1
	長生ブロック	0.1	2.5	0.3	3.8	91.5	-	1.8
	夷隅ブロック	0.5	3.2	0.2	1.6	92.1	0.2	2.3
	安房ブロック	0.3	3.2	1.3	0.1	93.3	-	1.7
	君津ブロック	0.5	3.0	0.7	2.1	92.9	0.1	0.6

第6章 アンケート結果

エ 在住ブロック別／県外在住者調査との比較

店への交通手段を、在住ブロック別（全品目合計）に県外在住者調査結果と比較すると、県内中学生世帯全体では「自家用車」が9割近くとなっているのに対して、県外在住者全体では4割超えにとどまり、特に東京都、神奈川県で低い割合となっている。

一方、「徒歩」、「自転車・オートバイ」、「鉄道」は、県外在住者の方が県内中学生世帯より多くなっている。

図表6-2-20 在住ブロック、地域別／店への交通手段（全品目合計）／県外在住者との比較

		(%)						
		徒歩	自転車・ オートバイ	バス	鉄道	自家用車	タクシー	その他
【県内中学生世帯】	全体	2.1	6.5	0.5	2.2	88.0	0.2	0.5
	千葉ブロック	4.3	10.4	0.8	3.3	80.3	0.3	0.6
	印旛ブロック	1.9	4.4	0.2	2.1	90.7	0.4	0.4
	葛南ブロック	7.1	23.0	1.1	6.8	61.1	0.2	0.6
	東葛ブロック	4.2	10.0	1.0	4.9	79.3	0.1	0.6
	香取ブロック	0.4	2.7	0.1	0.2	95.6	0.6	0.3
	海匝ブロック	0.4	2.3	0.2	0.3	96.1	0.1	0.6
	山武ブロック	0.4	2.3	0.2	0.7	95.8	0.4	0.2
	長生ブロック	0.1	2.4	0.2	1.2	95.5	0.0	0.6
	夷隅ブロック	0.5	3.5	0.1	0.6	94.6	0.1	0.6
	安房ブロック	0.2	3.5	0.6	0.1	95.0	0.1	0.5
	君津ブロック	0.8	3.4	0.5	0.6	94.2	0.1	0.3
【県外在住者】	全体	17.5	16.4	1.9	19.8	42.2	0.2	1.9
	江戸川区	16.6	20.1	2.2	19.4	38.7	0.0	3.0
	足立区	15.7	21.4	1.2	21.2	38.1	0.2	2.2
	大田区	21.6	20.2	1.5	32.8	20.9	0.1	2.8
	台東区	31.8	21.8	1.8	29.6	12.8	0.4	1.7
	墨田区	25.6	22.2	3.7	25.6	19.7	0.8	2.4
	葛飾区	17.7	22.7	1.0	25.9	30.7	0.0	1.9
	江東区	28.5	23.1	3.8	22.9	18.5	0.5	2.7
	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市	2.1	2.1	0.6	0.4	94.5	-	0.4
	龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町	3.5	9.5	0.4	5.6	79.3	-	1.7
	取手市、守谷市、坂東市	3.8	7.2	0.4	8.5	79.4	-	0.6
	春日部市、幸手市、杉戸町、松伏町	6.3	13.1	0.5	6.5	72.8	0.1	0.8
	三郷市、吉川市	8.7	11.1	-	11.7	67.3	-	1.3
	川崎市	21.1	14.0	3.2	24.8	35.5	0.1	1.4
	横浜市	19.2	9.8	3.0	17.4	48.3	0.2	2.0
	鎌倉市、逗子市	12.5	7.9	1.7	18.3	57.3	0.2	1.9
横須賀市	9.0	7.8	2.0	9.2	70.6	0.0	1.3	

オ 品目グループ別／県外在住者調査との比較

品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別に県外在住者調査結果との比較をみると、いずれの品目グループでも「自家用車」の割合は、県内中学生世帯の方が県外在住者より40ポイント以上高くなっている。

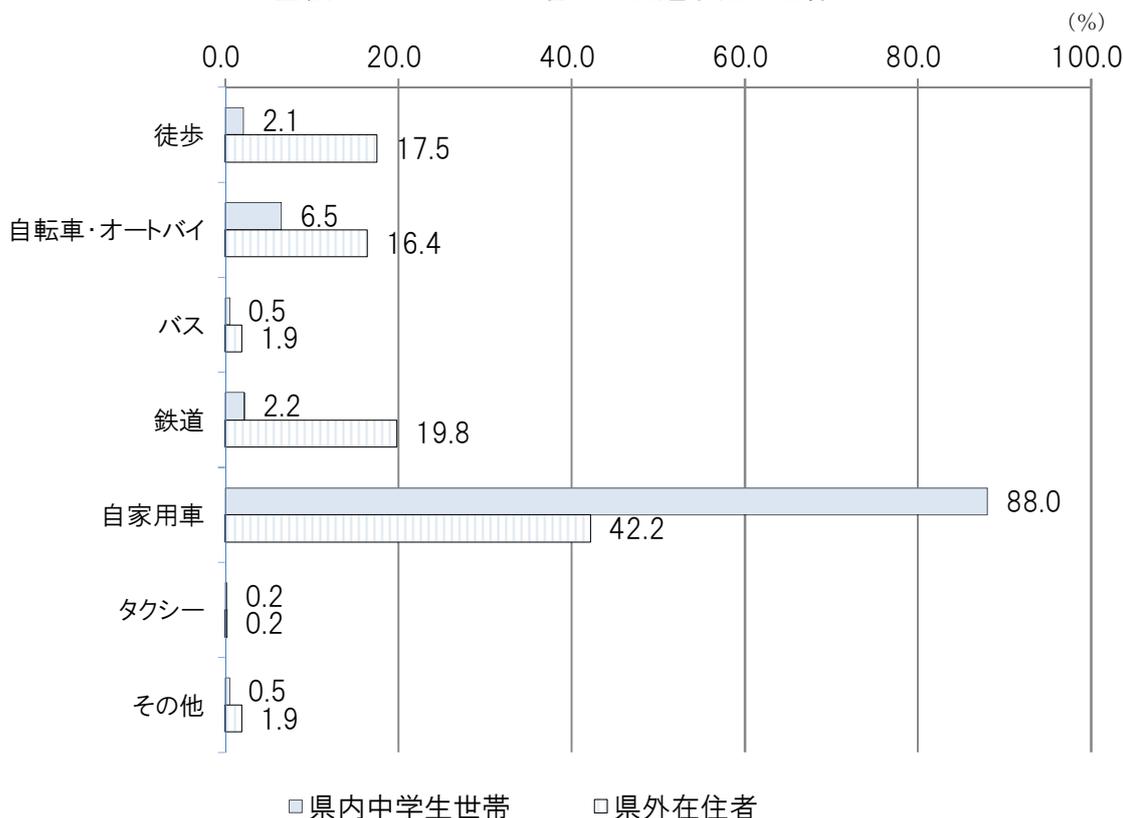
一方、県外在住者で「徒歩」「自転車・オートバイ」「鉄道」が多くなっており、特に、衣料品と贈答品では「鉄道」、食料品では「徒歩」の割合が、県外在住者の方が県内中学生世帯よりも20ポイント以上高くなっている。

なお、県外在住者の食料品では、「徒歩」が「自家用車」より多くなっており、県外在住者の贈答品では、「鉄道」が「自家用車」より多くなっている。

図表6-2-21 品目グループ別／店への交通手段／県外在住者との比較

		徒歩	自転車・オートバイ	バス	鉄道	自家用車	タクシー	その他
全体	県内中学生世帯	2.1	6.5	0.5	2.2	88.0	0.2	0.5
	県外在住者	17.5	16.4	1.9	19.8	42.2	0.2	1.9
衣料品	県内中学生世帯	1.5	6.0	0.6	2.4	89.0	0.2	0.4
	県外在住者	12.1	14.5	2.4	23.4	45.5	0.2	1.9
食料品	県内中学生世帯	4.6	9.8	0.3	0.4	84.2	0.2	0.4
	県外在住者	34.7	23.0	1.2	5.3	34.4	0.1	1.3
贈答品	県内中学生世帯	1.1	4.5	0.7	7.2	85.0	0.2	1.1
	県外在住者	8.7	10.8	2.0	39.0	36.9	0.3	2.4

図表6-2-22 店への交通手段（全体）



(5) 通信販売等の利用状況 ※複数回答

ア 個別品目別

通信販売等の利用状況をみると、全ての品目で「利用していない」が最も多くなっている。

インターネットショッピング、宅配、その他通信販売の『いずれか利用している』人は全体で34.8%であった。特に、②婦人服、⑧書籍・CD・DVDでは「インターネットショッピング」の割合が4割台半ばと高くなっている。また、⑬生鮮食料品、⑭その他の食料品で「宅配（生協等）」の割合が2割を超えているが、「インターネットショッピング」の割合は低くなっている。

図表6-2-23 個別品目別／通信販売等の利用状況 ※複数回答

				（%）	
	インターネット ショッピング	宅配 （生協等）	その他通信販売 （テレビ ショッピング・ カタログ等）	い ず れ か 利 用 し て い る	利 用 し て い な い
全 体	29.5	4.5	2.5	34.8	65.2
①紳士服	33.5	1.9	2.5	36.1	63.9
②婦人服	45.1	4.9	6.7	51.8	48.2
③子供・ベビー服	38.3	2.2	4.2	42.2	57.8
④実用衣料(シャツ・下着・靴下等)	28.4	2.8	3.7	32.7	67.3
⑤靴・カバン・時計・眼鏡	37.3	1.4	2.6	39.5	60.5
⑥レジャー・スポーツ用品・健康器具	37.9	1.0	2.0	39.5	60.5
⑦DIY用品・園芸用品	18.6	1.3	0.8	20.1	79.9
⑧書籍・CD・DVD	44.5	2.1	0.9	46.3	53.7
⑨電化製品	32.7	0.6	3.8	35.6	64.4
⑩家具・インテリア類・寝具類	30.2	2.1	3.7	33.9	66.1
⑪クスリ・化粧品	23.1	2.0	2.5	26.3	73.7
⑫日用品雑貨・文具	23.7	4.0	1.1	27.3	72.7
⑬生鮮食料品	9.1	21.5	0.6	29.7	70.3
⑭その他の食料品	13.4	21.1	0.8	33.6	66.4
⑮贈答品	33.9	2.2	2.5	37.1	62.9
⑯高級品(貴金属・宝飾品含む)	21.0	0.7	1.3	22.3	77.7

※『いずれか利用している』は、選択肢「インターネットショッピング」「宅配（生協等）」  
「その他通信販売（テレビショッピング・カタログ等）」のどれか一つでも回答した方の合計

## イ 在住ブロック別（全品目）

通信販売等の利用状況を在住ブロック別（全品目合計）で見ると、葛南ブロック、夷隅ブロックで『いずれか利用している』割合がやや高くなっている。

また、印旛ブロックで「利用していない」割合がやや高くなっている。

図表6-2-24 在住ブロック別／通信販売等の利用状況（全品目合計） ※複数回答

(%)

				いずれか利用している	利用していない
	インターネット ショッピング	宅配（生協等）	その他通信販売 （テレビ ショッピング・ カタログ等）		
全体	29.5	4.5	2.5	34.8	65.2
千葉ブロック	30.0	4.2	2.1	34.5	65.5
印旛ブロック	26.0	4.5	2.0	31.0	69.0
葛南ブロック	33.8	5.0	2.7	39.1	60.9
東葛ブロック	29.6	4.4	1.8	34.3	65.7
香取ブロック	27.4	4.6	3.1	33.0	67.0
海匠ブロック	32.4	3.8	2.7	37.2	62.8
山武ブロック	27.6	4.0	2.7	32.5	67.5
長生ブロック	30.3	4.8	3.3	36.4	63.6
夷隅ブロック	32.1	6.1	2.9	38.6	61.4
安房ブロック	31.2	4.6	2.8	36.9	63.1
君津ブロック	29.6	4.8	2.9	35.6	64.4

ウ 品目グループ・在住ブロック別

通信販売等の利用状況を品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別かつ在住ブロック別で見ると、衣料品では、葛南ブロック、海匠ブロック、長生ブロック、夷隅ブロック、安房ブロックで『いずれか利用している』の割合が4割台半ばと高くなっている一方、印旛ブロックは3割台半ばと低くなっている。

食料品では、「利用していない」を除くと、全てのブロックで「宅配（生協等）」の割合が最も高くなっている。

贈答品では、葛南ブロックで「インターネットショッピング」の割合が約4割と高くなっているが、香取ブロックと山武ブロックでは約3割と低くなっている。

図表6-2-25 品目グループ・在住ブロック別／通信販売等の利用状況 ※複数回答

		(%)				
		インターネット ショッピング	宅配 (生協等)	その他通信販売 (テレビ ショッピング・ カタログ等)	い ず れ か 利 用 し て い る	利 用 し て い な い
衣料品	全体	36.4	3.0	4.3	40.8	59.2
	千葉ブロック	35.7	2.6	3.8	39.6	60.4
	印旛ブロック	31.1	2.9	3.7	35.1	64.9
	葛南ブロック	39.8	3.1	4.2	43.9	56.1
	東葛ブロック	35.2	2.7	3.2	38.8	61.2
	香取ブロック	35.5	2.9	6.1	40.4	59.6
	海匠ブロック	42.4	2.0	3.9	45.7	54.3
	山武ブロック	34.7	2.5	4.2	38.8	61.2
	長生ブロック	37.8	3.5	5.4	43.6	56.4
	夷隅ブロック	39.9	5.5	5.1	46.4	53.6
	安房ブロック	40.3	3.3	4.9	45.5	54.5
君津ブロック	37.6	3.1	5.0	42.8	57.2	
食料品	全体	11.3	21.3	0.7	31.7	68.3
	千葉ブロック	13.2	21.1	0.4	32.8	67.2
	印旛ブロック	9.6	21.0	0.4	29.8	70.2
	葛南ブロック	15.2	23.2	0.8	37.0	63.0
	東葛ブロック	11.3	21.1	0.5	31.5	68.5
	香取ブロック	10.0	21.4	0.6	30.9	69.1
	海匠ブロック	12.4	19.5	1.2	31.2	68.8
	山武ブロック	9.4	19.3	0.8	28.2	71.8
	長生ブロック	10.5	22.8	1.1	33.0	67.0
	夷隅ブロック	14.0	20.6	1.1	33.6	66.4
	安房ブロック	11.2	21.4	0.5	32.0	68.0
君津ブロック	9.5	23.1	0.9	31.8	68.2	
贈答品	全体	33.9	2.2	2.5	37.1	62.9
	千葉ブロック	36.8	2.0	2.3	39.9	60.1
	印旛ブロック	31.3	2.3	1.8	34.2	65.8
	葛南ブロック	39.3	2.2	2.7	42.6	57.4
	東葛ブロック	34.5	2.0	1.9	37.2	62.8
	香取ブロック	29.7	2.8	2.3	33.0	67.0
	海匠ブロック	36.0	1.7	3.3	39.5	60.5
	山武ブロック	30.3	1.8	2.4	33.0	67.0
	長生ブロック	33.4	1.7	3.4	36.2	63.8
	夷隅ブロック	35.9	3.7	3.5	40.5	59.5
	安房ブロック	35.3	2.1	3.7	39.7	60.3
君津ブロック	32.9	2.1	2.7	36.3	63.7	

## エ 在住ブロック別／県外在住者調査との比較

通信販売等の利用状況を、在住ブロック別（全品目合計）に県外在住者調査結果と比較すると、「インターネットショッピング」では、県内中学生世帯より県外在住者の方が利用率がやや高くなった。ブロック別にみると、印旛ブロック、香取ブロック、山武ブロックでは2割台半ばに留まっている一方、台東区、鎌倉市周辺は4割を超える。

図表6-2-26 在住ブロック、地域別／通信販売等の利用状況（全品目合計）  
／県外在住者との比較  
※複数回答

					（％）	
		インターネット ショッピング	宅配（生協等）	その他通信販売 （テレビ ショッピング・ カタログ等）	いずれか 利用している	利用 していない
【県内 中学生 世帯】	全体	29.5	4.5	2.5	34.8	65.2
	千葉ブロック	30.0	4.2	2.1	34.5	65.5
	印旛ブロック	26.0	4.5	2.0	31.0	69.0
	葛南ブロック	33.8	5.0	2.7	39.1	60.9
	東葛ブロック	29.6	4.4	1.8	34.3	65.7
	香取ブロック	27.4	4.6	3.1	33.0	67.0
	海匝ブロック	32.4	3.8	2.7	37.2	62.8
	山武ブロック	27.6	4.0	2.7	32.5	67.5
	長生ブロック	30.3	4.8	3.3	36.4	63.6
	夷隅ブロック	32.1	6.1	2.9	38.6	61.4
	安房ブロック	31.2	4.6	2.8	36.9	63.1
君津ブロック	29.6	4.8	2.9	35.6	64.4	
【県外 在住者】	全体	35.6	1.8	1.8	37.8	62.2
	江戸川区	35.5	1.9	2.1	38.0	62.0
	足立区	36.5	1.8	1.7	38.8	61.2
	大田区	35.4	1.5	1.3	37.2	62.8
	台東区	40.9	1.8	1.0	42.9	57.1
	墨田区	37.0	2.1	2.1	39.4	60.6
	葛飾区	37.1	2.1	1.8	39.3	60.7
	江東区	35.0	1.3	2.0	37.1	62.9
	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市	36.5	2.2	2.6	39.3	60.7
	龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町	27.8	1.8	2.6	30.3	69.8
	取手市、守谷市、坂東市	33.3	3.4	2.2	36.9	63.1
	春日部市、幸手市、杉戸町、松伏町	31.6	0.9	2.0	33.2	66.8
	三郷市、吉川市	34.3	2.0	1.4	36.4	63.6
	川崎市	34.5	1.3	1.6	36.1	63.9
	横浜市	34.0	2.0	1.5	36.1	63.9
	鎌倉市、逗子市	41.6	1.9	1.5	43.7	56.3
	横須賀市	36.2	2.3	2.2	38.4	61.6

オ 品目グループ別／県外在住者調査との比較

品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別に県外在住者調査結果との比較をみると、衣料品では、「インターネットショッピング」の割合は県内中学生世帯が3割台半ばとなっており、県外在住者よりやや高くなっている。

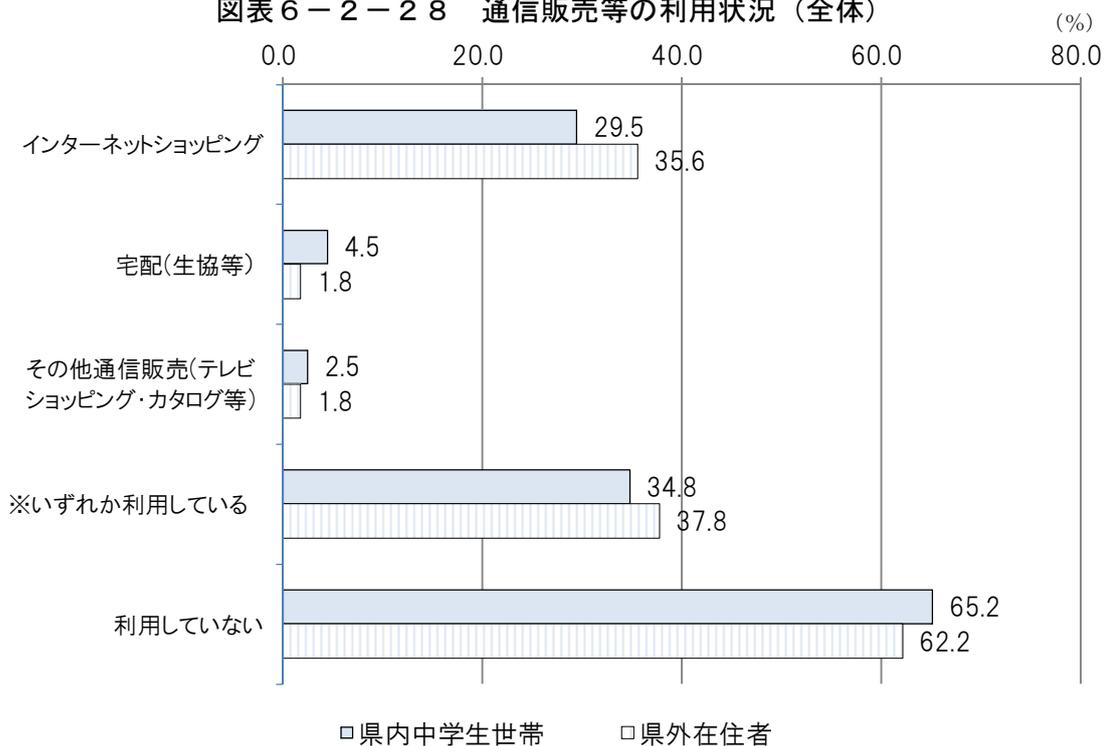
一方、食料品と贈答品では、「インターネットショッピング」の割合は県内中学生世帯の方が県外在住者より低くなっている。

その他、食料品では、県内中学生世帯で「宅配（生協等）」が2割を超えており、県外在住者より12.0ポイント高くなっている。

図表6-2-27 品目グループ別／通信販売等の利用状況（全品目合計）／県外在住者との比較  
※複数回答

					（％）	
		インターネット ショッピング	宅配 （生協等）	その他通信販売 （テレビ ショッピング・ カタログ等）	いずれか 利用している	利用 していない
全体	県内中学生世帯	29.5	4.5	2.5	34.8	65.2
	県外在住者	35.6	1.8	1.8	37.8	62.2
衣料品	県内中学生世帯	36.4	3.0	4.3	40.8	59.2
	県外在住者	32.8	0.9	2.4	34.3	65.7
食料品	県内中学生世帯	11.3	21.3	0.7	31.7	68.3
	県外在住者	17.1	9.3	0.7	25.7	74.3
贈答品	県内中学生世帯	33.9	2.2	2.5	37.1	62.9
	県外在住者	41.3	1.1	1.9	43.1	56.9

図表6-2-28 通信販売等の利用状況（全体）



## (6) 店舗販売とインターネットショッピングの利用頻度比較

## ア 個別品目別

店舗販売とインターネットショッピングのどちらをより多く利用しているかをみると、全ての品目で「店舗販売」が多くなっている。そのなかでも、⑬生鮮食料品（96.2%）、⑭その他の食料品（95.6%）、⑫日用品雑貨・文具（94.9%）、⑦DIY用品・園芸用品（94.2%）などが、特に高くなっている。

一方、「インターネットショッピング」は、⑧書籍・CD・DVD（21.7%）、⑮贈答品（19.1%）、②婦人服（17.0%）などで、他よりやや多くなっている。

図表6-2-29 個別品目別／店舗販売とインターネットショッピングでよく利用する方

(%)

	店舗販売	インターネットショッピング
全体	88.8	11.2
①紳士服	88.3	11.7
②婦人服	83.0	17.0
③子供・ベビー服	88.9	11.1
④実用衣料(シャツ・下着・靴下等)	92.4	7.6
⑤靴・カバン・時計・眼鏡	86.4	13.6
⑥レジャー・スポーツ用品・健康器具	85.5	14.5
⑦DIY用品・園芸用品	94.2	5.8
⑧書籍・CD・DVD	78.3	21.7
⑨電化製品	88.2	11.8
⑩家具・インテリア類・寝具類	88.7	11.3
⑪クスリ・化粧品	92.5	7.5
⑫日用品雑貨・文具	94.9	5.1
⑬生鮮食料品	96.2	3.8
⑭その他の食料品	95.6	4.4
⑮贈答品	80.9	19.1
⑯高級品(貴金属・宝飾品含む)	87.6	12.4

## 第6章 アンケート結果

### イ 在住ブロック別（全品目）

店舗販売とインターネットショッピングのどちらをより多く利用しているかを在住ブロック別にみると、ほとんど同様の傾向であるが、「店舗販売」で印旛ブロックが、「インターネットショッピング」で海匝ブロック、夷隅ブロックが、他よりやや多くなっている。

図表6-2-30 在住ブロック別／店舗販売とインターネットショッピングでよく利用する方  
（全品目合計）

	(%)	
	店 舗 販 売	イ ン タ ー ネ ッ ト シ ョ ッ ピ ン グ
全 体	88.8	11.2
千葉ブロック	89.3	10.7
印旛ブロック	90.1	9.9
葛南ブロック	87.6	12.4
東葛ブロック	89.4	10.6
香取ブロック	88.7	11.3
海匝ブロック	86.0	14.0
山武ブロック	89.6	10.4
長生ブロック	89.0	11.0
夷隅ブロック	86.0	14.0
安房ブロック	88.5	11.5
君津ブロック	89.3	10.7

## ウ 品目グループ・在住ブロック別

店舗販売とインターネットショッピングのどちらをより多く利用しているかを品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別かつ在住ブロック別でみると、衣料品では、海匝ブロックで「インターネットショッピング」が2割近くと、やや多くなっている。

食料品では全てのブロックで「店舗販売」が9割以上となっている。

贈答品では、全体として他の品目グループよりも「インターネットショッピング」利用率が高く、ブロック別でみると、葛南ブロック、夷隅ブロック、海匝ブロック、安房ブロックで「インターネットショッピング」の割合が2割を超え、他ブロックよりやや高くなっている。

図表6-2-31 品目グループ・在住ブロック別  
／店舗販売とインターネットショッピングでよく利用する方

		店舗販売	インターネットショッピング			店舗販売	インターネットショッピング	
						（%）		
衣料品	全体	88.1	11.9	贈答品	全体	80.9	19.1	
	千葉ブロック	88.9	11.1		千葉ブロック	80.9	19.1	
	印旛ブロック	89.7	10.3		印旛ブロック	82.5	17.5	
	葛南ブロック	88.5	11.5		葛南ブロック	76.8	23.2	
	東葛ブロック	89.1	10.9		東葛ブロック	81.5	18.5	
	香取ブロック	86.8	13.2		香取ブロック	82.1	17.9	
	海匝ブロック	82.6	17.4		海匝ブロック	78.6	21.4	
	山武ブロック	89.0	11.0		山武ブロック	82.0	18.0	
	長生ブロック	88.2	11.8		長生ブロック	82.3	17.7	
	夷隅ブロック	85.2	14.8		夷隅ブロック	77.9	22.1	
	安房ブロック	87.8	12.2		安房ブロック	78.9	21.1	
	君津ブロック	88.4	11.6		君津ブロック	82.2	17.8	
	食料品	全体	95.9		4.1			
	千葉ブロック	96.1	3.9					
印旛ブロック	96.5	3.5						
葛南ブロック	94.4	5.6						
東葛ブロック	95.8	4.2						
香取ブロック	96.2	3.8						
海匝ブロック	95.5	4.5						
山武ブロック	96.7	3.3						
長生ブロック	95.3	4.7						
夷隅ブロック	94.2	5.8						
安房ブロック	96.8	3.2						
君津ブロック	96.0	4.0						

エ 在住ブロック別／県外在住者調査との比較

店舗販売とインターネットショッピングのどちらをより多く利用しているかを在住ブロック別（全品目合計）に県外在住者調査結果と比較すると、県内中学生世帯では「店舗販売」が8割台後半から9割台を占めているのに対し、県外在住者ではほとんどのブロックが5割台となっている。

図表6-2-32 在住ブロック、地域別  
 ／店舗販売とインターネットショッピングでよく利用する方（全品目合計）  
 ／県外在住者との比較

		(%)	
		店舗販売	インターネットショッピング
【県内中学生世帯】	全体	88.8	11.2
	千葉ブロック	89.3	10.7
	印旛ブロック	90.1	9.9
	葛南ブロック	87.6	12.4
	東葛ブロック	89.4	10.6
	香取ブロック	88.7	11.3
	海匝ブロック	86.0	14.0
	山武ブロック	89.6	10.4
	長生ブロック	89.0	11.0
	夷隅ブロック	86.0	14.0
	安房ブロック	88.5	11.5
	君津ブロック	89.3	10.7
	【県外在住者】	全体	53.0
江戸川区		54.6	45.4
足立区		51.4	48.6
大田区		53.4	46.6
台東区		51.3	48.7
墨田区		54.5	45.5
葛飾区		49.1	50.9
江東区		51.9	48.1
鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市		54.7	45.3
龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町		53.2	46.8
取手市、守谷市、坂東市		55.4	44.6
春日部市、幸手市、杉戸町、松伏町		54.4	45.6
三郷市、吉川市		59.1	40.9
川崎市		51.6	48.4
横浜市		54.1	45.9
鎌倉市、逗子市		52.7	47.3
横須賀市	51.6	48.4	

## オ 品目グループ別／県外在住者調査との比較

品目グループ（衣料品、食料品、贈答品）別に県外在住者調査結果と比較すると、いずれの品目グループでも県内中学生世帯の「店舗販売」が多く、その差がより顕著なものとしては、贈答品の38.4ポイント差となっている。また、贈答品の県外在住者の「インターネットショッピング」の割合は6割近くと高くなっている。

図表6-2-33 品目グループ別  
／店舗販売とインターネットショッピングでよく利用する方  
／県外在住者との比較

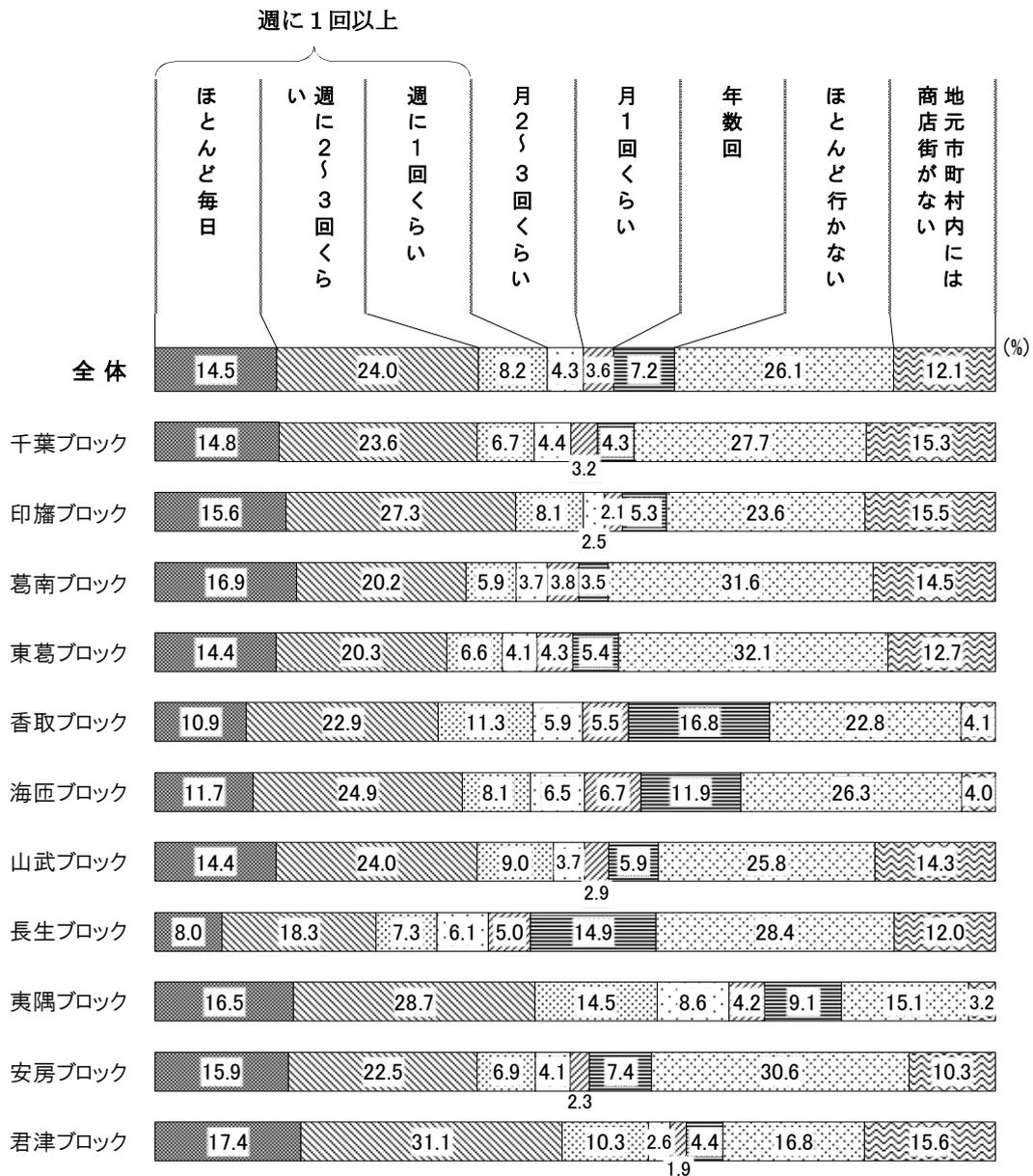
		(%)	
		店 舗 販 売	イ ン タ ー ネ ッ ト シ ョ ッ ピ ン グ
全体	県内中学生世帯	88.8	11.2
	県外在住者	53.0	47.0
衣料品	県内中学生世帯	88.1	11.9
	県外在住者	60.0	40.0
食料品	県内中学生世帯	95.9	4.1
	県外在住者	81.0	19.0
贈答品	県内中学生世帯	80.9	19.1
	県外在住者	42.5	57.5

(7) 地元商店街の利用頻度

地元商店街の利用頻度をみると、全体では「ほとんど行かない」が26.1%で最も多く、以下「週に2～3回くらい」が24.0%、「ほとんど毎日」が14.5%となっている。

在住ブロック別では、「ほとんど行かない」が葛南ブロック、東葛ブロック、安房ブロックで3割を超えている。また、『週に1回以上』行くという人が、夷隅ブロック、君津ブロックで多くなっている。

図表6-2-34 在住ブロック別/地元商店街の利用頻度



(8) 地元商店街を利用する理由 ※複数回答

地元商店街を利用する理由をみると、全体では「アクセスが良い・自宅に近くて便利だから」が64.7%で最も多く、以下「価格が安いから」が39.5%、「商品の品質・鮮度がよいから」が29.4%、「駐車場を利用しやすいから」が28.9%となっている。

在住ブロック別では、「アクセスが良い・自宅に近くて便利だから」が東葛ブロックで70.3%、「価格が安いから」が葛南ブロックで48.3%、「駐車場を利用しやすいから」が印旛ブロックで35.5%、「商品の品質・鮮度がよいから」が海匝ブロックで35.4%と、それぞれやや多くなっている。

図表6-2-35 在住ブロック別／地元商店街を利用する理由 ※複数回答

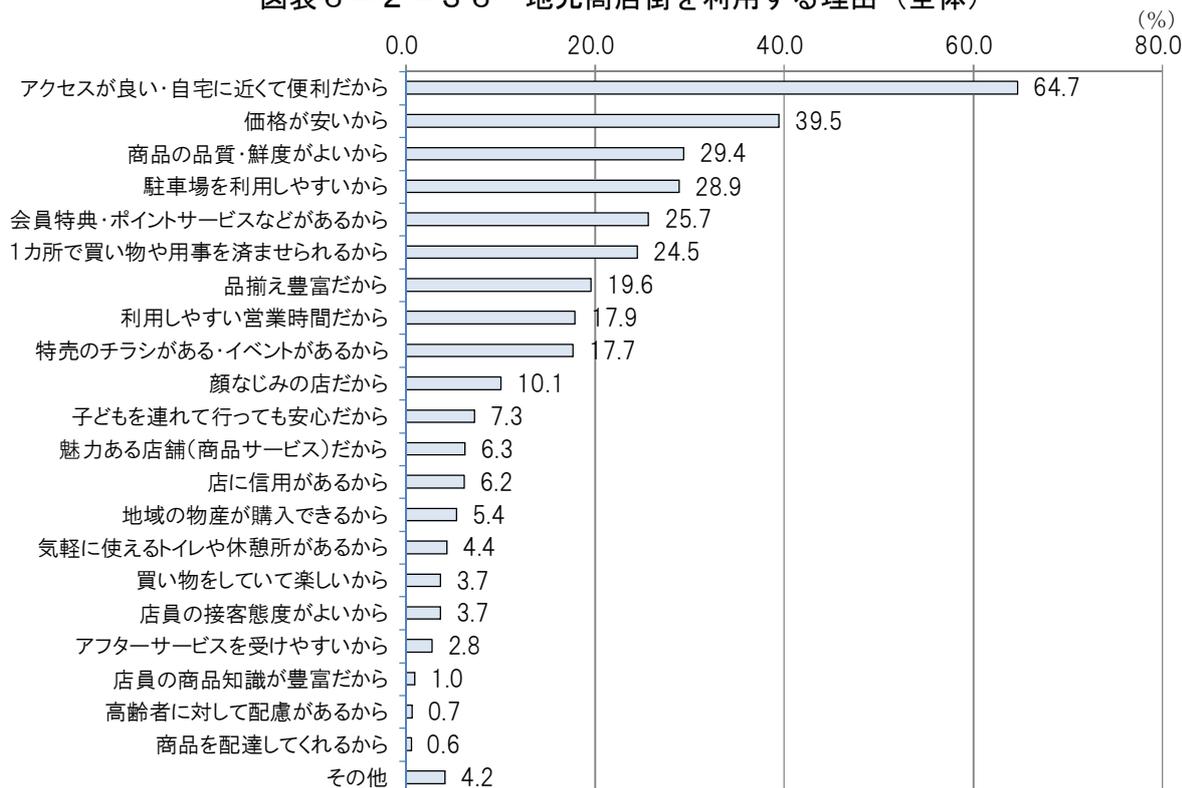
	てい 便・自 利・宅 だに か近 ら良 く	価 格が 安 い か ら	度商 品 の 品 質 ・ 鮮 か	や駐 車 場 を 利 用 し か ら	ど ん と サ ー ビ ス な イ	ら や れ る 事 を 済 ま せ 物	ら 品 揃 え 豊 富 だ か	業 利 用 し や す い 営	が あ る ・ イ ベ ン ト が	か 顔 ら な じ み の 店 だ	か 行 子 ら っ と も を 連 れ だ て
全 体	64.7	39.5	29.4	28.9	25.7	24.5	19.6	17.9	17.7	10.1	7.3
千葉ブロック	68.8	44.6	30.6	32.1	22.6	23.6	22.3	18.0	16.9	8.3	6.8
印旛ブロック	67.1	44.4	32.3	35.5	25.1	26.8	22.0	20.1	21.7	7.4	7.8
葛南ブロック	68.8	48.3	30.8	27.6	27.8	27.4	25.2	19.1	14.8	6.1	6.3
東葛ブロック	70.3	42.2	25.3	28.1	24.8	23.8	18.6	18.4	15.8	7.2	6.0
香取ブロック	63.1	30.5	24.2	22.3	15.7	16.4	14.3	16.2	20.7	15.5	10.3
海匝ブロック	58.0	39.1	35.4	23.2	23.8	23.6	18.0	16.4	19.5	14.1	7.9
山武ブロック	60.2	39.9	27.4	29.8	27.8	29.2	19.8	20.4	17.1	9.1	6.7
長生ブロック	59.1	26.8	25.8	27.0	21.6	19.6	15.4	15.1	14.4	14.9	5.0
夷隅ブロック	63.6	21.8	28.0	21.8	24.8	18.5	12.9	14.9	13.8	15.3	8.8
安房ブロック	55.9	34.6	32.9	24.0	32.5	29.3	17.7	17.1	18.9	13.6	8.9
君津ブロック	66.9	45.0	29.6	34.0	32.9	24.3	22.5	16.8	17.8	8.7	6.8

※続き

	ス （ ） 商 力 だ か ら サ ー ビ ス ビ ジ ネ ス	か 店 に 信 用 が あ る	入 地 域 の 物 産 が 購 入 可 能	あ イ レ 軽 か ら や 休 憩 所 が ト	て 買 い 物 を し て い たい	が 店 員 の 接 客 態 度	か ス ア を フ タ ー サ ー ビ ス	が 店 員 の 商 品 知 識	配 高 慮 が あ る に 対 し て	く 商 品 を 配 達 し て	そ の 他
全 体	6.3	6.2	5.4	4.4	3.7	3.7	2.8	1.0	0.7	0.6	4.2
千葉ブロック	7.1	4.5	3.0	6.2	4.0	3.3	2.1	1.5	1.0	0.9	3.7
印旛ブロック	6.1	6.9	5.6	4.8	4.3	4.3	2.6	0.7	0.5	0.3	2.9
葛南ブロック	10.1	5.7	2.4	4.5	6.9	3.2	2.6	1.0	0.4	0.2	3.6
東葛ブロック	7.1	5.8	3.1	3.0	3.3	4.0	2.0	1.4	0.6	0.7	3.0
香取ブロック	3.3	6.8	6.3	3.3	1.6	3.8	2.3	1.4	0.7	-	5.2
海匝ブロック	5.6	9.3	9.1	4.8	3.3	3.7	4.3	1.0	0.6	1.0	6.2
山武ブロック	5.2	4.3	5.4	4.5	3.2	3.5	2.6	0.4	0.3	0.7	4.3
長生ブロック	7.2	7.7	8.7	3.5	2.2	3.5	3.5	0.7	0.5	1.5	7.2
夷隅ブロック	4.5	7.5	8.0	6.5	4.7	4.1	2.6	1.5	2.2	0.9	6.0
安房ブロック	7.3	6.5	8.5	4.3	2.8	3.9	4.9	0.8	0.2	0.6	4.7
君津ブロック	5.1	5.0	4.0	2.9	3.5	2.8	2.4	0.4	0.7	0.4	3.4

第6章 アンケート結果

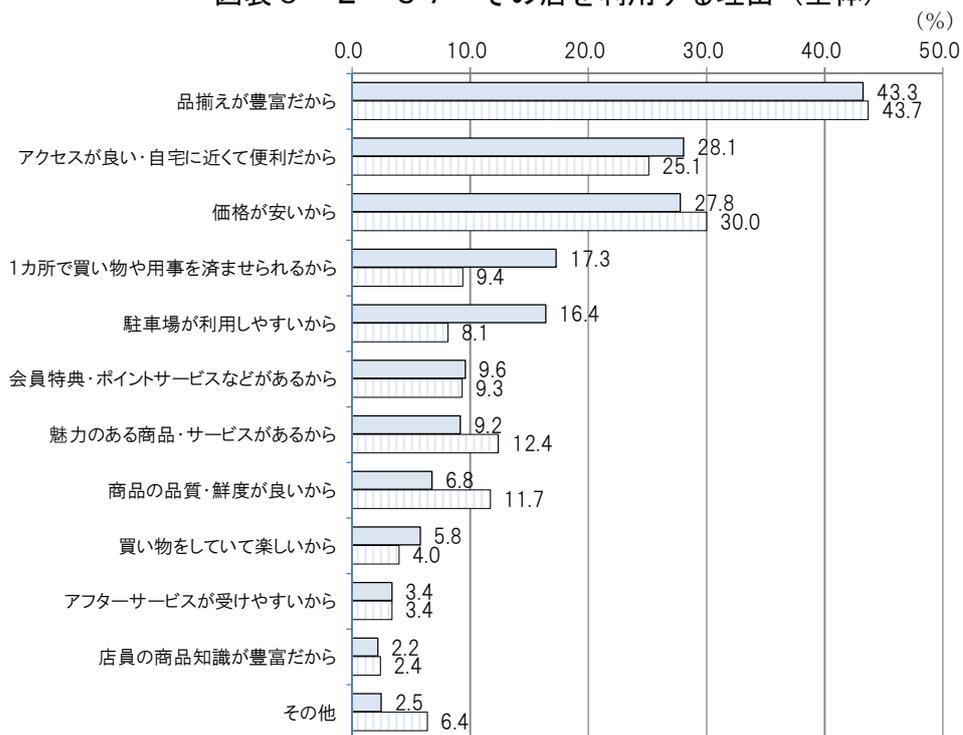
図表6-2-36 地元商店街を利用する理由（全体）



なお、6章2(3)その店を利用する理由の県全体結果と比較すると、地元商店街を利用する理由では「アクセスが良い・自宅に近くて便利だから」が64.7%となっているが、6章2(3)では28.1%で、36.6ポイント差となっている。

※再掲 6章2(3)その店を利用する理由

図表6-2-37 その店を利用する理由（全体）



□ 県内中学生世帯

□ 県外在住者

(9) 地元商店街を利用しない理由 ※複数回答

地元商店街を利用しない理由をみると、全体では「1カ所で買い物が済まないから」が49.3%で最も多く、以下「駐車場を利用しにくいから」が39.8%、「品揃えが悪いから」が29.5%、「価格が高いから」が28.9%となっている。

在住ブロック別では、「1カ所で買い物が済まないから」が海匝ブロック（58.2%）、安房ブロック（55.8%）、「駐車場を利用しにくいから」が海匝ブロック（49.9%）、「品揃えが悪いから」が長生ブロック、夷隅ブロック（ともに43.9%）、「価格が高いから」が夷隅ブロック（50.3%）、香取ブロック（41.0%）、「アクセスが悪い・自宅から遠くて不便だから」が葛南ブロック（38.1%）、千葉ブロック（30.3%）でそれぞれ多くなっている。

一方、「品揃えが悪いから」と「価格が高いから」の割合は千葉ブロック、印旛ブロック、葛南ブロック、東葛ブロックで比較的低くなっている。

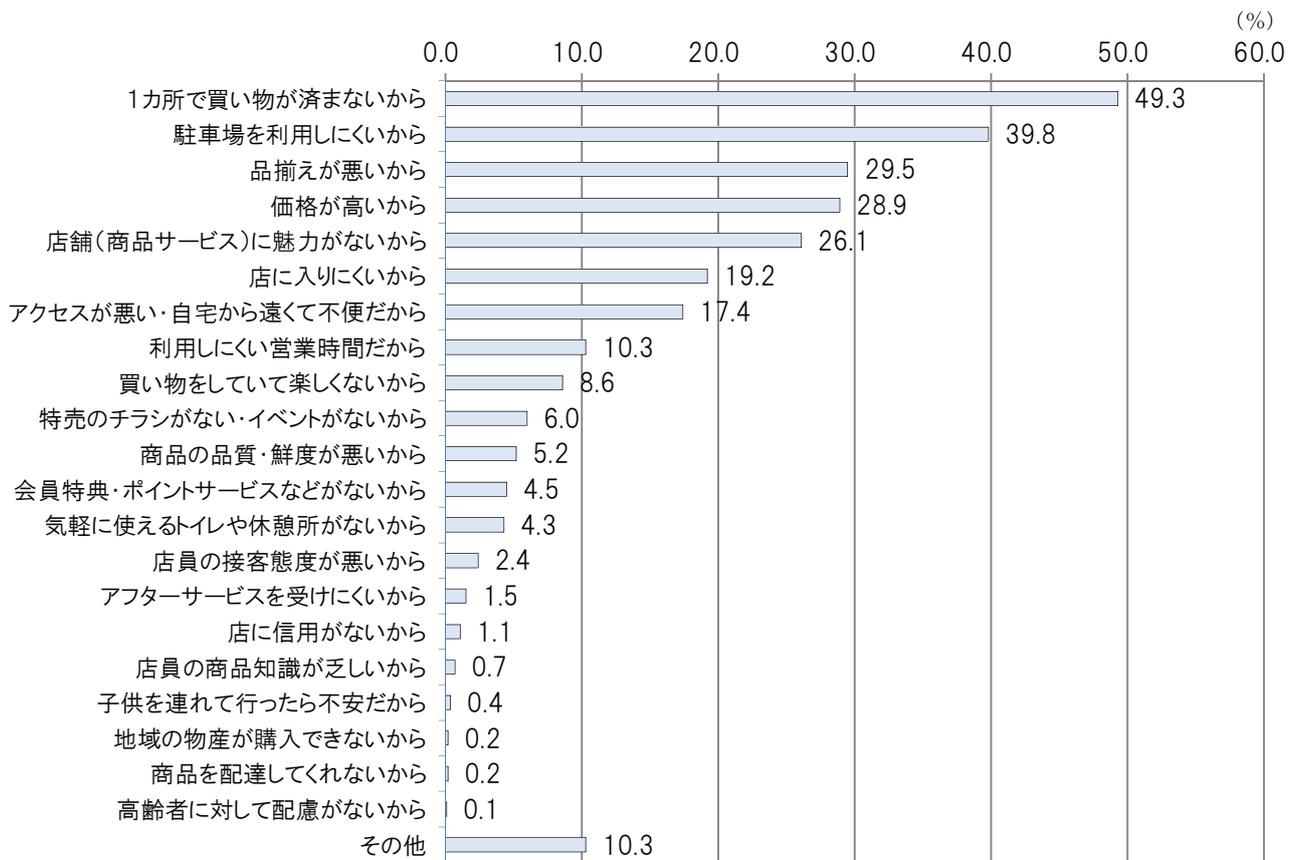
図表6-2-38 在住ブロック別／地元商店街を利用しない理由 ※複数回答

	が1 済カ 所 ま で 買 い ら 物	に駐 く車 場 を 利 用 し	ら品 揃 え が 悪 い か	価 格 が 高 い か ら	なピ いス か舗 〜(← らに商 魅品 力サ が↑	か店 らに 入 り に く い	く いア て・ク 不 自 便 だ か ら 遠	業利 時 間 し だ か ら 営	ら て買 い 物 を し な い て か い	が な い ・ イ チ ラ ベ ン ト が	特 売 の チ ラ ン ト が	度商 品 の 品 質 ・ 鮮
全 体	49.3	39.8	29.5	28.9	26.1	19.2	17.4	10.3	8.6	6.0	5.2	
千葉ブロック	50.5	43.5	19.9	20.1	20.4	17.6	30.3	8.8	5.6	4.9	5.6	
印旛ブロック	43.8	38.6	24.0	21.6	24.5	17.1	16.5	10.1	6.9	5.4	3.5	
葛南ブロック	47.7	38.4	18.4	19.2	16.1	15.3	38.1	6.8	6.2	4.8	2.8	
東葛ブロック	48.8	42.0	24.1	21.2	26.5	20.1	24.8	9.6	8.2	4.4	4.9	
香取ブロック	51.6	34.3	35.9	41.0	30.8	18.6	8.3	16.3	12.5	8.3	3.2	
海匝ブロック	58.2	49.9	35.6	35.6	25.8	26.1	12.2	7.7	12.5	6.2	4.5	
山武ブロック	46.1	41.4	31.4	35.9	35.0	23.0	10.0	9.8	9.5	9.3	6.8	
長生ブロック	45.6	30.5	43.9	32.9	33.9	17.2	9.1	10.0	10.7	6.2	7.4	
夷隅ブロック	48.0	20.5	43.9	50.3	30.4	15.2	1.2	15.8	9.4	4.1	8.2	
安房ブロック	55.8	44.2	28.8	33.9	20.1	18.3	11.6	12.1	5.4	5.1	2.6	
君津ブロック	52.7	45.3	38.7	32.5	24.3	23.0	12.8	10.3	11.9	8.2	11.5	

※続き

	ど ん が な い か ら ス ポ ナ イ	な い 気 か ら 休 憩 所 が ト	が 店 員 の 接 客 態 度	か ス ア を フ 受 け に サ ク イ ビ	か 店 ら に 信 用 が な い	が 店 員 の 商 品 知 識	か 行 子 供 を 連 れ 安 だ	入 地 域 の 物 産 が 購	く 商 れ な い か 達 ら し て	配 高 慮 者 に 対 し て	そ の 他
全 体	4.5	4.3	2.4	1.5	1.1	0.7	0.4	0.2	0.2	0.1	10.3
千葉ブロック	6.0	3.0	2.1	1.4	1.2	0.5	-	0.5	-	-	7.6
印旛ブロック	2.4	4.0	2.1	0.6	1.0	0.3	0.5	0.3	-	0.3	11.9
葛南ブロック	5.1	2.5	3.1	0.3	1.4	0.3	0.6	0.3	-	0.3	10.5
東葛ブロック	4.3	3.4	2.0	1.6	1.3	0.7	0.3	0.4	0.3	0.1	9.6
香取ブロック	4.2	4.8	1.6	1.3	1.3	1.9	1.0	-	-	-	7.4
海匝ブロック	3.9	7.4	2.4	1.8	0.3	0.3	0.3	-	0.6	-	7.7
山武ブロック	3.6	4.5	2.3	2.5	1.1	0.7	0.5	-	0.2	-	11.6
長生ブロック	4.1	4.1	2.4	1.2	0.7	0.5	0.5	0.2	-	0.2	11.5
夷隅ブロック	2.3	4.7	5.3	2.3	1.8	1.2	-	-	-	-	11.1
安房ブロック	6.7	5.1	2.8	1.0	1.0	1.0	0.5	-	0.3	0.3	13.6
君津ブロック	9.1	5.8	2.5	3.7	0.8	2.1	0.8	-	0.4	-	9.1

図表6-2-39 地元商店街を利用しない理由（全体）



(10) 身近な場所(帰宅経路や駅前等)に欲しいお店やサービス ※主なもの3つまで

ア 県内中学生世帯

身近な場所(帰宅経路や駅前等)に欲しいお店やサービスをみると、全体では「駐車場(出入口、経路等)が快適に利用できる」が35.5%で最も多く、以下「防災、防犯、見守りなどの安心安全の機能」が32.7%、「長時間滞在できる、休憩スペースがある」が20.5%、「複数の友人と集まれる多目的スペースがある」が18.2%となっている。

在住ブロック別では、「駐車場(出入口、経路等)が快適に利用できる」が海匝ブロックで40.8%、「防災、防犯、見守りなどの安心安全の機能」が君津ブロックで38.0%、「長時間滞在できる、休憩スペースがある」が葛南ブロックで26.3%と、それぞれやや多くなっている。

図表6-2-40 在住ブロック別/身近な場所(帰宅経路や駅前等)に欲しいお店やサービス (県内中学生世帯) ※主なもの3つまで

	で路駐 き等車 場(出 入)が 快適 に利 用経	能な防 どの災 の、安 心犯 安、見 守り機	休長 憩時 間滞 在で きる 、	ある複 多数の 目的友 人と集 まれ	ス遊子 ば供を せ預け られ るス ペー	いる共 同を 活発 に行 って	支電子 払決 済等 の便 利な	へ購 入した 商品 を自 宅
全体	35.5	32.7	20.5	18.2	12.5	9.5	7.8	7.4
千葉ブロック	39.3	31.7	19.4	16.5	9.9	7.8	9.6	6.9
印旛ブロック	35.3	30.5	20.1	19.3	12.7	7.9	7.5	6.5
葛南ブロック	37.7	33.2	26.3	22.0	9.5	10.0	8.2	10.1
東葛ブロック	38.1	32.0	17.6	16.5	10.0	9.6	7.9	7.6
香取ブロック	30.3	32.8	23.6	20.1	12.8	7.8	8.6	6.8
海匝ブロック	40.8	32.2	19.8	13.6	13.5	9.8	9.5	6.6
山武ブロック	32.1	35.3	22.2	19.8	15.8	10.8	7.4	8.7
長生ブロック	36.5	33.7	19.6	18.1	10.5	11.2	7.5	6.1
夷隅ブロック	26.4	32.9	22.8	19.7	12.3	10.6	4.8	7.6
安房ブロック	33.4	29.9	20.3	18.4	17.8	8.9	6.0	7.2
君津ブロック	35.3	38.0	18.4	17.1	14.1	11.9	8.1	7.1

※続き

	ルを多 1確 の認 で商 品展 示	く店 員が 相商 談が 商品 に詳 し	等作オ のでリ 企き 画する が、ナ ある体 、作 教、品 室を自	間自 の宅 送近 迎く サ ーから 店 ビ ス の	ビポ スト 高 齢者 の生 活を サ ー	いるネ ット 貸出 環境 が整 って	その他	特 に ない
全体	6.7	6.6	5.8	5.4	5.2	4.9	6.7	17.2
千葉ブロック	6.3	6.3	6.0	6.4	4.4	4.2	7.1	17.3
印旛ブロック	5.2	5.8	5.5	4.8	5.6	3.7	7.2	18.7
葛南ブロック	6.7	7.8	5.6	4.8	3.4	3.5	7.0	14.7
東葛ブロック	6.1	6.0	5.8	5.4	4.1	3.6	7.0	18.0
香取ブロック	6.4	5.6	6.1	6.1	6.0	6.6	6.0	17.9
海匝ブロック	9.6	7.7	5.7	4.0	5.8	6.6	3.8	16.6
山武ブロック	6.6	6.4	5.8	5.0	5.8	5.0	6.7	16.3
長生ブロック	6.3	5.6	6.2	6.2	5.0	6.2	6.2	17.0
夷隅ブロック	6.2	6.5	7.0	5.6	7.1	8.2	8.9	19.6
安房ブロック	7.0	7.9	5.3	5.2	5.1	6.2	5.7	18.5
君津ブロック	9.4	7.7	5.1	6.0	6.0	4.5	6.9	14.4

第6章 アンケート結果

イ 県外在住者

身近な場所（帰宅経路や駅前等）に欲しいお店やサービスをみると、全体では「長時間滞在できる、休憩スペースがある」が27.1%と最も多く、以下、「駐車場（出入口、経路等）が快適に利用できる」が22.0%、「電子決済等の便利な支払方法がある」が18.3%と続く。

図表6-2-4 1 在住ブロック別／身近な場所（帰宅経路や駅前等）に欲しいお店やサービス（県外在住者） ※主なもの3つまで

	長時間滞在できる、休憩スペースがある、	駐車場（出入口、経路等）が快適に利用できる	電子決済等の便利な支払方法がある	購入した商品を自宅へ配達してくれる	防災の、防犯、安全の見守り機能	多数の商品サンプルを確認できる	店員が商品に詳しく、相談ができる	子どもを預けられる、遊びスペース
全体	27.1	22.0	18.3	16.5	15.0	13.5	12.9	11.6
江戸川区	24.0	24.5	20.5	15.5	14.8	11.5	10.5	14.5
足立区	22.8	22.0	16.8	15.8	13.8	15.3	12.5	8.0
大田区	26.8	14.5	19.8	19.5	13.8	12.5	14.5	13.0
台東区	27.7	8.3	19.7	24.7	16.0	16.3	21.7	8.7
墨田区	28.3	14.0	19.8	20.0	12.3	10.8	13.5	12.8
葛飾区	27.0	23.0	19.8	14.5	17.3	13.0	11.3	10.8
江東区	27.3	11.5	19.0	22.3	13.8	16.3	13.0	9.5
鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市	32.0	36.0	10.7	17.3	15.3	21.3	16.0	15.3
龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町	28.0	30.0	9.0	11.0	19.0	19.0	11.0	8.0
取手市、守谷市、坂東市	27.0	33.0	18.0	11.5	16.5	11.0	9.0	14.0
春日部市、幸手市、松戸町、松伏町	27.1	27.7	15.4	10.0	15.4	12.6	10.9	8.3
三郷市、吉川市	37.0	28.5	16.5	10.5	18.0	12.5	10.5	16.0
川崎市	27.8	19.0	20.3	15.3	13.8	14.0	11.8	11.8
横浜市	29.3	26.3	17.0	16.3	15.0	12.5	11.8	12.8
鎌倉市、逗子市	23.5	29.5	21.5	16.0	19.0	13.5	17.5	12.5
横須賀市	24.0	35.0	18.5	15.5	14.5	10.5	12.0	11.5

※続き

	インターネット環境やインタビュー	共同売場やイベント	複数の友人と集まれる	自宅近くから店舗の送迎サービス	高齢者の生活サポート	高齢者の生活サポート	オリジナル作品を展示する企画がある	その他	特になし
全体	7.9	7.6	7.5	7.5	4.1	3.3	1.3	26.1	
江戸川区	4.0	9.3	8.0	10.5	2.8	5.0	0.3	25.5	
足立区	10.0	9.3	6.3	6.5	3.5	3.5	1.8	28.5	
大田区	10.0	4.8	7.8	5.3	3.3	3.0	2.3	28.0	
台東区	6.7	8.0	6.3	8.0	4.0	2.3	3.3	23.7	
墨田区	9.5	8.5	8.3	8.5	4.3	2.0	1.5	27.0	
葛飾区	6.0	8.8	6.5	9.3	4.5	2.8	1.5	25.3	
江東区	9.3	7.0	7.3	9.8	3.8	3.0	0.5	27.0	
鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市	10.7	7.3	10.7	5.3	4.7	4.0	1.3	20.7	
龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町	11.0	7.0	8.0	6.0	4.0	2.0	2.0	24.0	
取手市、守谷市、坂東市	4.5	9.5	6.5	5.0	4.5	3.0	0.5	27.0	
春日部市、幸手市、松戸町、松伏町	8.3	7.4	6.0	6.9	4.9	2.9	2.6	28.0	
三郷市、吉川市	10.0	7.0	10.0	6.0	6.0	2.5	0.5	20.5	
川崎市	8.5	6.3	8.0	6.8	2.8	5.0	0.5	27.0	
横浜市	7.3	6.5	8.0	6.0	3.5	3.5	0.8	27.3	
鎌倉市、逗子市	5.5	7.0	9.5	7.0	7.0	3.5	1.5	23.0	
横須賀市	6.0	7.0	6.0	9.5	6.0	4.5	0.5	26.0	

ウ 県内中学生世帯と県外在住者の比較

県内中学生世帯と県外在住者の比較をみると、「防災、防犯、見守りなどの安心安全の機能」、「複数の友人と集まれる多目的スペースがある」、「駐車場（出入口、経路等）が快適に利用できる」は県内中学生世帯の方が10ポイント以上高くなっている。

一方、「電子決済等の便利な支払方法がある」、「購入した商品を自宅へ宅配してくれる」は県外在住者の方が10ポイント前後高くなっている。

図表6-2-42 県内中学生世帯と県外在住者の比較

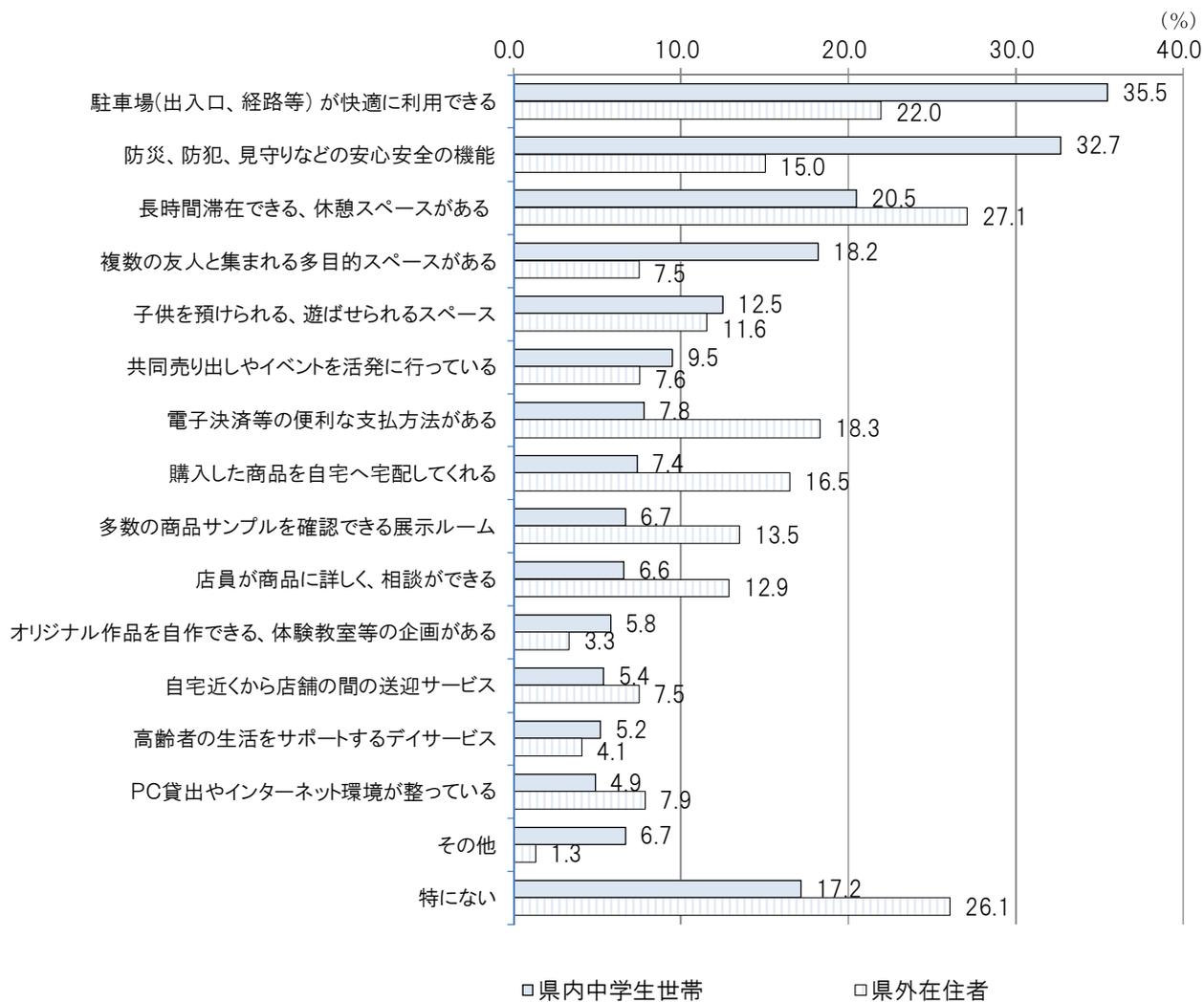
／身近な場所（帰宅経路や駅前等）に欲しいお店やサービス ※主なもの3つまで

	で路駐 き等車 る場 が（出 快適入 に口、 利用経	能な防 どの災 の安防 心犯、 安全見 の守機 り	休長 憩時 ス間 ペ在 スで が可 ある	ある複 多数の 目的友 的人と スペース 集ま れ	ス遊子 ば供を せ預 られ れる ス ペ	いる共 同を 売活 り発 出に 行や つイ て	支電 払子 方法 決済 等 の便 利な	へ購 宅入 配し た商 品を 自 宅
県内中学生世帯	35.5	32.7	20.5	18.2	12.5	9.5	7.8	7.4
県外在住者	22.0	15.0	27.1	7.5	11.6	7.6	18.3	16.5

※続き

	ルを多 一確 ム認 で 可 展 示 サ ン プ ル	く、店 員が 相商 談品 がに 詳 し 可 る	等作オ ので 企ジ 画能 が、 あ る 体 験 を 自 室	間自 の宅 送近 迎く サ ー ビ ス の	ピポ高 ート ス者 の 生 活 を サ ー	いる ネ ッ ト 貸 出 環 境 が イ ン タ ー	そ の 他	特 に な い
県内中学生世帯	6.7	6.6	5.8	5.4	5.2	4.9	6.7	17.2
県外在住者	13.5	12.9	3.3	7.5	4.1	7.9	1.3	26.1

図表6-2-43 身近な場所（帰宅経路や駅前等）に欲しいお店やサービス



## (11) 大型小売店の利用状況

県内に立地する大型小売店から30店舗を抽出し、県外（東京都、茨城県、埼玉県、神奈川県）に立地する大型店と合わせた計34店舗について、その利用頻度を調査した。

本項では、利用の頻度で「ほとんど利用しない」以外（「ほとんど毎日」「週に2～3回」「週に1回程度」「月に2～3回」「月に1回程度」「年に数回」）の回答を合わせた、“利用している”人の割合により、大型小売店ごとの吸引状況を、回答者の在住ブロック別に分析した。

なお、“利用している”人の割合が5%未満（「ほとんど利用しない」が95%以上）であるブロック数が多い大型小売店については、図表の掲載を一部省略している。

図表6-2-44 調査対象の大型小売店

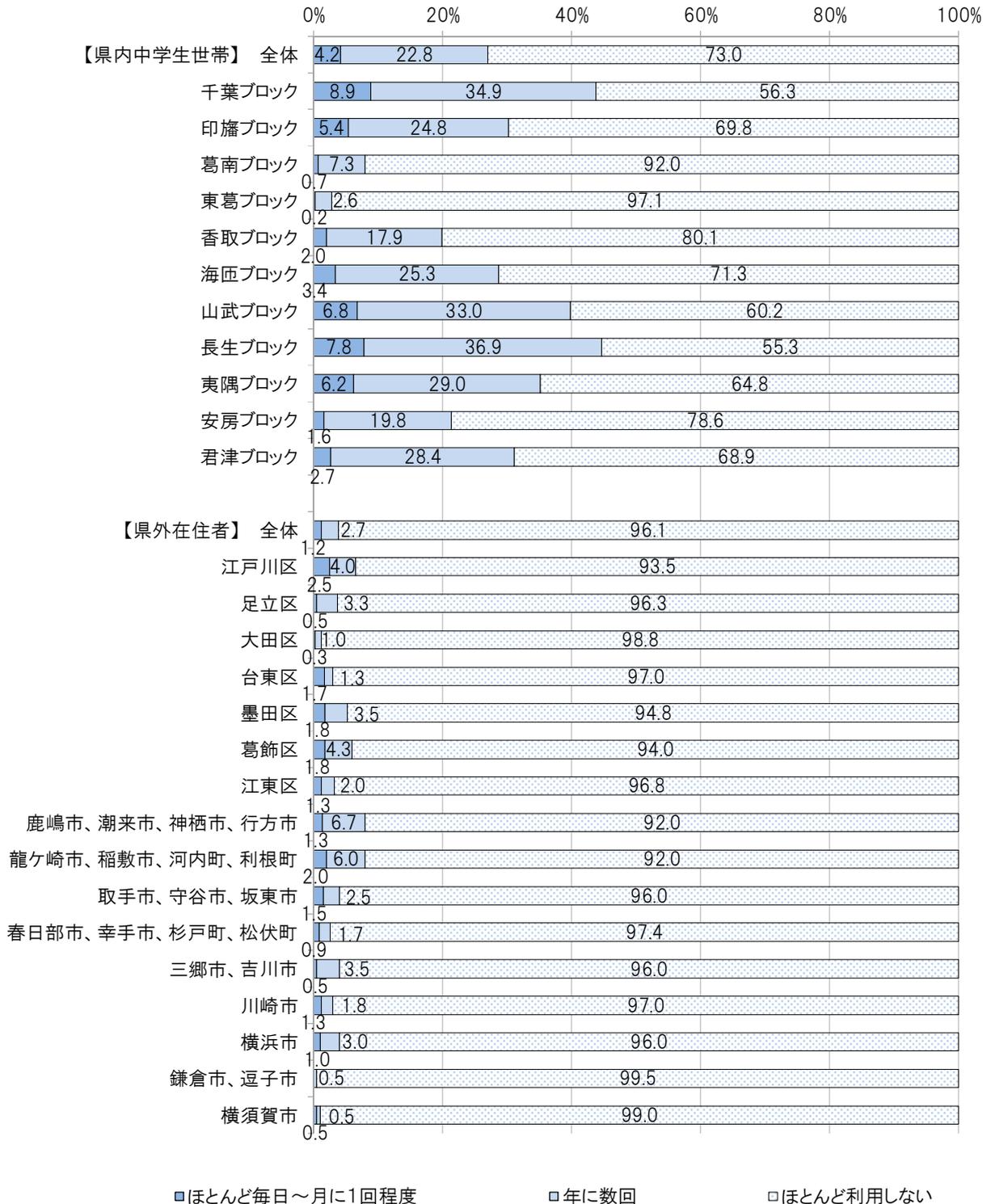
	大型小売店の名称	立地ブロック	立地市町村
1	そごう千葉店	千葉	千葉市
2	ペリエ千葉(駅ナカ)	千葉	千葉市
3	ペリエ千葉(駅ビル)	千葉	千葉市
4	ハーバーシティ蘇我	千葉	千葉市
5	イオンモール幕張新都心	千葉	千葉市
6	イオンモール津田沼	千葉	習志野市
7	フルルガーデン八千代	千葉	八千代市
8	ユニモちはら台	千葉	市原市
9	イオンモール成田	印旛	成田市
10	イオンモール千葉ニュータウン	印旛	印西市
11	酒々井プレミアム・アウトレット	印旛	印旛郡酒々井町
12	イオンタウンユーカリが丘	印旛	佐倉市
13	ニッケコルトンプラザ	葛南	市川市
14	ららぽーとTOKYO-BAY	葛南	船橋市
15	イオンモール船橋	葛南	船橋市
16	東武百貨店船橋店	葛南	船橋市
17	ペリエ西船橋	葛南	船橋市
18	柏の葉 T-SITE	東葛	柏市
19	ららぽーと柏の葉	東葛	柏市
20	柏高島屋ステーションモール	東葛	柏市
21	セブンパークアリオ柏	東葛	柏市
22	流山おおたかの森ショッピングセンター	東葛	流山市
23	旭ショッピングセンター サンモール	海匝	旭市
24	イオンモール銚子	海匝	銚子市
25	サンピア(東金ショッピングセンター)	山武	東金市
26	茂原ショッピングプラザ アスモ	長生	茂原市
27	イオンタウン館山	安房	館山市
28	イオン鴨川ショッピングセンター(フローレ鴨川)	安房	鴨川市
29	三井アウトレットパーク木更津	君津	木更津市
30	イオンモール木更津	君津	木更津市
31	東京都内の大型小売店	東京都	
32	茨城県内の大型小売店	茨城県	
33	埼玉県内の大型小売店	埼玉県	
34	神奈川県内の大型小売店	神奈川県	

■そごう千葉店

県内中学生世帯では、「長生ブロック」(44.7%)と、立地している「千葉ブロック」(43.7%)が4割を超えている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は9ブロックだった。

県外在住者では「鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市」「龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町」で、他よりやや多くなっている。

図表6-2-45 そごう千葉店の吸引状況

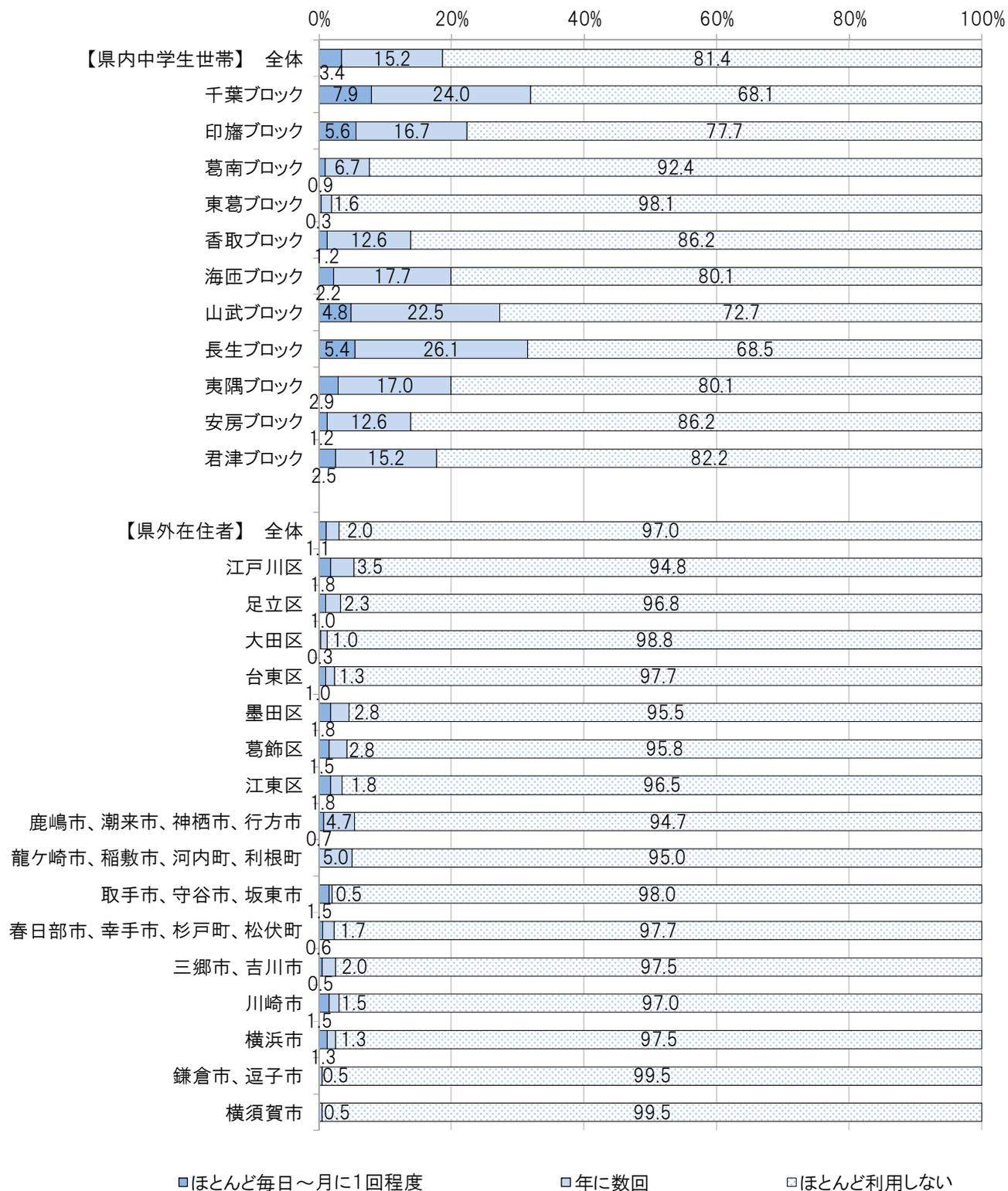


■ペリエ千葉（駅ナカ）

県内中学生世帯では、立地している「千葉ブロック」（31.9%）と「長生ブロック」（31.5%）が3割を超えている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は9ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-46 ペリエ千葉（駅ナカ）の吸引状況



■ほとんど毎日～月に1回程度

□年に数回

□ほとんど利用しない

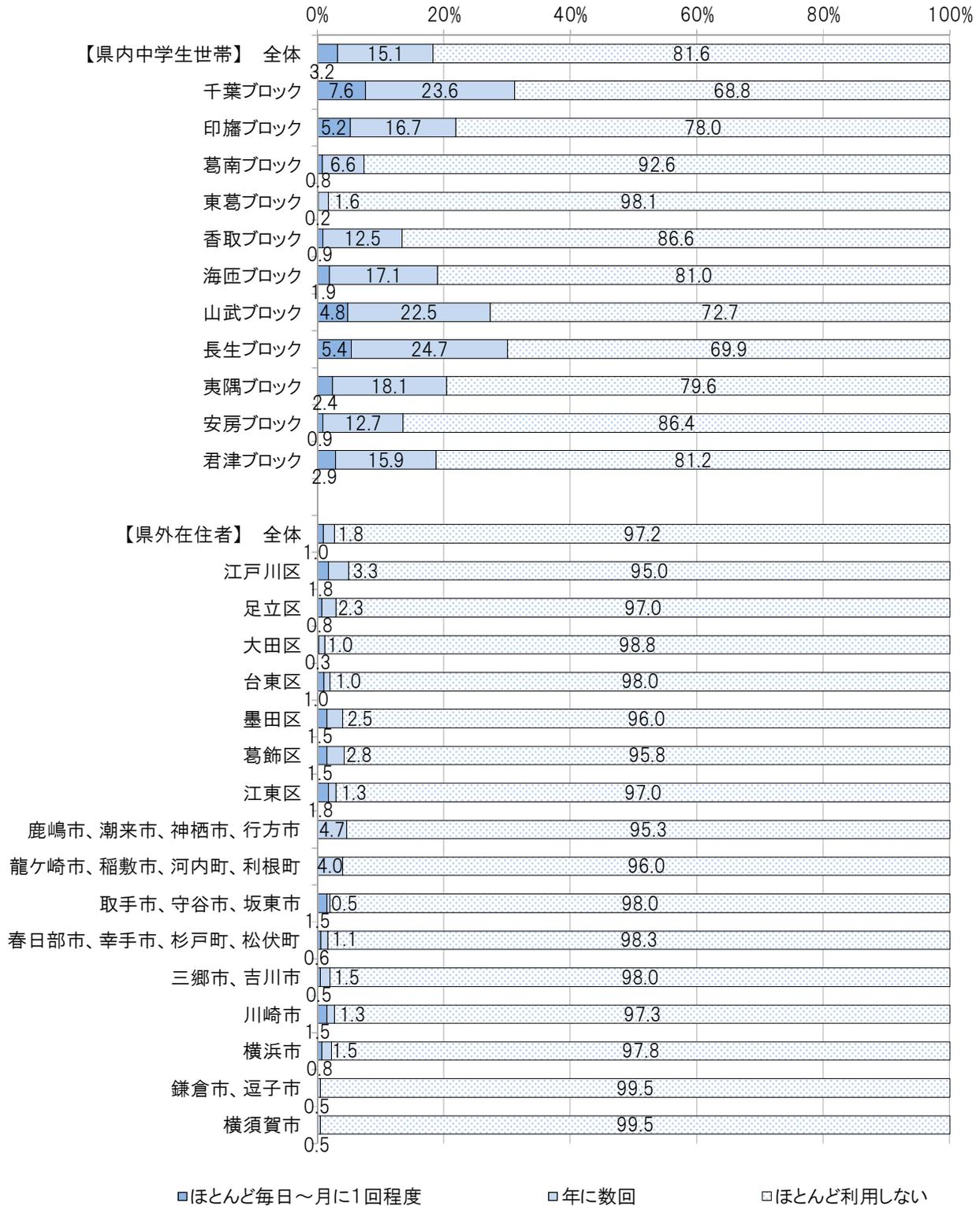
第6章 アンケート結果

■ペリエ千葉（駅ビル）

県内中学生世帯では、立地している「千葉ブロック」(31.2%)と「長生ブロック」(30.1%)が3割を超えている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は9ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-47 ペリエ千葉（駅ビル）の吸引状況

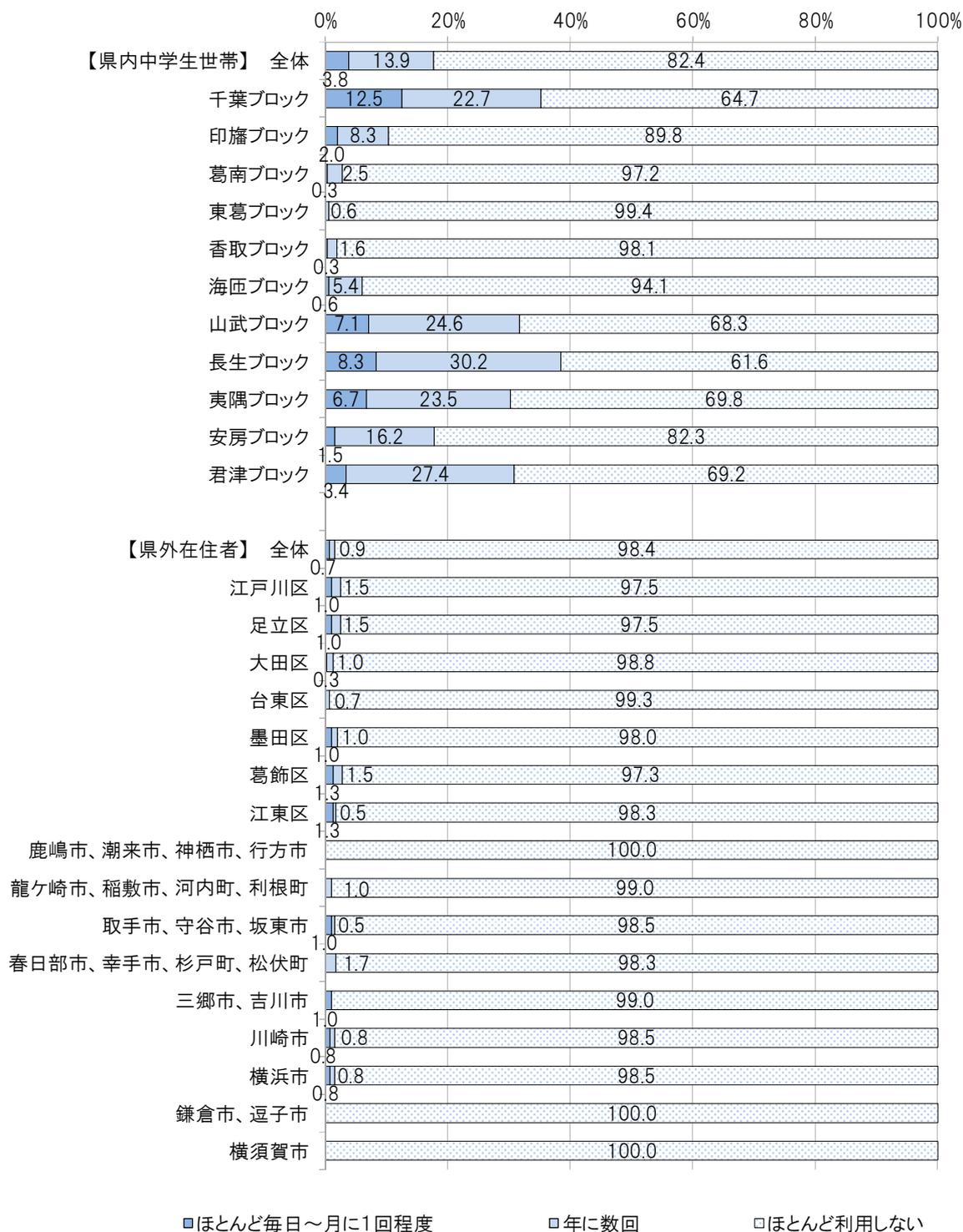


■ハーバーシティ蘇我

県内中学生世帯では、「長生ブロック」が38.5%で最も多く、以下、立地している「千葉ブロック」(35.2%)、「山武ブロック」(31.7%)、「君津ブロック」(30.8%)、「夷隅ブロック」(30.2%)が続いている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は7ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-48 ハーバーシティ蘇我の吸引状況

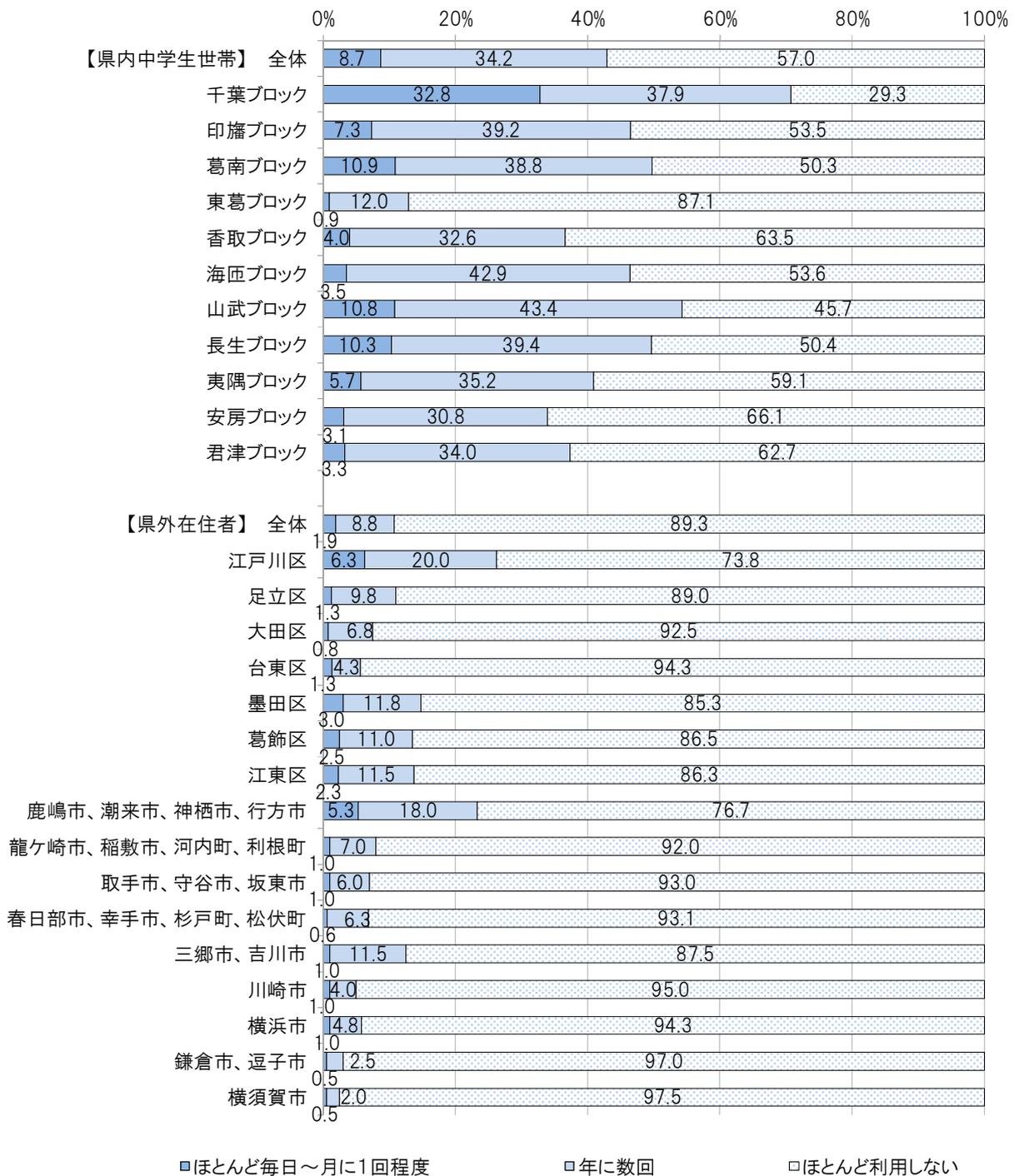


■イオンモール幕張新都心

県内中学生世帯では、立地している「千葉ブロック」が70.7%で最も多く、以下「山武ブロック」(54.2%)、「葛南ブロック」「長生ブロック」(ともに49.7%)、「印旛ブロック」(46.5%)、海匝ブロック(46.4%)が続いている。県内中学生世帯では全ての在住ブロックで“利用している”人の割合が1割以上だった。

県外在住者では、「江戸川区」(26.3%)、「鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市」(23.3%)で2割を超えている。

図表6-2-49 イオンモール幕張新都心の吸引状況

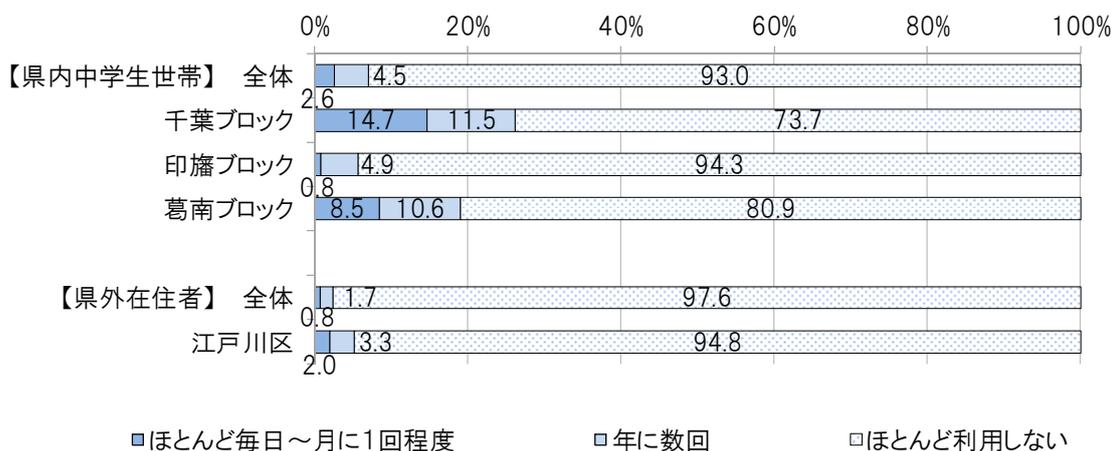


■イオンモール津田沼

県内中学生世帯では、立地している「千葉ブロック」が26.2%、「葛南ブロック」が19.1%となっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は2ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-50 イオンモール津田沼の吸引状況



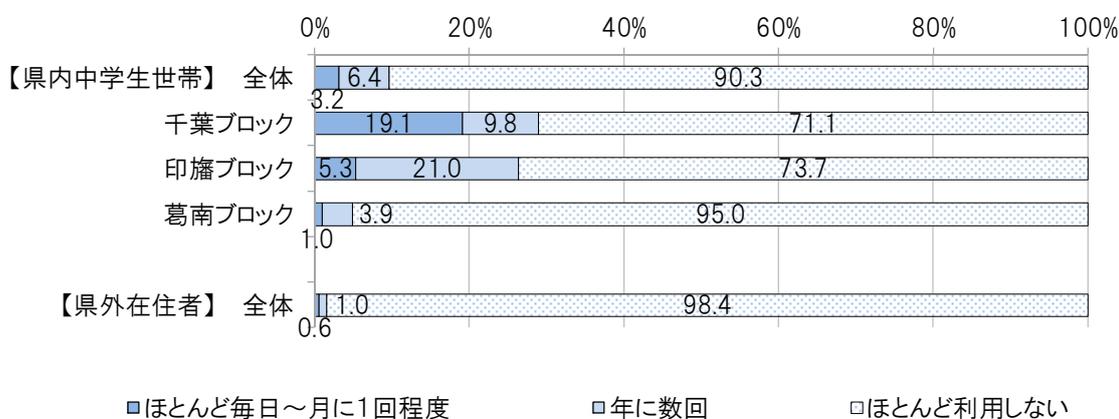
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■フルルガーデン八千代

県内中学生世帯では、立地している「千葉ブロック」が28.9%、「印旛ブロック」が26.3%となっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は2ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-51 フルルガーデン八千代の吸引状況



※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

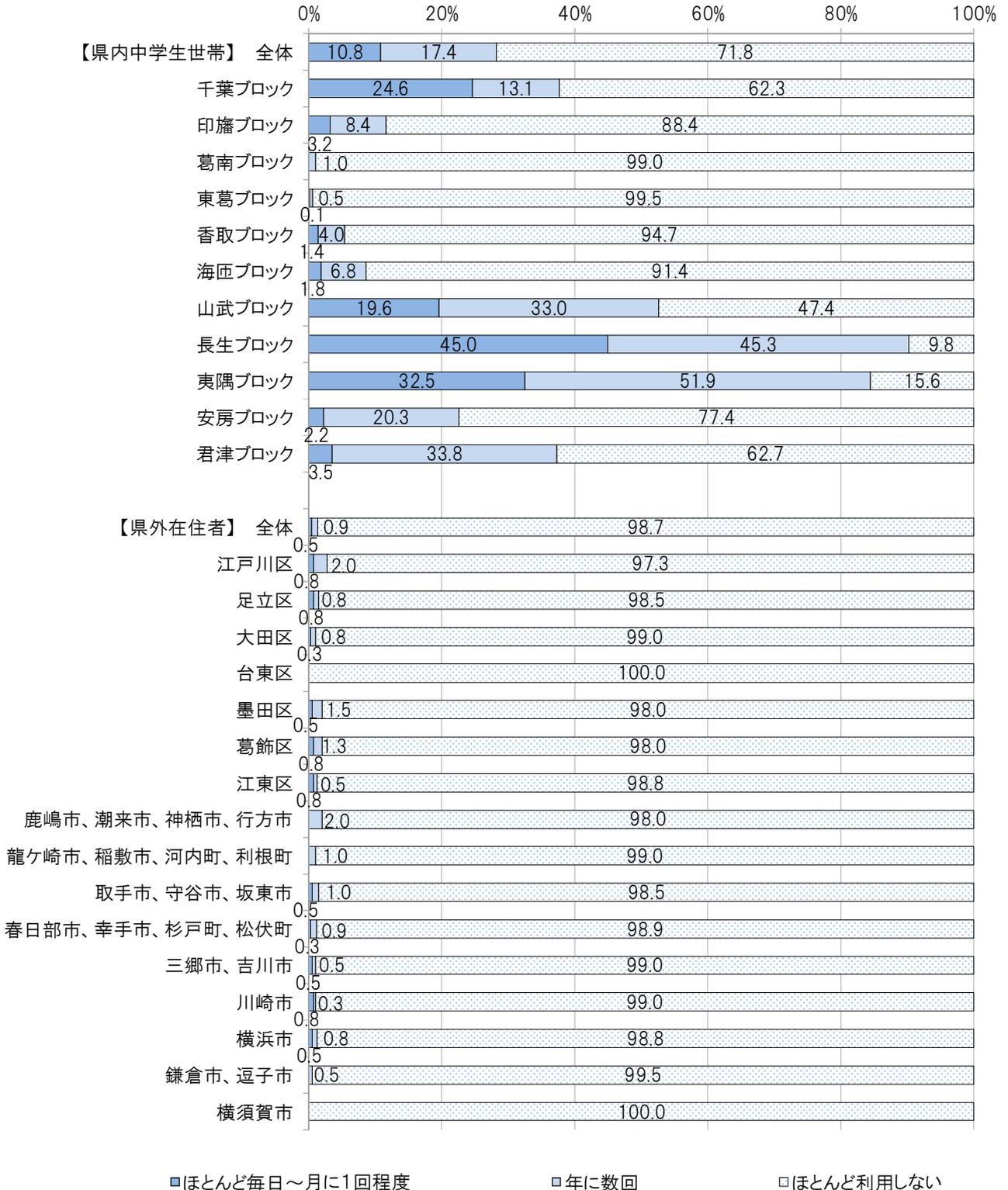
第6章 アンケート結果

■ユニモちはら台

県内中学生世帯では、「長生ブロック」が90.3%を占めて最も多く、以下「夷隅ブロック」(84.4%)、「山武ブロック」(52.6%)が続いている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は7ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-52 ユニモちはら台の吸引状況

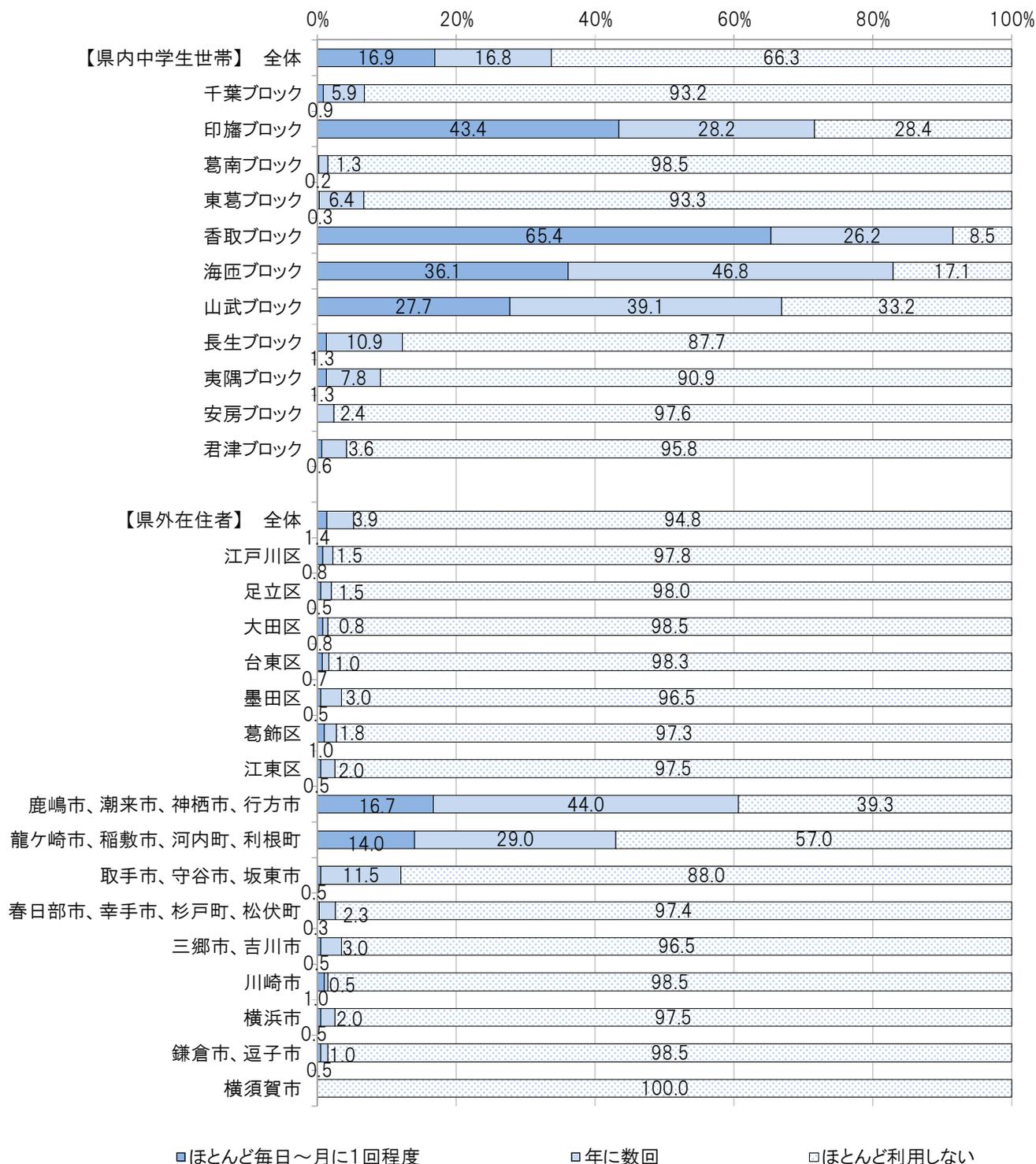


■イオンモール成田

県内中学生世帯では、「香取ブロック」が91.6%を占めて最も多く、以下「海匝ブロック」(82.9%)、立地している「印旛ブロック」(71.6%)、「山武ブロック」(66.8%)が続いている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は5ブロックだった。

県外在住者では「鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市」で60.7%、「龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町」で43.0%と多く、県内中学生世帯全体と比べても高い結果となっている。

図表6-2-53 イオンモール成田の吸引状況

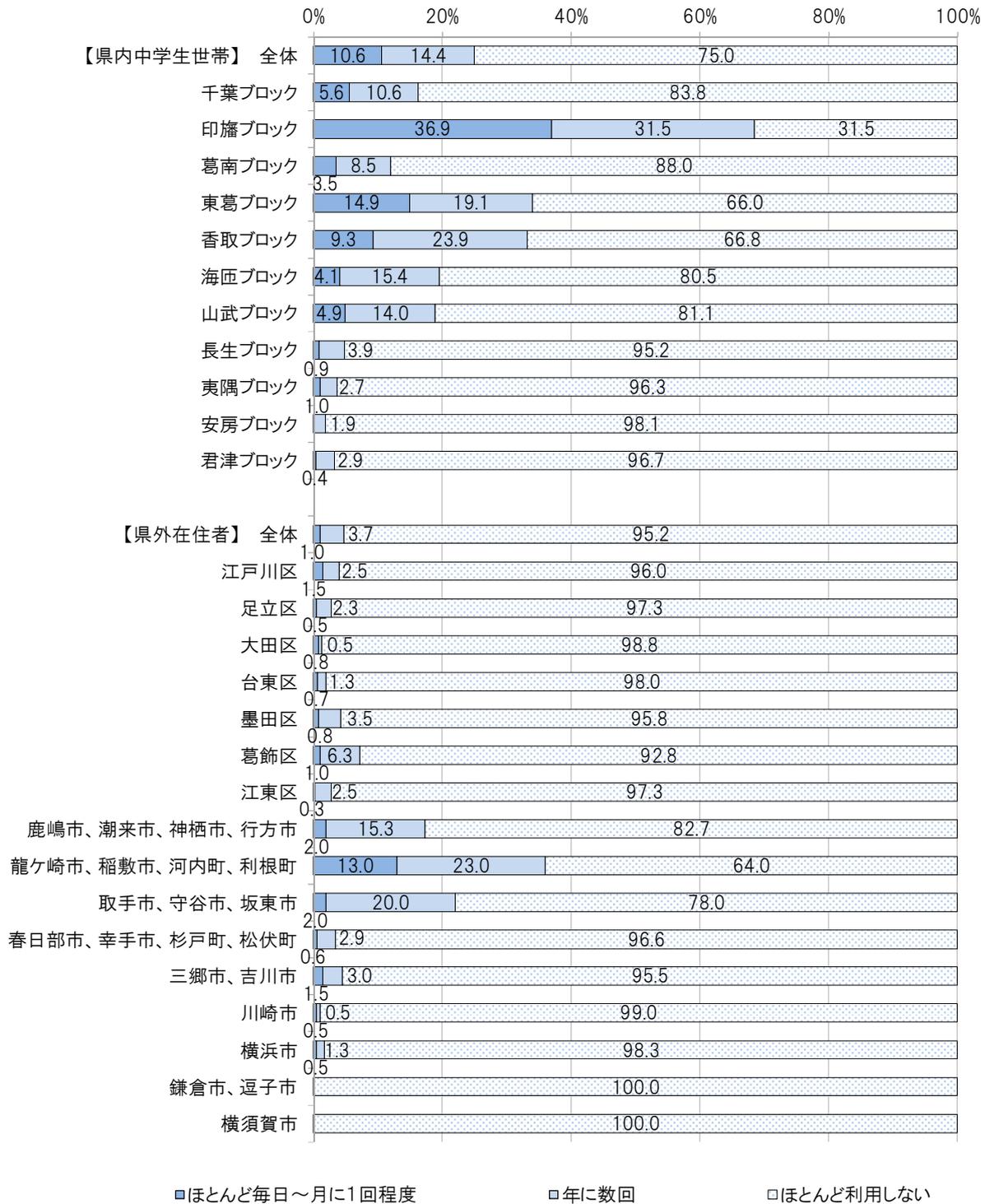


■イオンモール千葉ニュータウン

県内中学生世帯では、立地している「印旛ブロック」が68.4%で最も多く、以下「東葛ブロック」(34.0%)、「香取ブロック」(33.2%)が続いている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は7ブロックだった。

県外在住者では「龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町」で36.0%、「取手市、守谷市、坂東市」で22.0%、「鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市」で17.3%となっており、なかでも「龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町」は、県内中学生世帯の印旛ブロックに次いで2番目に多くなっている。

図表6-2-54 イオンモール千葉ニュータウンの吸引状況

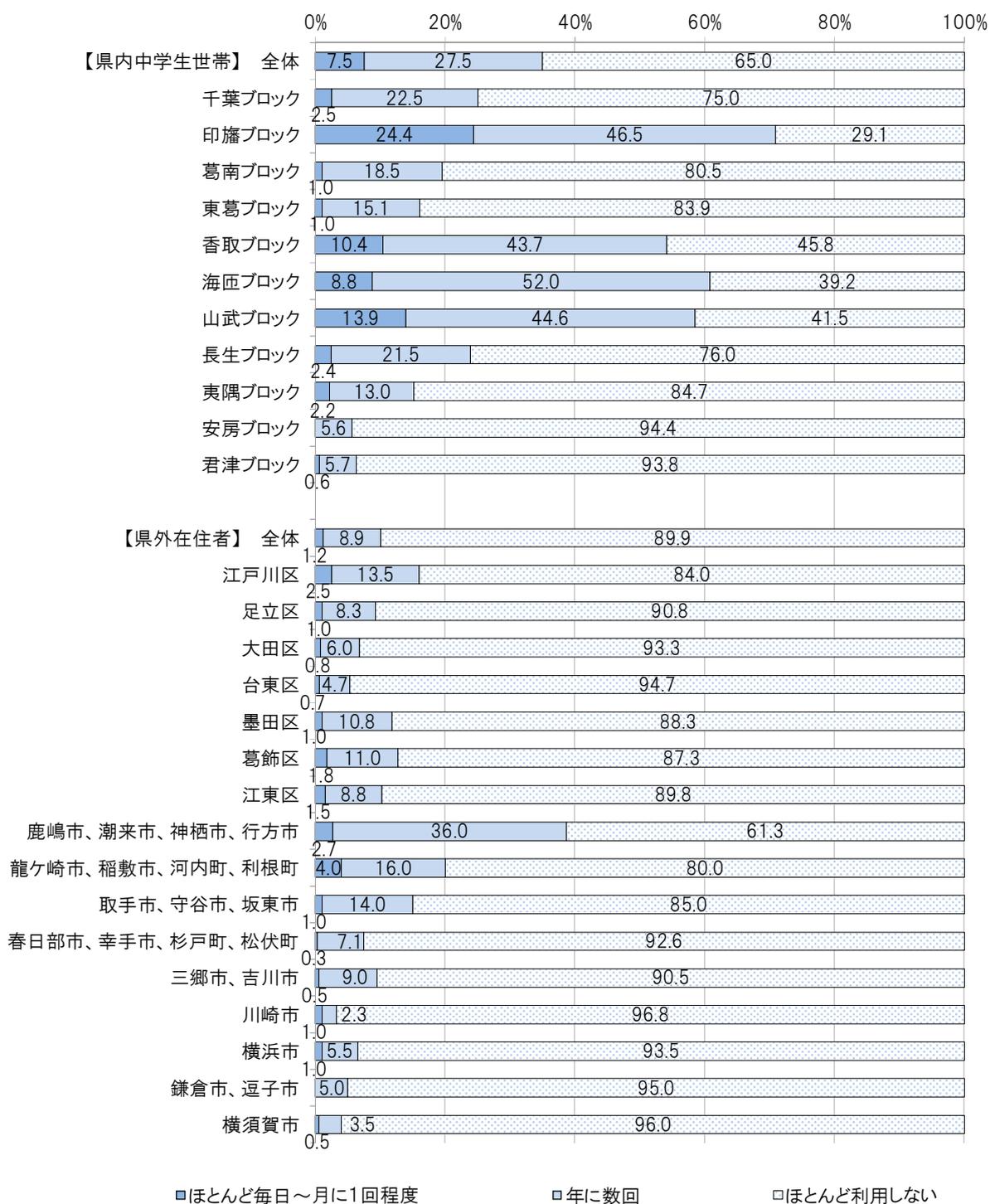


■酒々井プレミアム・アウトレット

県内中学生世帯では、立地している「印旛ブロック」が70.9%で最も多く、以下「海匝ブロック」(60.8%)、「山武ブロック」(58.5%)、「香取ブロック」(54.1%)が続いている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は9ブロックだった。

県外在住者では「鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市」で38.7%、「龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町」で20.0%、以下、「江戸川区」「取手市、守谷市、坂東市」「葛飾区」「墨田区」「江東区」と続き、1割以上となっている。

図表6-2-55 酒々井プレミアム・アウトレットの吸引状況

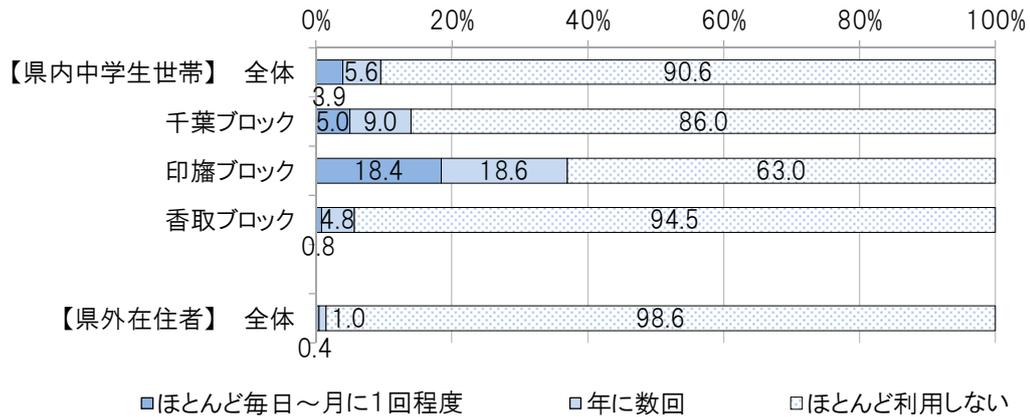


■イオンタウンユーカリが丘

県内中学生世帯では、立地している「印旛ブロック」が37.0%と最も多く、その他は「千葉ブロック」が14.0%となっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は2ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-56 イオンタウンユーカリが丘の吸引状況



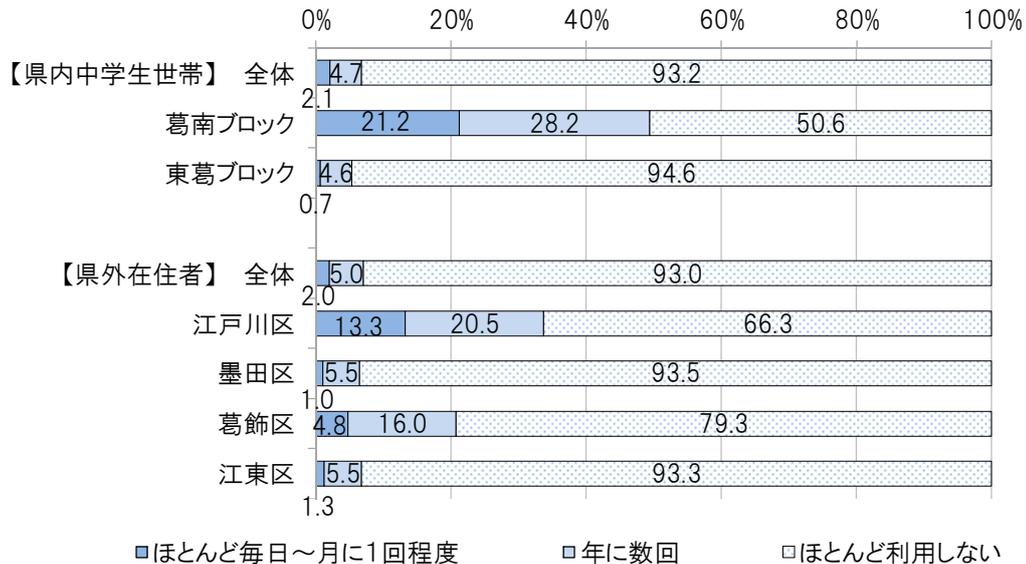
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■ニッケコルトンプラザ

県内中学生世帯では、立地している「葛南ブロック」が49.4%となっている以外は1割に満たない状況となっている。

県外在住者では「江戸川区」で33.8%、「葛飾区」で20.8%と、県内中学生世帯を含め、2番目、3番目に多くなっている。

図表6-2-57 ニッケコルトンプラザの吸引状況



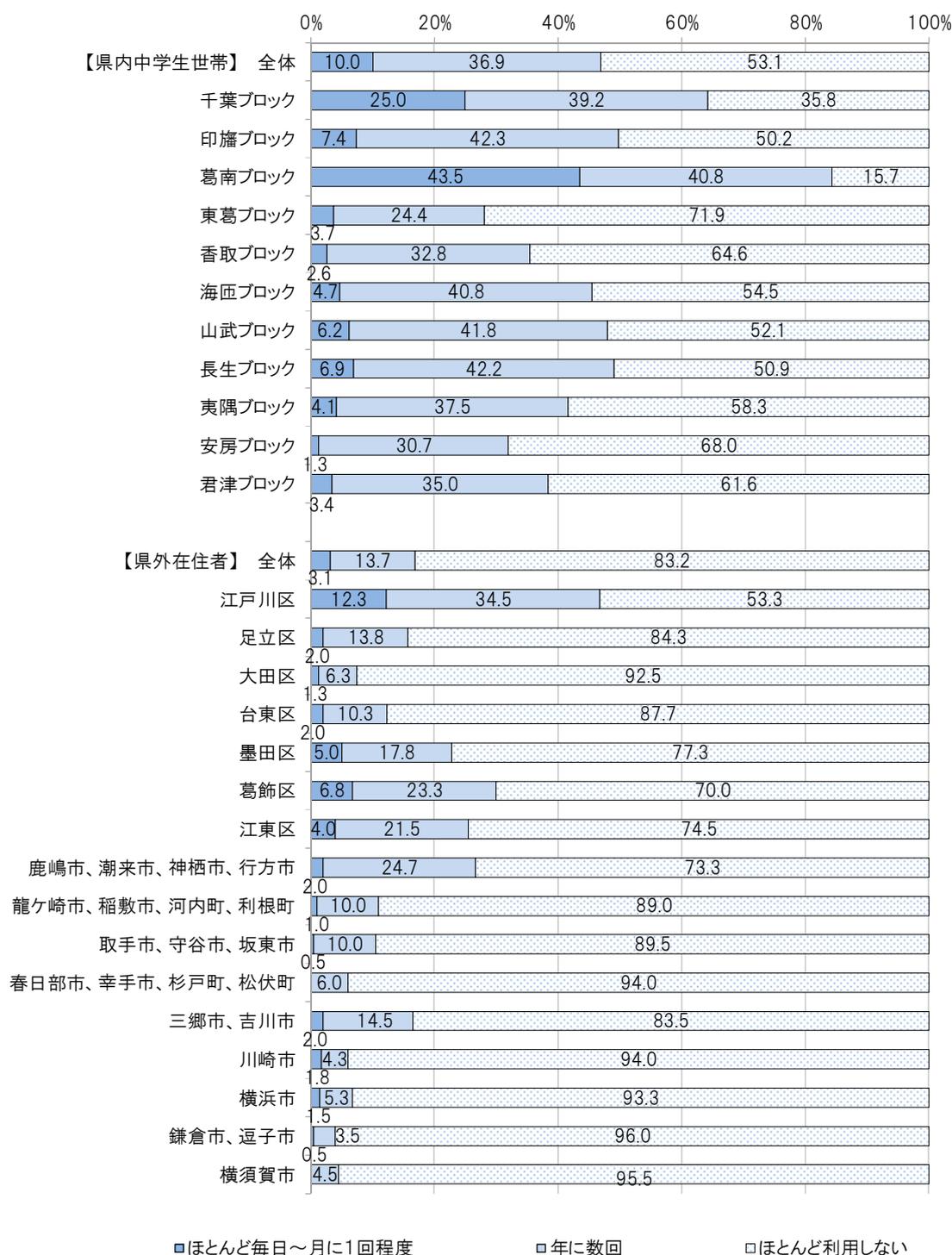
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■ららぽーとTOKYO-BAY

県内中学生世帯では、立地している「葛南ブロック」が84.3%を占めて最も多く、以下「千葉ブロック」(64.2%)、「印旛ブロック」(49.7%)、「長生ブロック」(49.1%)、「山武ブロック」(48.0%)が続いている。県内中学生世帯では全ての在住ブロックで“利用している”人の割合が1割以上だった。

県外在住者では「江戸川区」の46.8%を筆頭に、「葛飾区」「鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市」「江東区」「墨田区」と続き、2割以上となっている。

図表6-2-58 ららぽーとTOKYO-BAYの吸引状況

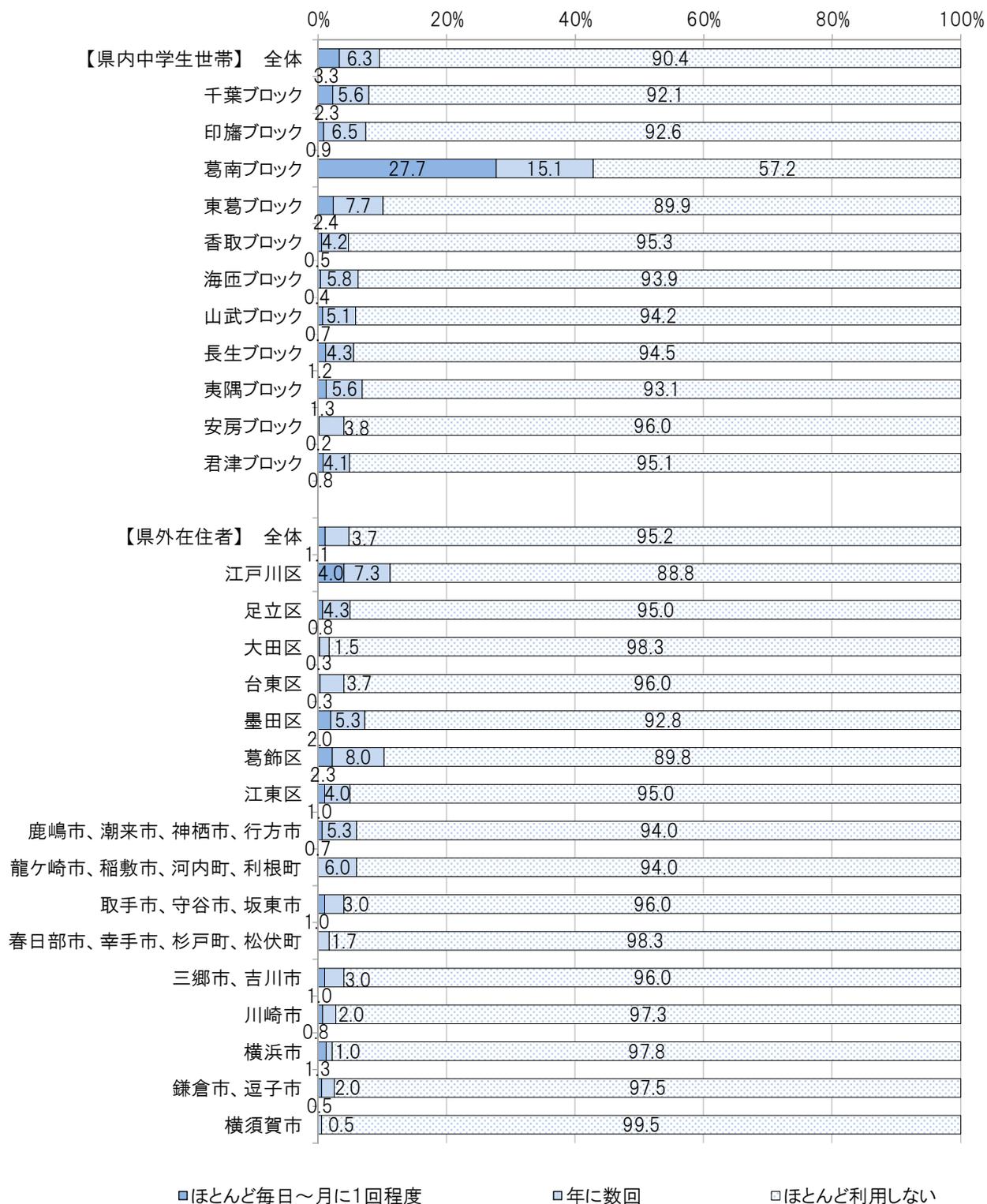


■イオンモール船橋

県内中学生世帯では、立地している「葛南ブロック」が42.8%で最も多く、その他は「東葛ブロック」で10.1%となっている以外、1割に満たない状況となっている。なお、県内中学生世帯で“利用している”人の割合が5%以上10%未満のブロック数は6ブロックだった。

県外在住者では「江戸川区」「葛飾区」で1割を超え、他よりやや多くなっている。

図表6-2-59 イオンモール船橋の吸引状況



■東武百貨店船橋店

県内中学生世帯では、立地している「葛南ブロック」が42.1%を占めて最も多く、「千葉ブロック」が21.0%で次いでいる。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は4ブロックだった。

県外在住者では「江戸川区」のみ1割台半ばとなっており、「葛飾区」とともに他よりやや多くなっている。

図表6-2-60 東武百貨店船橋店の吸引状況



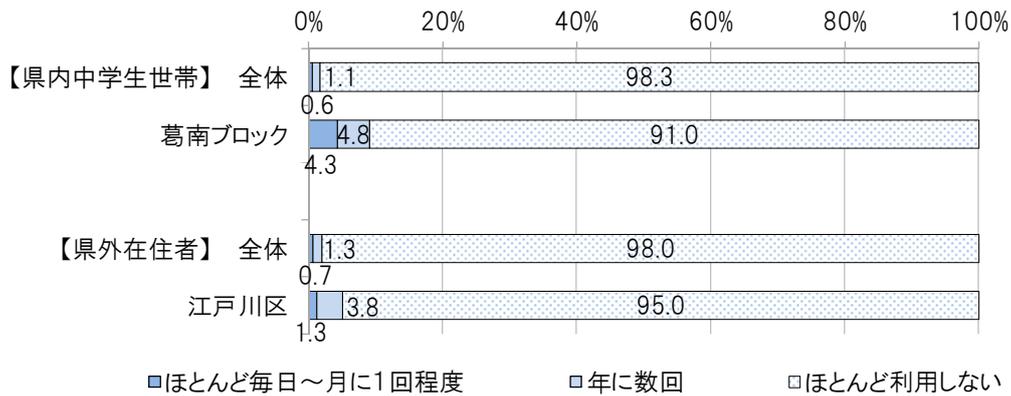
## 第6章 アンケート結果

### ■ペリエ西船橋

県内中学生世帯では、立地している「葛南ブロック」が9.1%となっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が5%以上のブロックは1ブロックのみで、1割以上のブロックはなかった。

県外在住者でも、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-6-1 ペリエ西船橋の吸引状況



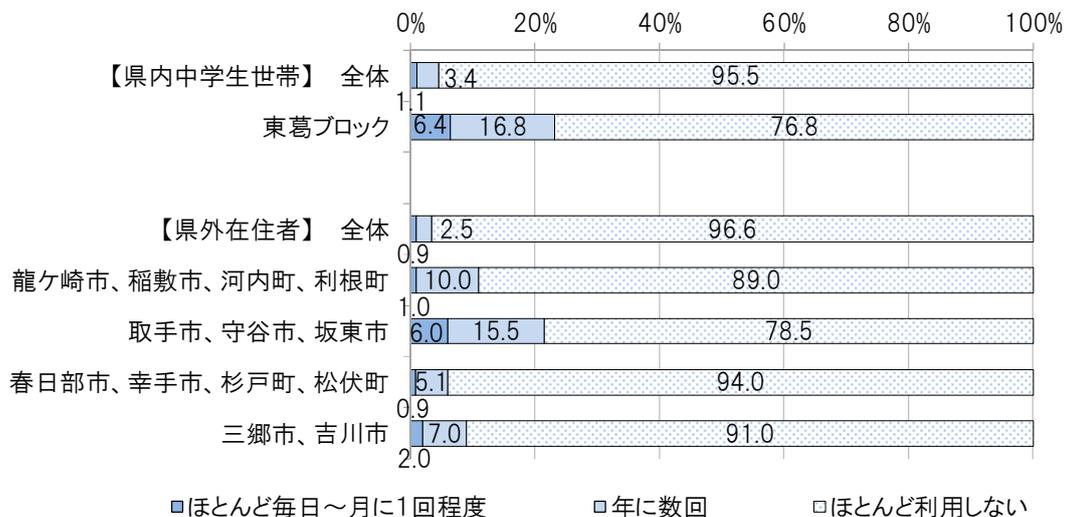
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

### ■柏の葉 T-SITE

県内中学生世帯では、立地している「東葛ブロック」が23.2%となっている以外は1割に満たない状況となっている。

県外在住者では取手市周辺で約2割、龍ヶ崎市周辺で1割を超え、県内中学生世帯を含め、2番目、3番目に多い結果となっている。

図表6-2-6-2 柏の葉 T-SITEの吸引状況



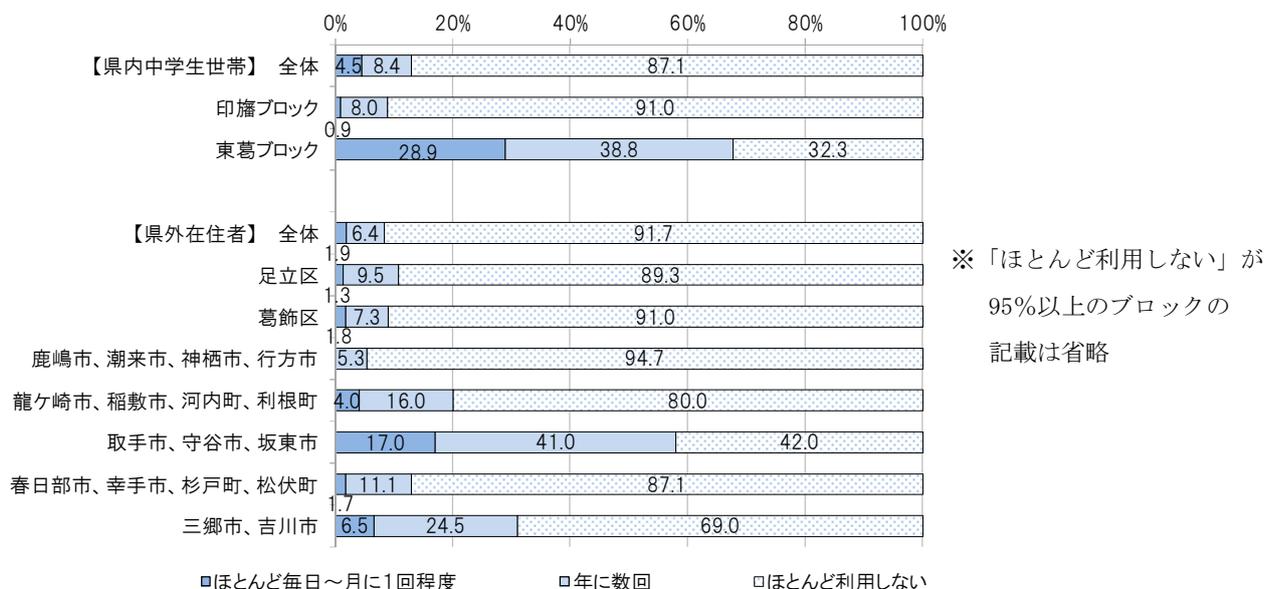
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

### ■ららぽーと柏の葉

県内中学生世帯では、立地している「東葛ブロック」が67.7%となっている以外は1割に満たない状況となっている。

県外在住者では取手市周辺が58.0%、三郷市周辺が31.0%、龍ヶ崎市周辺が20.0%と県内中学生世帯全体と比べても高い結果となった。

図表6-2-63 ららぽーと柏の葉の吸引状況

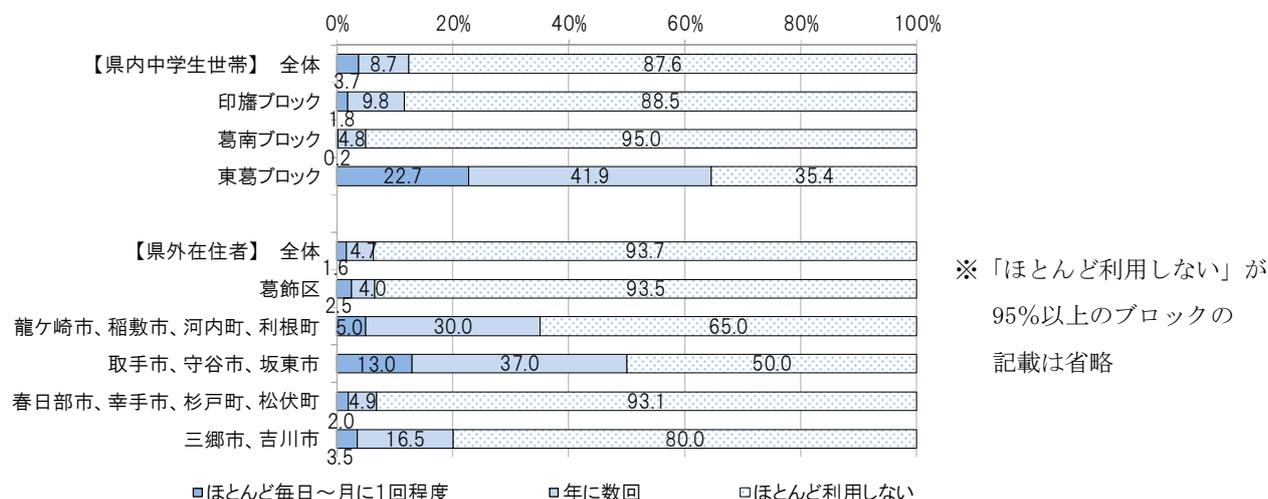


### ■柏高島屋ステーションモール

県内中学生世帯では、立地している「東葛ブロック」が64.6%で最も多く、その他は「印旛ブロック」で11.6%となっている以外、1割に満たない状況となっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は2ブロックだった。

県外在住者では取手市周辺が50.0%、龍ヶ崎市周辺が35.0%、三郷市周辺が20.0%と多く、県内中学生世帯全体と比べても高い結果となった。

図表6-2-64 柏高島屋ステーションモールの吸引状況

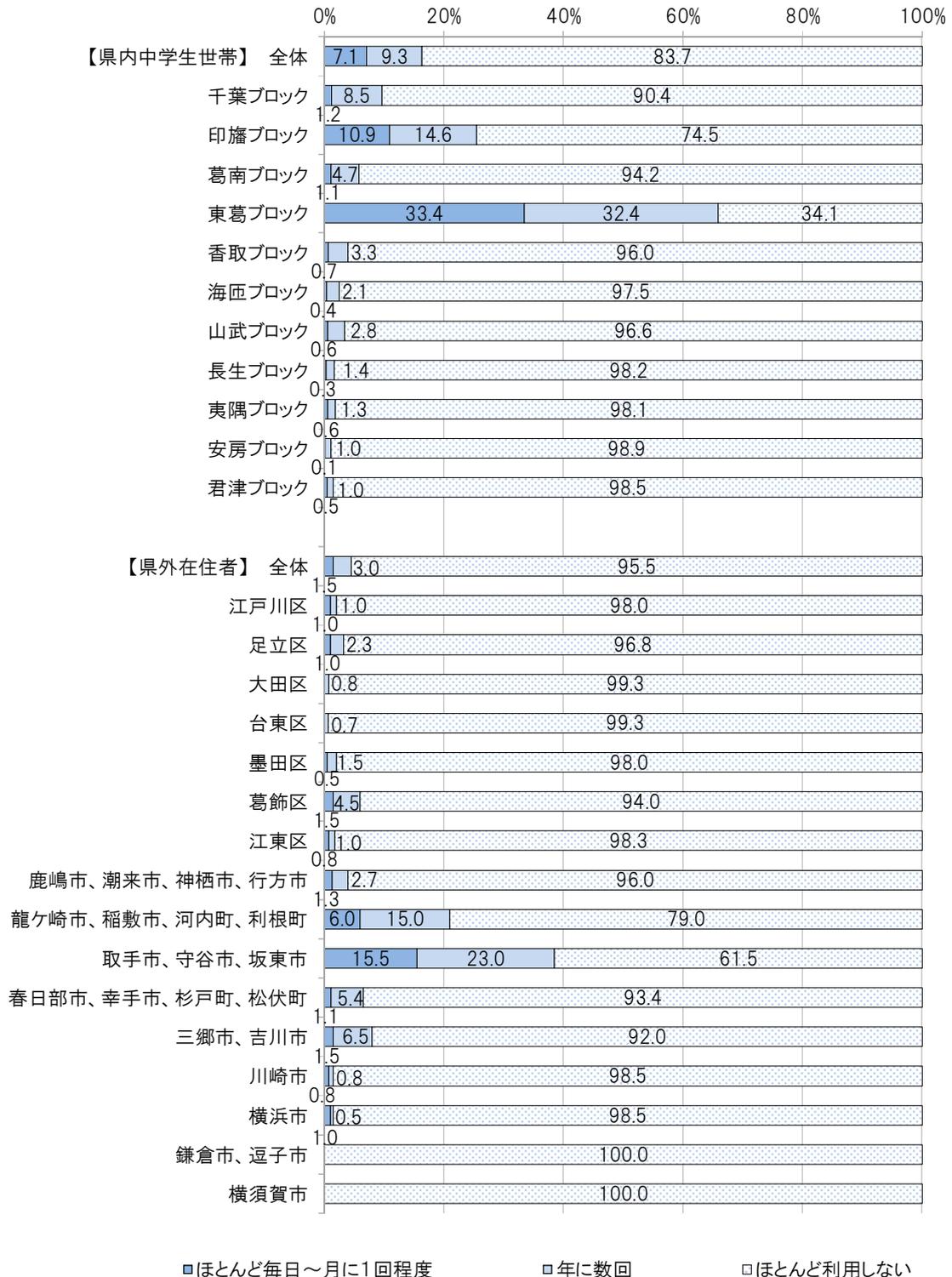


■セブンパークアリオ柏

県内中学生世帯では、立地している「東葛ブロック」が65.8%で最も多く、「印旛ブロック」が25.5%で次いでいる。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は2ブロックだった。

県外在住者では「取手市、守谷市、坂東市」が38.5%、「龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町」が21.0%と多くなっている。

図表6-2-65 セブンパークアリオ柏の吸引状況

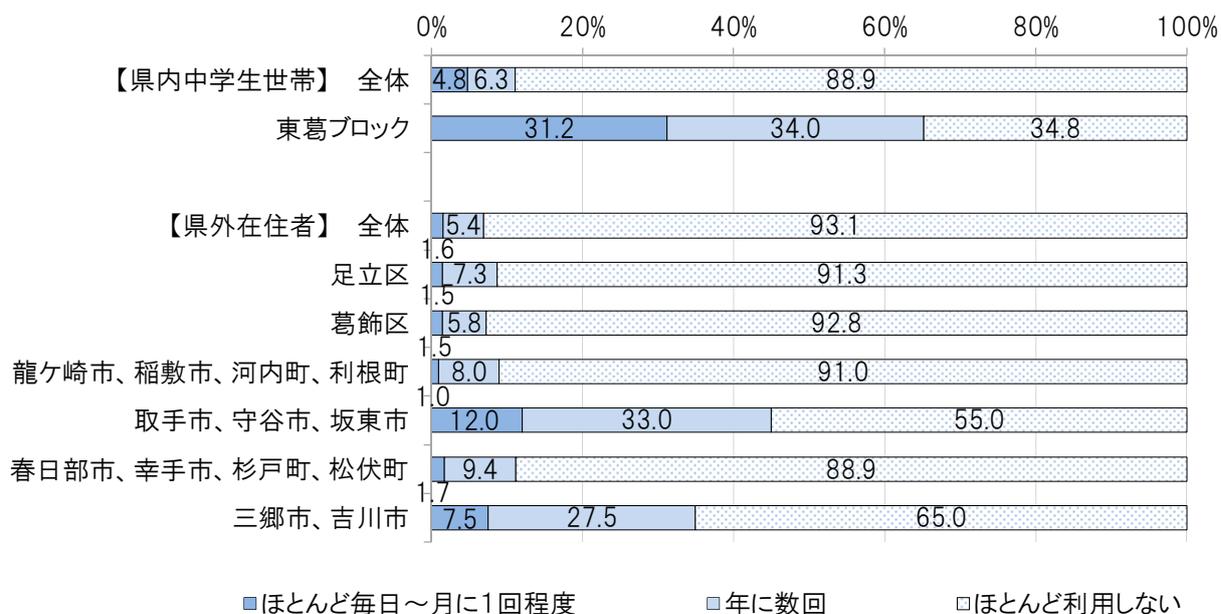


■流山おおたかの森ショッピングセンター

県内中学生世帯では、立地している「東葛ブロック」が65.2%となっている以外は1割に満たない状況となっている。

県外在住者では取手市周辺が45.0%、三郷市周辺が35.0%と多く、以下、春日部市周辺、龍ヶ崎市周辺、足立区、葛飾区と続く。

図表6-2-66 流山おおたかの森ショッピングセンターの吸引状況



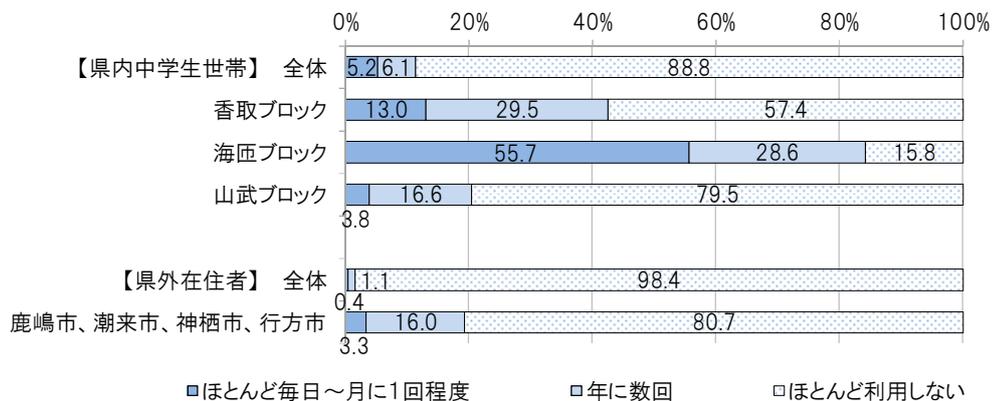
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■旭ショッピングセンター サンモール

県内中学生世帯では、立地している「海匝ブロック」「香取ブロック」が、それぞれ84.3%、42.5%と多く、それに「山武ブロック」が20.4%で次いでいる。なお、海匝ブロックでは、「ほとんど毎日～月に1回程度」(55.7%)となっており、「年に数回」(28.6%)より27.1ポイント高くなっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は3ブロックだった。

県外在住者では鹿嶋市周辺(19.3%)以外は1割に満たない状況となっている。

図表6-2-67 旭ショッピングセンター サンモールの吸引状況



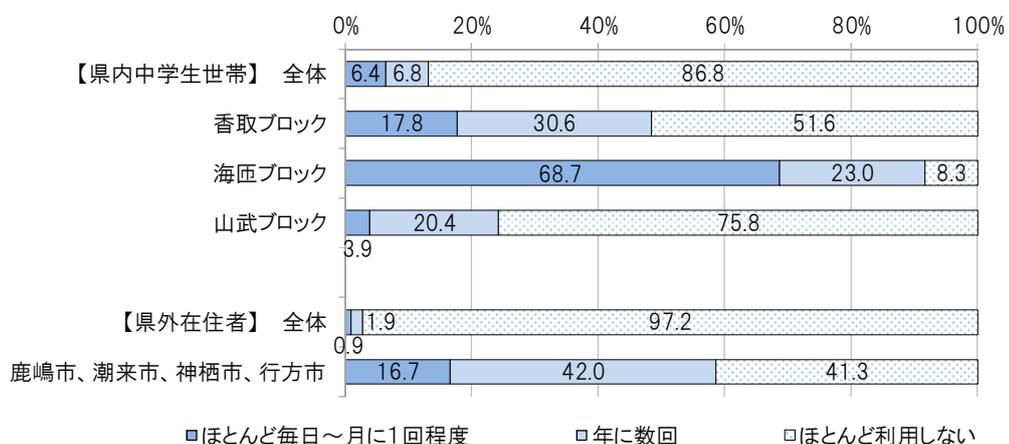
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■イオンモール銚子

県内中学生世帯では、立地している「海匝ブロック」「香取ブロック」が、それぞれ91.7%、48.4%と多く、「山武ブロック」が24.3%で次いでいる。なお、海匝ブロックでは、「ほとんど毎日～月に1回程度」(68.7%)となっており、「年に数回」(23.0%)より45.7ポイント高くなっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は3ブロックだった。

県外在住者では鹿嶋市周辺(58.7%)以外は1割に満たない状況となっている。

図表6-2-68 イオンモール銚子の吸引状況



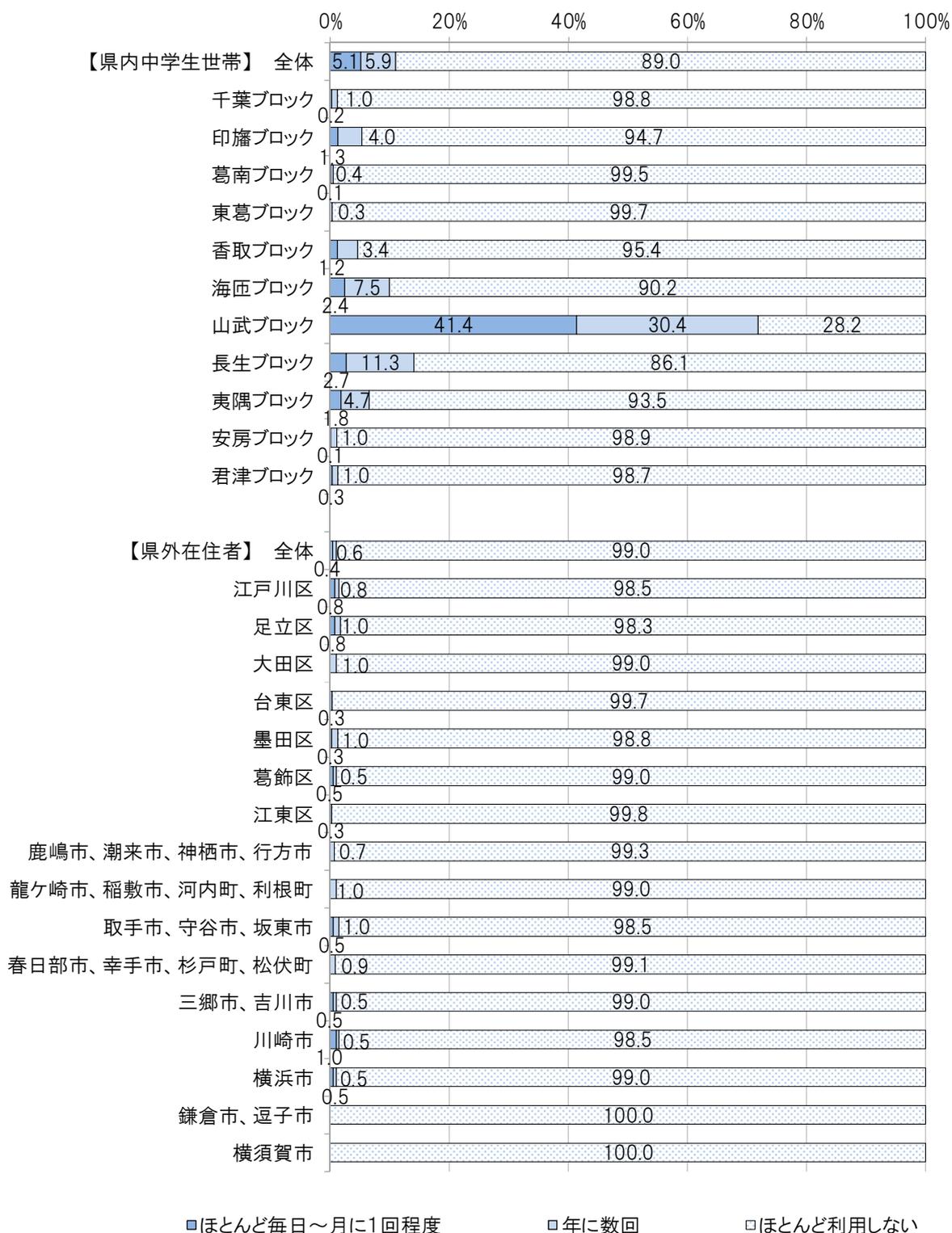
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■サンピア（東金ショッピングセンター）

県内中学生世帯では、立地している「山武ブロック」が71.8%で最も多く、その他は「長生ブロック」が14.0%となっている以外、1割に満たない状況である。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は2ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-69 サンピア（東金ショッピングセンター）の吸引状況



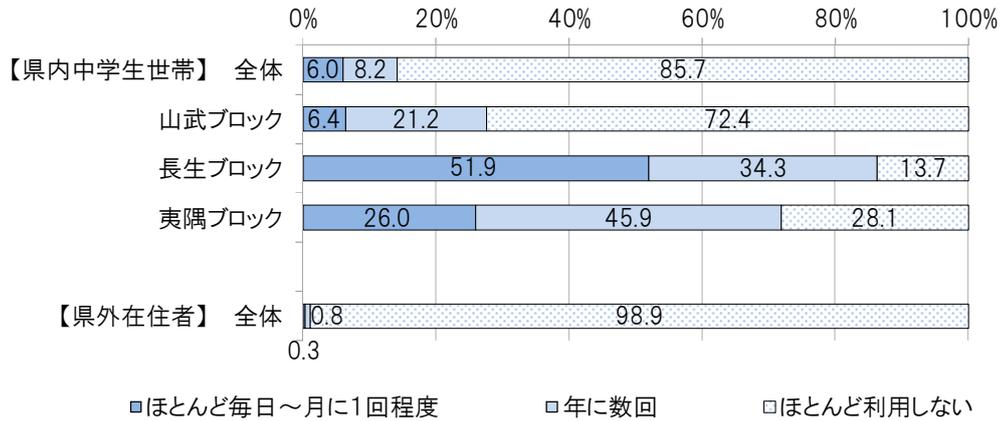
第6章 アンケート結果

■茂原ショッピングプラザアスモ

県内中学生世帯では、立地している「長生ブロック」「夷隅ブロック」が、それぞれ86.2%、71.9%と多く、「山武ブロック」が27.6%で次いでいる。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は3ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-70 茂原ショッピングプラザアスモの吸引状況



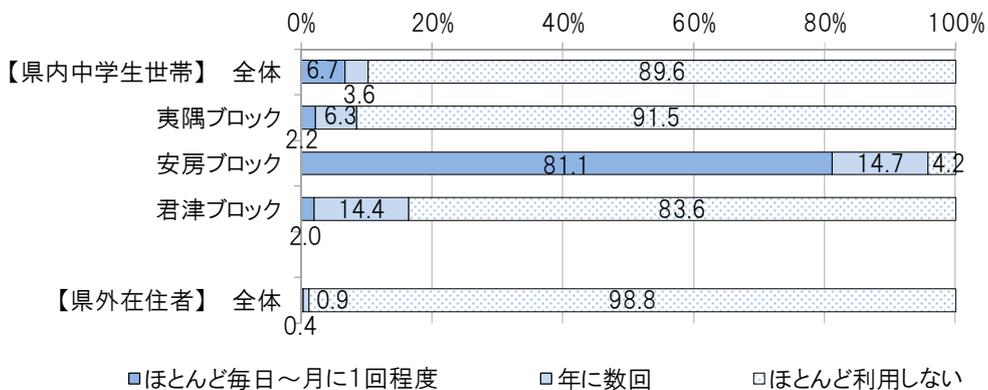
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■イオンタウン館山

県内中学生世帯では、立地している「安房ブロック」が95.8%を占めており、その他は「君津ブロック」が16.4%となっている以外、1割に満たない状況となっている。なお、安房ブロックでは、「ほとんど毎日～月に1回程度」(81.1%)となっており、「年に数回」(14.7%)より66.4ポイント高くなっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は2ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-71 イオンタウン館山の吸引状況



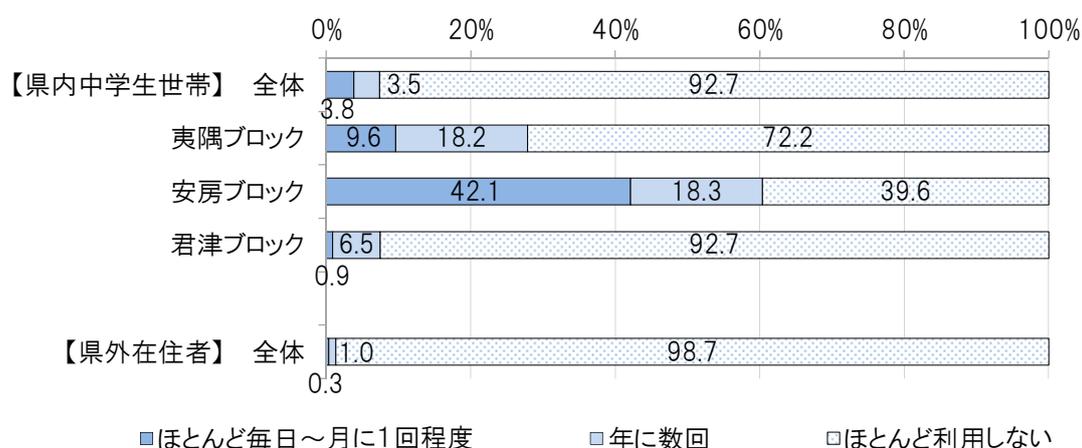
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■イオン鴨川ショッピングセンター（フローレ鴨川）

県内中学生世帯では、立地している「安房ブロック」が60.4%で最も多く、その他は「夷隅ブロック」が27.8%となっている以外、1割に満たない状況となっている。なお、安房ブロックでは、「ほとんど毎日～月に1回程度」（42.1%）となっており、「年に数回」（18.3%）より23.8ポイント高くなっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は2ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-72 イオン鴨川ショッピングセンター（フローレ鴨川）の吸引状況



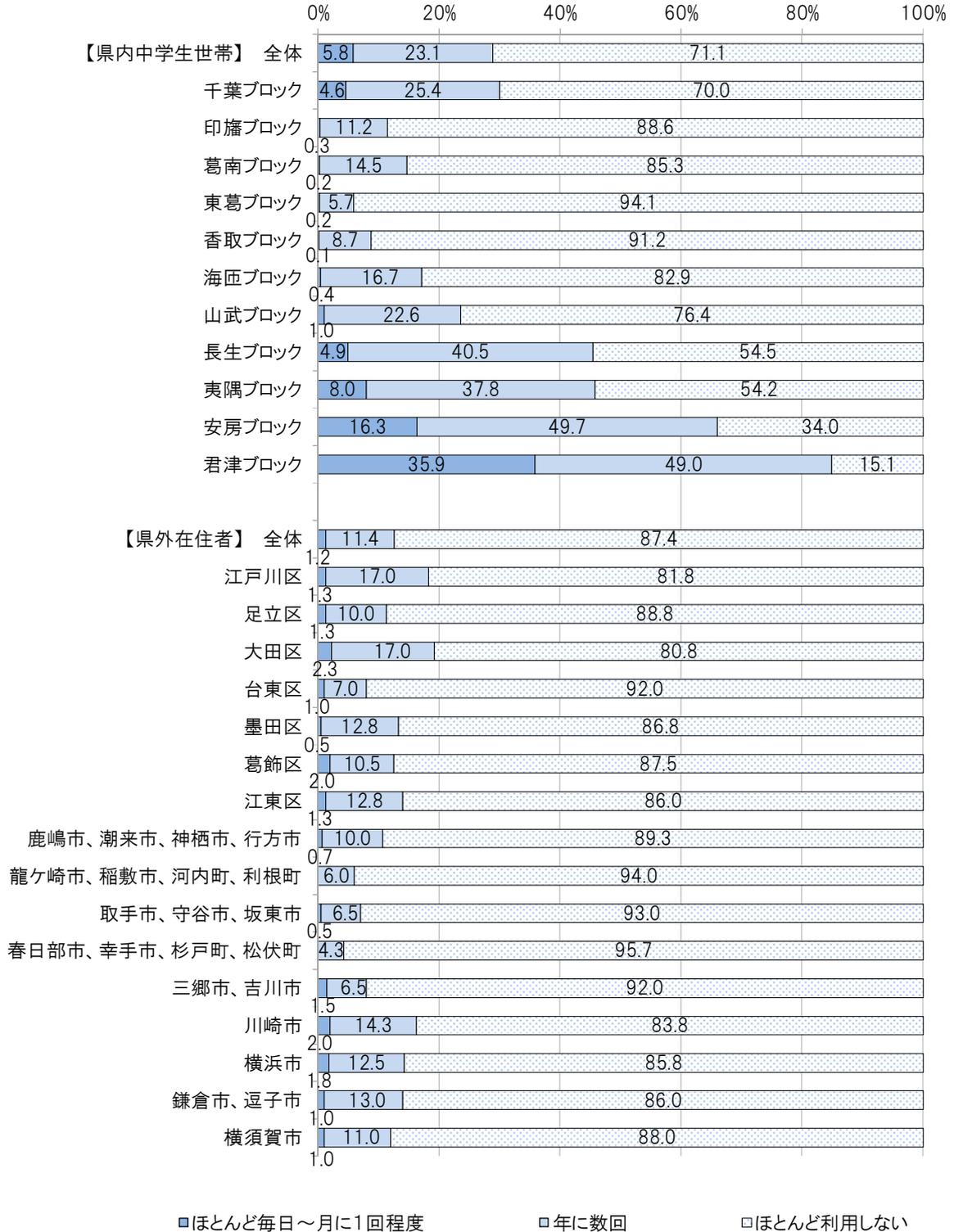
※「ほとんど利用しない」が95%以上のブロックの記載は省略

■三井アウトレットパーク木更津

県内中学生世帯では、立地している「君津ブロック」が84.9%を占めて最も多く、以下「安房ブロック」(66.0%)、「夷隅ブロック」(45.8%)、「長生ブロック」(45.4%)が続いている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は9ブロックだった。

県外在住者では、「大田区」(19.3%)、「江戸川区」(18.3%)で2割近くとなっており、多くのブロックで1割を超えている。

図表6-2-73 三井アウトレットパーク木更津の吸引状況

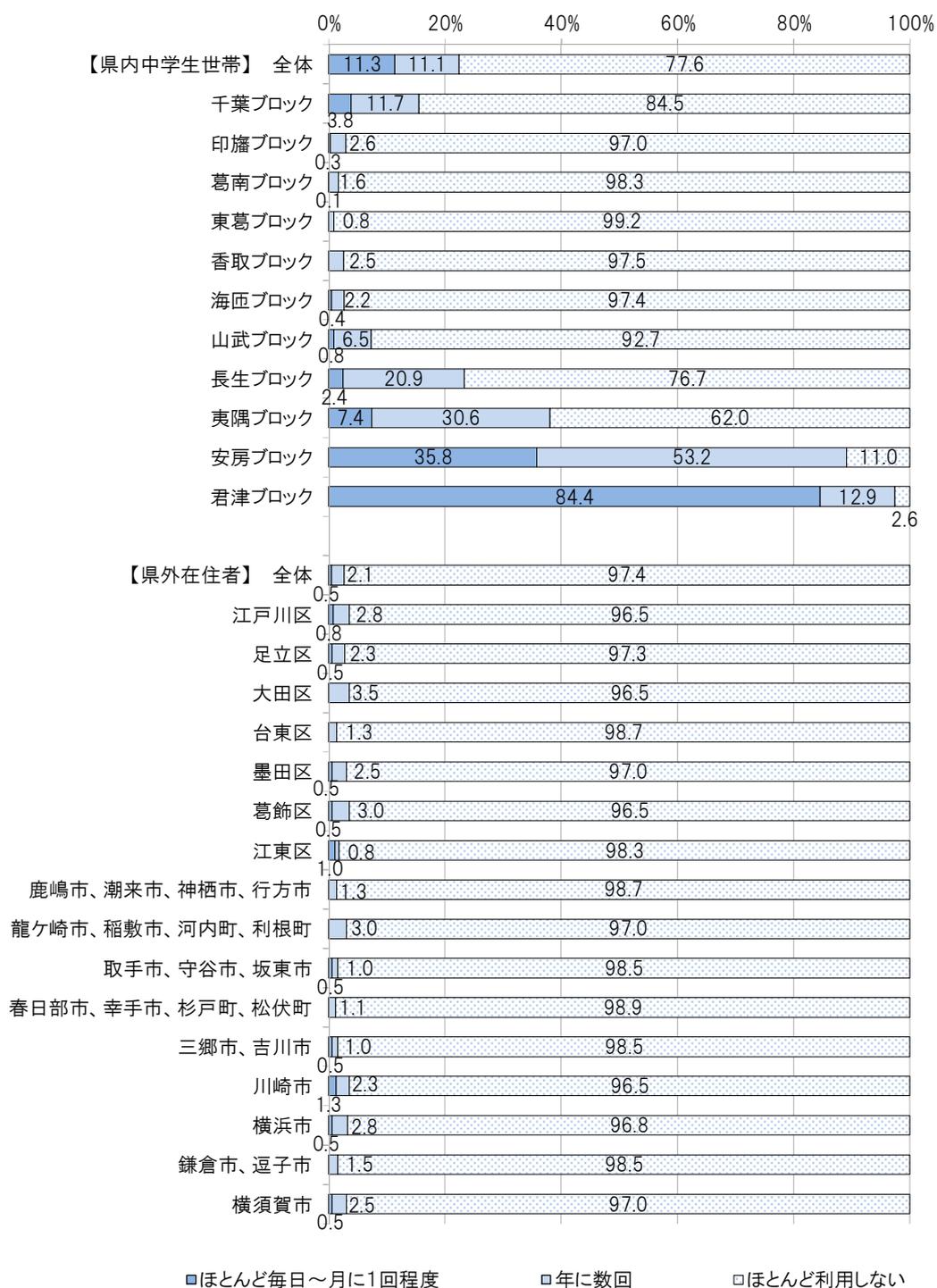


■イオンモール木更津

県内中学生世帯では、立地している「君津ブロック」が97.3%を占めて最も多く、以下「安房ブロック」(89.0%)、「夷隅ブロック」(38.0%)、「長生ブロック」(23.3%)が続いている。なお、君津ブロックでは、「ほとんど毎日～月に1回程度」(84.4%)となっており、「年に数回」(12.9%)より71.5ポイント高くなっている。県内中学生世帯で“利用している”人の割合が1割以上のブロック数は5ブロックだった。

県外在住者では、全てのブロックで1割に満たない状況となっている。

図表6-2-74 イオンモール木更津の吸引状況

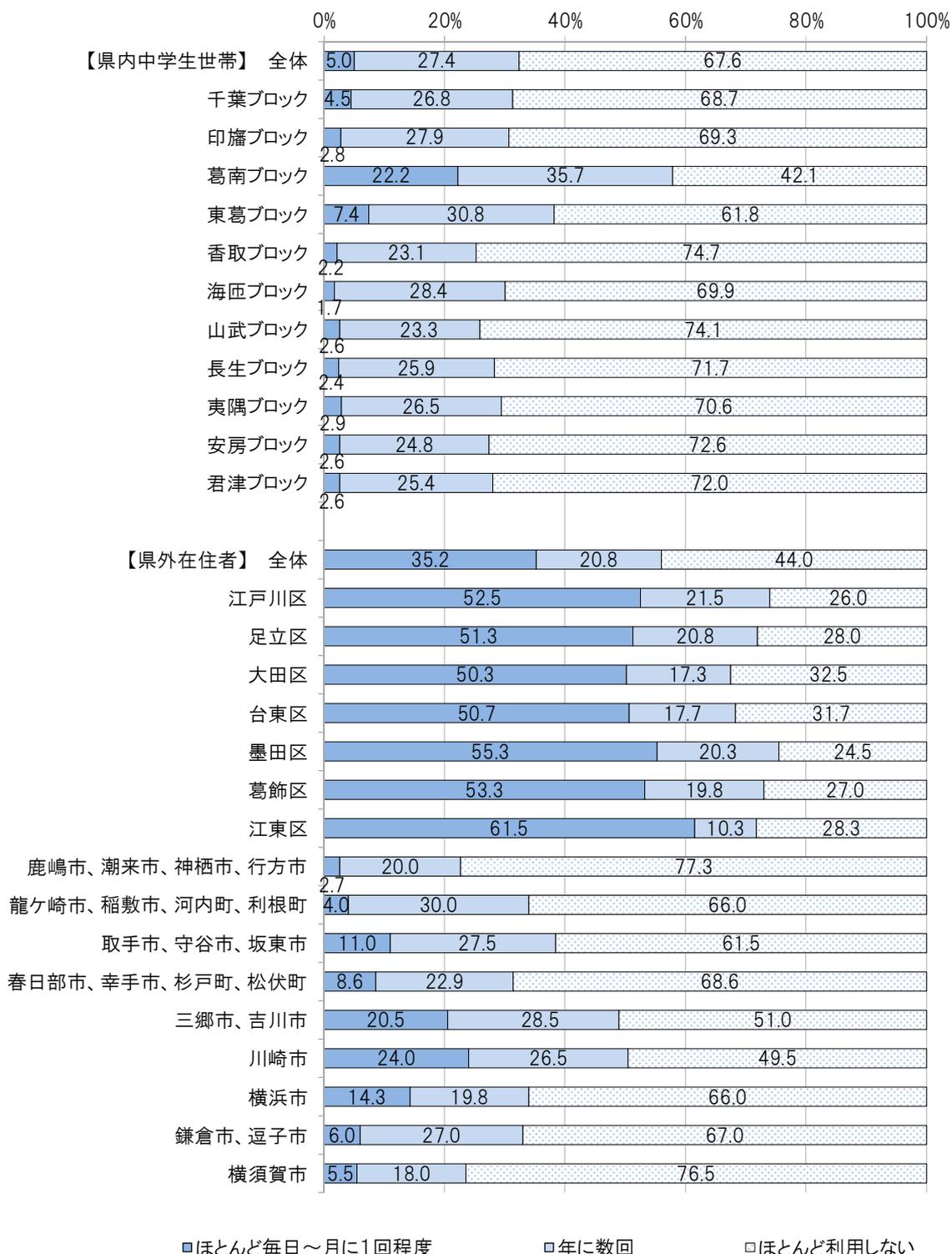


■東京都内の大型小売店

県内中学生世帯では、「葛南ブロック」が57.9%と最も多く、以下「東葛ブロック」(38.2%)、「千葉ブロック」(31.3%)、「印旛ブロック」(30.7%)、「海匝ブロック」(30.1%)が続いている。上位2ブロック以外は、2割台半ばから3割台前半に収まり、大きな差はみられない。

県外在住者では、都内の各区で6割台、7割台を占めており、それ以外の「三郷市、吉川市」「川崎市」で5割前後となっている。

図表6-2-75 東京都内の大型小売店の吸引状況

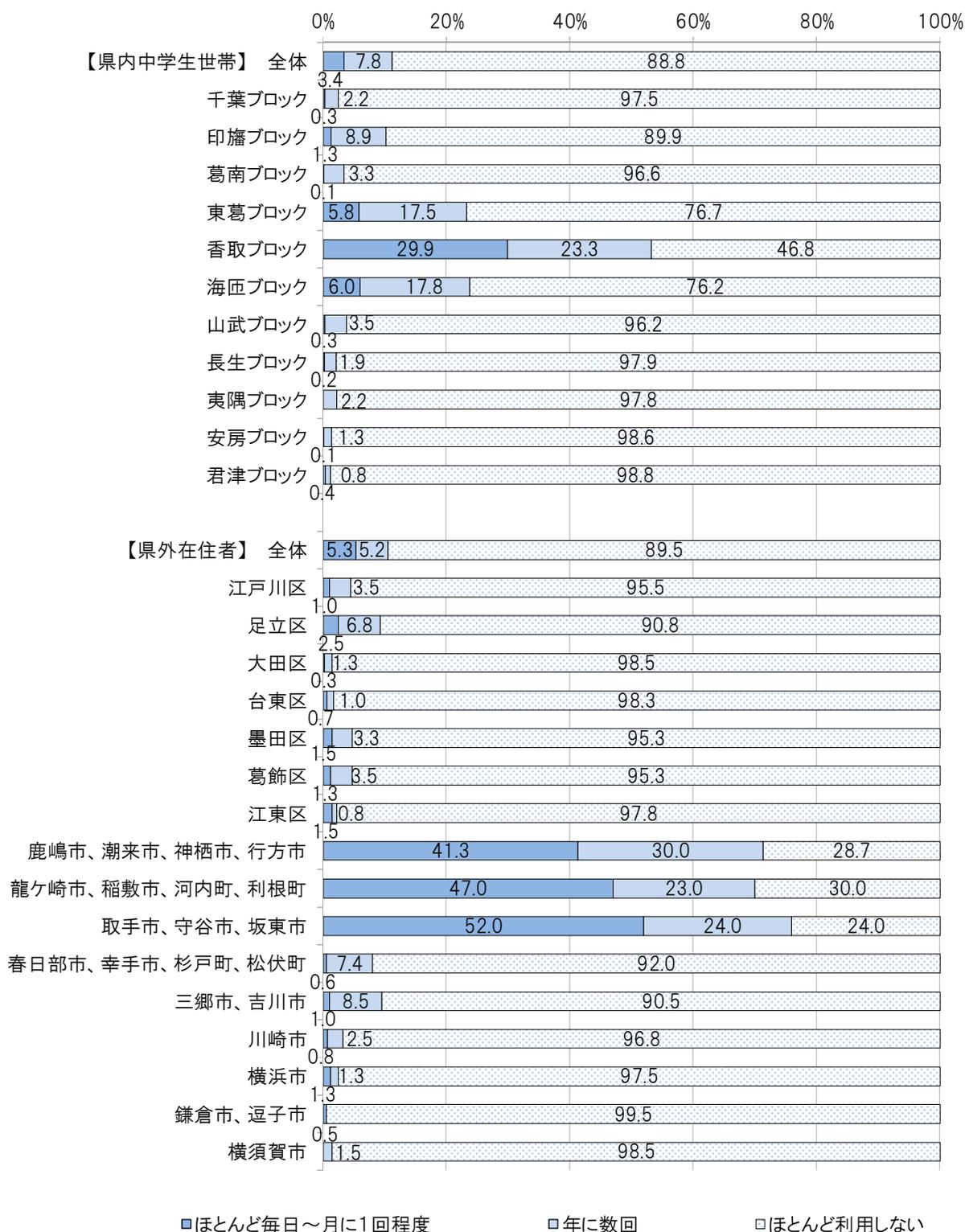


■茨城県内の大型小売店

県内中学生世帯では、「香取ブロック」が53.2%と最も多く、以下「海匝ブロック」(23.8%)、「東葛ブロック」(23.3%)が続いている。

県外在住者では、茨城県の各ブロックで7割台を占めている以外は、1割に満たない状況となっている。

図表6-2-76 茨城県内の大型小売店の吸引状況



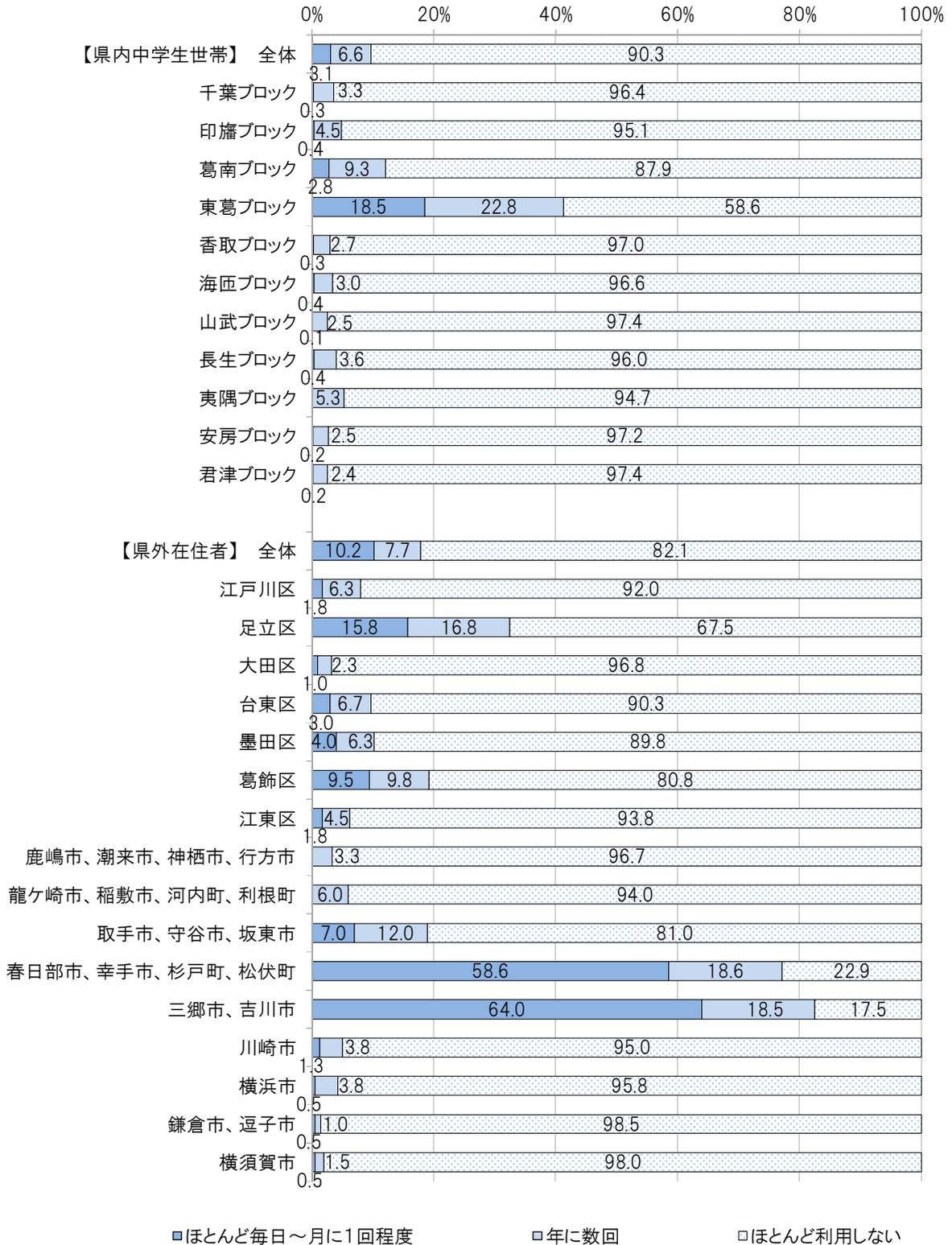
第6章 アンケート結果

■埼玉県内の大型小売店

県内中学生世帯では、「東葛ブロック」が41.3%と最も多く、その他は「葛南ブロック」が12.1%となっている以外、1割に満たない状況となっている。

県外在住者では、埼玉県の各ブロックで7割台、8割台となっており、「足立区」で3割を超えている。

図表6-2-77 埼玉県内の大型小売店の吸引状況

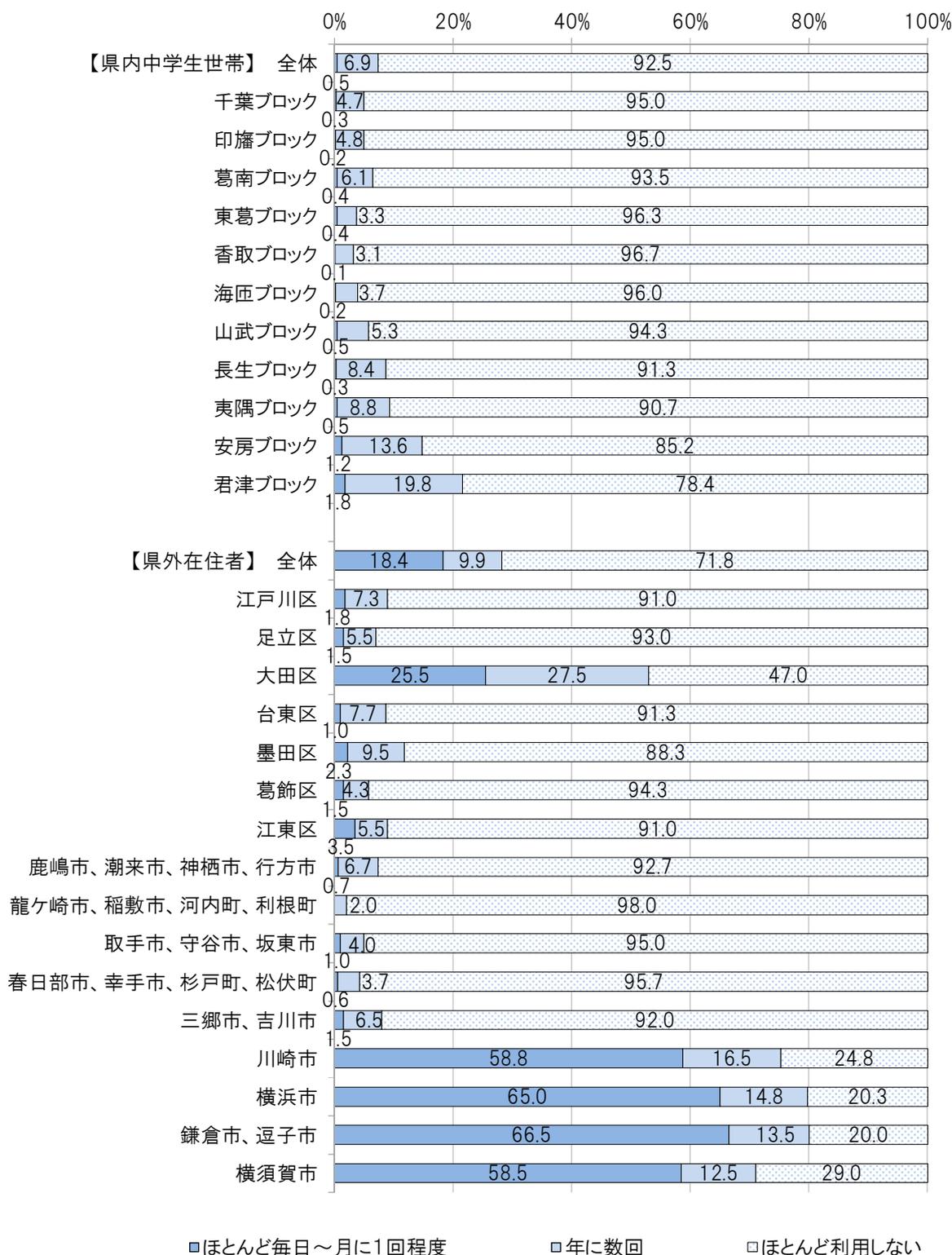


■神奈川県内の大型小売店

県内中学生世帯では、「君津ブロック」が21.6%と最も多く、「安房ブロック」が14.8%で次いでいる。その他は1割に満たない状況となっている。

県外在住者では、神奈川県の各ブロックで7割台、8割台となっており、「大田区」で5割を超えている。

図表6-2-78 神奈川県内の大型小売店の吸引状況



## 第6章 アンケート結果